

2024 年度

教育・研究業績報告集

神戸女学院大学 専任教員

2025 年 7 月発行

神戸女学院大学 学長室 (FD センター)

TEL (0798) 51-8582

目次

国際学部 英語学科

教授

Nathaniel CARNEY.....	1
松尾 歩	2
白井 由美子.....	3
立石 浩一	6
和氣 節子	8
James Gongliang WONG	9

准教授

Susan JONES.....	10
中村 昌弘	12

専任講師

古東 佐知子.....	13
-------------	----

国際学部 グローバル・スタディーズ学科

教授

Shawn BANASICK.....	14
山崎 幸治	15
米川 正子	16

准教授

南出 和余	19
瀬戸 智子	21
Goran VAAGE.....	23

文学部 総合文化学科

教授

岩間 文雄	25
景山 佳代子.....	26
金田 知子	28
川瀬 雅也	28
河島 真	31
北川 将之	32
藏中 さやか.....	34
三木 順子	35
三杉 圭子	36
中野 敬一	38

奥野 佐矢子.....	39
清水 学.....	41
建石 始.....	42
米田 眞澄.....	44
准教授	
傅 喆.....	45
桐生 裕子.....	47
小林 隆道.....	48
栗山 圭子.....	49
大澤 香.....	50
朴 秀娟.....	51
戸江 哲理.....	54
専任講師	
藤岡 達磨.....	56
佐藤 園子.....	58
田村 美由紀.....	60
音楽学部 音楽学科	
教授	
Xavier LUCK.....	62
松本 薫平.....	70
なかにし あかね.....	73
佐々 由佳里.....	76
島崎 徹.....	79
准教授	
古田 昌子.....	81
稲本 渡.....	83
松浦 修.....	86
岡田 将.....	88
八木澤 教司.....	93
専任講師	
崎谷 明弘.....	102
心理学部 心理学科	
教授	
石谷 真一.....	106
木村 昌紀.....	108
小林 知博.....	111

三浦 欽也	112
須藤 春佳	114
鶴田 英也	117
矢野 円郁	118
吉益 光一	120
准教授	
西嶋 雅樹	122
若佐 美奈子	124
専任講師	
宮脇 英子	128
人間科学部 環境・バイオサイエンス学科	
教授	
張野 宏也	129
上 泰	131
三宅 志穂	134
中川 徹夫	136
佐藤 友亮	140
高橋 大輔	141
高岡 素子	143
横田 弘文	145
准教授	
西海 信	146
専任講師	
高木 俊人	148
体育研究室	
准教授	
小坂 美保	150
安田 友紀	153
共通英語共通教育センター	
准教授	
田岡 千明	154

- ・掲載対象は2025年4月の在職教員（職名は2024年4月時点）
- ・新任教員は除く。
- ・学科、アルファベット順

Nathaniel CARNEY

学位						
B.A., M.A., MET, Ph.D.						
専門分野						
Education/Applied Linguistics						
研究課題						
Education/Applied Linguistics						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
English I ,III,Graduation Thesis Seminar I , II						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
Affordances and Limitations of AI tools for oral proficiency development	2024.05.18	JALTCALL 2024 Conference	単			
Conversational AI and L2 listening	2024.07.13	Listening Conference 2024	単			
Improving Spoken English Through AI: Reviewing Current Research	2024.08.29	63rd JACET International Convention	単			
Can AI Teach Us to Speak Our L2?	2024.11.16	JALT 2024 International Conference	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
Examining the benefits and limitations of using AI for developing L2 speaking ability. AI使用による第二言語スピーキング能力開発のメリットとデメリットの調査	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)		代	300		
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

松尾 歩

学位						
文学士, M.A., Ph.D.						
専門分野						
言語学						
研究課題						
第1言語習得						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
Language and Human Beings, Syntax I, II, Psycholinguistics, Graduation Thesis Seminar I, II						
<u>担当授業（大学院）</u>						
統語論演習						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
How Lanugage Choice Affects the Encoding of Motion Events	2024.08.27-30	LAGB Annual General Meeting	共	薦野楓香		
The Old Man Knows the Exceptions: Comparing Japanese and Vietnamese Sensitivity to Partial Rules in English	2024.08.27-30	LAGB Annual General Meeting	共	Nigel Duffield		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
語彙構築とバイアスー健常児とダウン症児の対照研究ー	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)		代	0	2021	2024
Setting a Child's Linguistic Parameters	コネチカット大学		分	814	2022	2026
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2020.4-現在	日本英語学会、評議委員					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
2012.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員					
2016.04-現在	日本英語検定協会TEAP試験面接委員					
海外での活動						
期間	国名	概要				

備考：2023.08-2024.08 海外留学

白井 由美子

学位			
文学士, P.G.Diploma, M.A.			
専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法, 早期英語教育, 誤答分析			
教育活動			
担当授業（大学）			
初期神戸女学院, Graduation Thesis Seminar I, II, 英語科教育法 I, II, III, IV, English Proficiency, 教職実践演習（中・高）, 教育実習 I, クローバーゼミ, Tutorial for Exchange Student			
担当授業（大学院）			
-			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2024.05.09 2024.07.25	英文学科教育実習生	2024年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会も行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2024.10.05	教職課程履修中の英文学科4年次学生3名と帝塚山学院中学校1年生90名	英文学科教職課程履修中の4年次学生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生90名の生徒を対象に、クイズ形式で本学のことを学べる授業を行った。準備のために事前に数回指導を行った。
OG教員を招いての授業	2024.10.17 2025.01.09	英文学科教職課程3年次、4年次学生、及び科目等履修生	英文学科教職課程科目（英語科教育法、教職実践演習）及びゼミで、本学を卒業して教諭として教壇に立っているOG教員2名に来て頂いて、現場での様子を話して頂いた。
保護観察官を招いての講義	2024.10.31	英文学科教職課程3年次、4年次学生、及び科目等履修生	学校現場での様子から今の社会で起きている若者の問題までまずは話を聞いて、その問題を起こした若者たちがどのように更生していくのか等、話を聞いた。
4年次学生による教員採用試験合格体験談の会	2024.10.31 2024.11.07	全学教職課程履修学生	福井県（小学校）、兵庫県（中学校）の採用試験に合格した2年次学生にそれぞれ学習方法、授業との両立方法、スクールサポーターについて等、合格のコツを後輩のために話してもらった。

指定校推薦合格者のための国際学部交流会	2025.02.05	指定校推薦合格者	指定校推薦合格者のために国際学部が開催する交流会にて、TOEICの学習の仕方を伝えた。入学前にクラス分け試験としてTOEICを受験することから、すぐに準備を始められるよう学習に必要なことを話すと同時に激励した。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2024年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生及び留学生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にはコンサルテーションを、そして作成後には、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。
教員志望学生及び教職大学院進学希望者への指導	2024年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、教員採用試験について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。 (2024年度は、公立中学校教諭に1名、公立小学校教諭1名という結果となった。)
卒業論文作成に関するケア	2024年度	英文学科4年次ゼミ生	卒業論文がはかどらない学生に対して、重点的に個別指導を行った。
研究活動			
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共 共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD			
学術論文			
学会発表			
学外研究助成金			(支給額は当該年度の直接経費配分額)
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円) 開始年度 終了年度
学内研究助成金			
その他(著書、学術論文以外)の執筆および訳書			
挨拶文「KCSSES News letter」	2025.3	神戸女学院大学英語英文学会	単 p.1。
学会役員			
就任期間	学会役員名		

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
兵庫県立西宮北高等学校探究授業、発表 会見学及び教員研修会	2024.06.25 2025.03.10	兵庫県立西宮北高等学校	単	1年生、2年生の探究授業及び発表見 学、その後の教員研修会にて助言
アサンプション国際高等学校英語及び同 中学校スピーチコンテスト審査員	2024.09.20 2025.02.06	アサンプション国際高等 学校・同中学校	単	英語スピーチコンテストの審査
兵庫県立尼崎小田高等学校英語科授業見 学及び教員研修会	2024.10.28	兵庫県立尼崎小田高等学 校	単	3年生の英語科授業見学及びその後の 教員研修会にて指導助言
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員			
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験（TEAP）連絡協議会参加大学委員			
2017.04-現在	社会福祉法人ソフィア福祉会　バラホーム保育所評議員			
その他社会活動上特記すべき事項				
2010.07-現在　　西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校での英語活動ボランティア				
西宮市立山口小学校、西宮浜義務教育学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして活動を行っている。その事前指 導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生や先生方、また、保護者からも高い評価を得ていることが分 かった。活動を体験した児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても気さくに話しかける児童の様子が見られる等、英語活動の効果についても伺っている。来年度も今年度に引き続き活動をさせて 頂くことになっており、このボランティア活動は地域貢献、社会貢献につながる活動であると言える。 また、活動を通して、学生も教えることに対する意識を高め、多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生 の多くが教職の道に進んでおり、小学校にとっても学生・大学にとってもプラスの関係が築けている。				
海外での活動				
期間	国名	概要		

立石 浩一

学位				
教養学士, 教育学修士, Ph.D.				
専門分野				
言語学				
研究課題				
言語理論の哲学的評価, 英語学習者の音声知覚・発話, 文法部門のインターフェース				
教育活動				
担当授業（大学）				
Introduction to Linguistics I , II ,Phonetics,Phonology I ,Graduation Thesis Seminar I , II ,Introduction to Japanese Culture				
担当授業（大学院）				
Special Lecture on the English Language,言語理論入門				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
資料等をすべてMoodleに置き、学生の便宜をはかる。	通年	全科目	少なくとも授業の1週間前には置き、予習ができるようにする。補助資料も置くことで、復習の便宜もはかる。	
毎回の授業の質問、コメントをMoodleの課題として義務化。	通年	全科目	質問、コメントに対しては、まずはMoodle上で回答、改めて次回授業の冒頭で口頭でも答える。	
授業録画のLoomサーバを使つての配信	通年	ゼミを除く全科目	復習のため、学生がいつでも視聴できるようにする。	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"How Do Humans Evaluate AI-made Haiku Poems?"(ポスター発表)	2024.5.4	The 11th Conference on Language, Discourse and Cognition(5/3-4 National Taiwan University)	共	Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi
"How are prosodic boundaries perceived in Japanese?" (口頭発表)	2024.11.10	日本言語学会第169回大会 (11/9-10 北海道大学)	共	Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi
"Are We Biased against AI-made Haiku Poems?" (口頭発表)	2025.1.10	The 101st Annual Meeting of the Linguistic Society of America (1/9-12 Marriott Philadelphia Downtown)	共	Koichi Tateishi. Shinobu Mizuguchi

"Prosodic Boundary Processing is Language-dependent" (ポスター発表)	2025.1.11	The 101st Annual Meeting of the Linguistic Society of America (1/9-12 Marriott Philadelphia Downtown)	共	Shinobu Mizuguchi, Koichi Tateishi		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
「勝田恭平折り紙作品集2」	2024.6.1	おりがみはうす	共	勝田恭平著、山口真編、立石浩一訳		
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2023.4.1 - 現在		日本折紙学会評議員				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名等				
2024.4-2025.3		公益財団法人大学基準協会 大学評価分科会 主査				
2023.4-現在		一般社団法人日本私立大学連盟教学担当理事者会議幹事会 委員				
海外での活動						
期間	国名	概要				

researchmap ; <https://researchmap.jp/tatekoo0417>

和氣 節子

学位						
文学士, 文学修士, 博士 (文学)						
専門分野						
イギリスロマン派文学・思想						
研究課題						
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム, 比較思想 (ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点), 英文学と聖書, 環境文学						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
Romantic Literature and Culture, Graduation Thesis Seminar I, II, Role Play Workshop						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金						
				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名等				
海外での活動						
期間	国名	概要				

researchmap ; <https://researchmap.jp/2525-AA>

James Gongliang WONG

学位						
San Francisco State University, MA : TESL/TEFL; University of California, Berkeley, BA: History						
専門分野						
英語教育学						
研究課題						
言語学習の動機づけ						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
English II, III, Advanced Writing, Graduation Thesis Seminar II, クローバーゼミ						
<u>担当授業（大学院）</u>						
人間科学特別講義 V, 人間科学特別講義 A						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
"Teaching Paragraph Structure: Techniques to build learner confidence and competence"	2025.2.14-16	21st Annual CamTESOL Conference	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

Susan JONES

学位						
B.S.S., M.A.						
専門分野						
Translation						
研究課題						
Children's Literature in Translation, Media Translation, Teaching Translation, Machine Translation						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
Translation Theory and Technique I, II, (III), Graduation Thesis Seminar I, II, クローバーゼミ, Introduction to Japanese Culture						
<u>担当授業（大学院）</u>						
翻訳の理論と実践Ⅰ, 通訳実習Ⅰ, Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
いたばし国際絵本翻訳大賞の課題指導	2024年11月	通訳翻訳プログラムの学生3名	いたばし国際絵本翻訳大賞のに参加した絵本翻訳について指導			
OJT 翻訳	2024年7月	文学研究科 英文学専攻 通訳・翻訳コース 院生 3名	ハワイ州在 Nisei Veterans Memorial Center資料館紹介ビデオ字幕翻訳作業の指導			
OJT 翻訳	2024年10月	文学研究科 英文学専攻 通訳・翻訳コース 院生 3名	NPO法人Deep People の記事5本翻訳作業の指導			
EATPA Translation Jam 翻訳イベント参加	2024年9月30日	文学研究科 英文学専攻 通訳・翻訳コース 院生 6名	Leeds大学のEast Asian Translation Pedagogy Advance主催したオンライン翻訳イベントに大学院生と参加した			
Riitta Oittinen氏特別講義を企画	2024年11月6日	通訳翻訳プログラムの学部生と院生15名	絵本翻訳家Riitta Oittinen氏を招待した			
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2024年1月～2025年12月	Translator Coordinator, SCBWI Japan					
2024年1月～2025年12月	Steering Committee Member, SWET (Society of Writers, Editors, & Translators)					

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
Found in Translation literary translation circle	2024年4月～ 2025年3月	オンライン	単	KC graduates gathered every three weeks throughout the year to work on a joint translation project.
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		
2024年4月18日	アメリカ	SCBWI主催DEIに関するパネルディスカッションにパネリストとして参加した		

中村 昌弘

学位					
学士（法学）, 修士（法学）					
専門分野					
神経生物学, 通訳学・通訳教育学					
研究課題					
三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究, 情報デザインとしての通訳, 分析力・理解力・表現力を高める通訳教育					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
Interpreting: Theory and Technique I, II, III, Business Interpreting, Graduation Thesis Seminar I, II, Tutorial for Exchange Student					
<u>担当授業（大学院）</u>					
翻訳理論・教授法 II, 逐次通訳演習 I, II, 同時通訳演習 I, II, 通訳実践特別講義, 通訳実習 I, II					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
授業録画	前&後期授業期間	履修者	E215ab, E315ab, E415ab, E398ab, E497ab の担当クラスの履修者のうち欠席者に向けて、すべての授業を録画し、いつでも視聴できるようにした。		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
その他社会活動上特記すべき事項					
第15回絵本翻訳コンクールにて、公式Webサイト更新作業（業者とのやり取り）、募集要項やよくある質問の執筆、チラシのデザイン、SNS運用（YouTube, Instagram, X）、動画作成（応募方法の解説、結果発表等）を行なった。					
海外での活動					
期間	国名	概要			

古東 佐知子

学位						
修士（言語文化学）, M.A., 博士（言語文化学）						
専門分野						
アメリカ文学						
研究課題						
アフリカ系アメリカ人の文学、ポストコロニアル批評						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
Role Play Workshop, Introduction to Literature I, II, Modern Literature and Culture, American Literature and History, Graduation Thesis Seminar I, II, クローバーゼミ						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
ネラ・ラーセン のPassingにおける国際性 と人種の分類批判 ーレイモンド・ウィリアムズ のモダニズム 論を参照してー	2024.12	神戸女学院大学論集 = Kobe College studies / 研究所委員会 編 71 (2)		単著 pp.17-29		
学会発表						
学外研究助成金						
				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
アフリカ系のディアスポラ作家達による モダニズム形成	日本学術振興会科学研究費補助金 若手研 究		代	600	2023	2026
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2023.8-2025.7	多民族研究学会 大会運営委員					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

Shawn BANASICK

学位						
B.A., M.A., Ph.D.						
専門分野						
International Relations						
研究課題						
US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa, Q methodology						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
International Relations, Topics in International Relations, Graduation Thesis Seminar I, II, Field Study in Global Cities, Life Skills for a Global World, Sustainability and Data Literacy, Tutorial for Exchange Student, Current Issues in Japan						
<u>担当授業（大学院）</u>						
American Studies						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
その他研究活動上特記すべき事項						
事項	年月	概要				
EQ Configurator v7.0.0 (academic software)	9/4/2024	https://github.com/shawnbanasick/eq_web_configurator				
EQ Web Sort v7.0.0 (academic software)	9/4/2024	https://github.com/shawnbanasick/eq-web-sort				
KADE v1.3.1 (academic software)	6/10/2024	https://github.com/shawnbanasick/kade				
Quincy v0.1.0 (academic software)	3/28/2025	https://github.com/shawnbanasick/quincy				
Quincy Configurator v0.3.1 (academic software)	3/30/2025	https://github.com/shawnbanasick/quincy-configurator				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

山崎 幸治

学位						
社会学士、M.Sc., Ph.D. (Economics)						
専門分野						
開発経済学						
研究課題						
貧困削減、紛争と民族間格差、社会開発						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
Introduction to Global Studies I ,Global Business,Topics in Global Business,Graduation Thesis Seminar I , II ,Introduction to Sustainability Studies,クローバーゼミ,The World Economy						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
Countries and Regions: Dynamic Interconnectivity (Open-access book: https://link.springer.com/book/10.1007/978-981-97-2835-0)	2024	Palgrave Macmillan Singapore	共	Jia Li, Takahiro Ito, Ramila Usoof-Thowfeek, Koji Yamazaki, pp.219-252		
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				
2024.9.1 - 2025.1.31	オーストラリア	Dr. Panharoth Chhay (Grand-funded Researcher, University of Adelaide) と "Electricity Consumption and Respiratory Health in Rural Cambodia" と題する共著論文を完成させ、環境経済学の査読付きトップ・ジャーナルである Journal of Environmental Economics and Management に投稿し、現在 2 名のレビューアーたちによる査読中である。				

researchmap ; <https://researchmap.jp/7000004111>

米川 正子

学位				
文学士, University of Diploma in Social Science, Master of Social Science in International Relations, 博士（学術）				
専門分野				
難民研究、紛争分析、アフリカ政治				
研究課題				
難民と安全保障、人口操作（紛争、強制移動と国家建設）				
教育活動				
<u>担当授業（大学）</u>				
Special Lecture in Global Studies A, Graduation Thesis Seminar I, Field Study in Global Cities, Field Study B, クローバーゼミ, Migration Studies				
<u>担当授業（大学院）</u>				
-				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
学生には可能な限り学外のイベントや講演に参加して、大学ではなかなか出会うことができない「本物」と触れる機会をつくるように促した。	2024.7,9,10,11, 2025.1	E398、E238、W134	Annual Conference of Japan Society of African Studiesにてアフリカにルーツを持つ講演者との交流、難民申請者の裁判傍聴、難民申請者との食事と交流	
日本の負の遺産を学ぶように、ウトロ平和祈念館への見学と他大学留学生との交流を計画した。	2024.5	W110		
学生によるフィールドスタディー報告会をオンラインで企画し、参加者のアフリカ専門家からフィードバックを得た。	2024.1	E238		
UNHCR駐日代表らと、難民高等プログラムおよび難民映画祭に関して面談した。	2024.5		2025年度に開催を検討	
国際の視点から人権の問題を理解できるように、人権の活動家を招聘して一般公開講演会を開催した。	2024.12	全学部生、一般		
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
「「国家戦略」としての強制帰還の実態：ルワンダ愛国戦線（RPF）の事例から」（査読あり）	2025.3.31	難民研究ジャーナル14号	単	pp. 107-119。
学会発表				
"From 1994 Genocide in Rwanda to 1998 Genocide (Holocaust) in the Congo: Rethinking the Objectives of Atrocities"	2024.5.18	第61回日本アフリカ学会	単	

"Demographic Engineering: How Conflict and Forced Migration/ Displacement Affect Statebuilding in Rwanda and DR Congo"	2025.3.5	66th Annual Convention of International Studies Association	単			
「ルワンダ政府によるジェンダー平等政策がルワンダ国内NGOに及ぼす影響と課題」	2024.10.26	日本平和学会	単	コメンテーター		
その他の研究発表、演奏						
国際学部専門部会研究発表会	2024.6.20	神戸女学院大学	単	「なぜ難民が増加しているのか？ルワンダのジェノサイドとコンゴのホロコーストの事例から」		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
アフリカにおける難民/移民と安全保障－安全保障化に関する実証・理論的分析	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）		分	625	2024	2027
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
「ルワンダ虐殺発生から30年　今なお多い不明点　通説「民族対立が原因」を再考する」	2024.4.5	The Asahi Shimbun Globe＋	単	本記事は、ルワンダの歴史を知ろうとネット検索した日本の読者が、WikipediaとNHKに次ぐ3番目に目にする位置につけている。		
「ルワンダ虐殺の通説「国連の不介入」を再考する　ジェノサイドと隣国コンゴ紛争の関係」	2024.5.9	The Asahi Shimbun Globe＋	単			
「ジェノサイド発生前後のルワンダに関与した米国、その介入の意図と役割を理解する」	2024.7.6	The Asahi Shimbun Globe＋	単			
「ルワンダ大統領選挙でカガメ4選　「圧勝」の背景に対立候補迫害や「やらせ」の指摘も	2024.8.29	The Asahi Shimbun Globe＋	単			
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
『ムクウェゲ医師、平和への闘い「女性にとって世界最悪の場所」と私たち』出版記念イベント	2024.8.2	東京大学	単	内容：（コメンテーターとして参加）今後の改善点やムクウェゲ医師の心情 主催：東京大学未来ビジョン研究センター		
「「コンゴ紛争」とは？ルワンダ政府（RPF）・M23、コンゴ・ルワンダ難民の視点から」	2025.2.6	オンライン	単	内容：RPFの創設理由、M23の目標、ルワンダ難民の実態 主催：東京大学未来ビジョン研究センター		

渋谷教育学園渋谷高等学校生徒数名にルワンダのジェノサイドと国連の介入に関して指導。模擬国連の会議を運営するにあたり、議題をまとめた書類作成のため	2024.5.1	オンライン	単	上記のGlobe+記事を読んだ高校生からの問い合わせ
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2024.4.1～	NPO法人RITA-Congo 顧問			
その他社会活動上特記すべき事項				
2024.5.3. テレビ朝日「太下容子ワイドスクランブル」にて米川のコメントが読まれる				
2025.2.19 弁護士とNPO法人難民との共生ネットワーク(RAFIQ)のためにコンゴ難民申請者の日仏通訳				
海外での活動				
期間	国名	概要		

南出 和余

学位				
学士（文学），修士（人間科学），博士（文学）				
専門分野				
文化人類学, 映像人類学, バングラデシュ地域研究, 子ども研究				
研究課題				
バングラデシュの教育経験と社会変動, 民族誌映画制作				
教育活動				
担当授業（大学）				
Global Media & Communication, Topics in Global Media and Communication, Graduation Thesis Seminar I , II , Career and Life Design, Asian Studies, 現代アジア地域研究(IV)(南アジア), Introduction to Global Studies II, Introduction to Cultural Studies, Tutorial for Exchange Student				
担当授業（大学院）				
-				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
ゼミの卒業論文集を発行し、執筆したゼミ学生たちの記録にするとともに、次年度以降の後輩たちの動機付け及び参考になるようにした。	2024.3.	E497ab		
ゼミ(E497ab)とE332-2bで学生たちが制作した映像作品の学内上映会を開催するとともに、英文学科公式YouTubeで公開した。	2024.1.	E497ab/E332-2b		
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
"Lives of Probashir Bou in a Bangladeshi Village: Wives of Overseas Migrants in Waiting, Shongshar(Householding), and Navigating New Identity"	2024.6.13-14	Bangladesh Studies Network 8th Annual Conference 2024	単	
"Childhood Memoir with an Anthropologist: Filming the Life Path of The First Educated Generation in a Bangladeshi village, 2000-present"	2024.11.14	World Anthropological Union Congress	単	
"Temporal Power to Reform a Nation: Deyal Likhon by Generation Z in Bangladesh"	2024.11.16	International Symposium: Living Uncertainty: Everyday Lives of Youths and Elderlies in South Asia	単	
"Opening Remarks & Introduction"	2024.11.16	International Symposium: Living Uncertainty: Everyday Lives of Youths and Elderlies in South Asia	共	共同/菅野美佐子

その他の研究発表、演奏					
「政変を起こしたバングラデシュのZ世代－壁画の分析を通して」	2024.12.12	神戸女学院大学専門部会（国際学部）	単		
「政変を起こしたバングラデシュのZ世代－壁画の分析を通して」	2025.1.30	日本南アジア学会SAAG研究会	単		
"Temporal Power to Reform a Nation: Deyal Likhon by Generation Z in Bangladesh"	2025.2.25	University of California Los Angeles, USA	単		
学外研究助成金			(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
「不確実性の時代」の南アジアの社会変動－若者の社会対応を通して－	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）		代	2,000	2021 2024
ミャンマーの大学と在地との連携による地域活性化のための国際協働グローバル地域研究	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）		分	50	2021 2024
アジア・モンスーン地域の災害論の転換によるグローバル問題の解決にむけた学際的検討	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（A）		分	50	2022 2027
学内研究助成金					
日本における先達バングラデシュ研究者の研究スタイルに関する研究とアーカイブズ化	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)		代	300	
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書					
映画解説「サバ」	2024.3	『第20回大阪アジア映画祭』カタログ			
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2024.4-現在	日本文化人類学会代議員				
2024.9-現在	日本南アジア学会常務理事				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
女性学インスティテュート主催ドキュメンタリー映画上映会&監督トークの企画	2024.11.26	西宮市大学交流センター	共	『燃えあがる女性記者たち』主催/ジェンダーインスティテュート	
名古屋ユネスコ協会主催『メイド・イン・バングラデシュ』映画会解説	2025.1.25	名古屋国際センター	単	高校生向け	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
2022.09-2024.06	日本学術振興会国際事業委員会書面審査員				
2021.07-現在	財団法人大阪YMCA評議員				
2024.04-現在	西宮ユネスコ協会理事				
海外での活動					
期間	国名	概要			

瀬戸 智子

学位						
PhD in East Asian Languages and Civilizations (Japanese history)						
専門分野						
日本近現代文化史、ジェンダー研究						
研究課題						
近現代日本の大衆文化におけるジェンダー表象、日本の女子プロレスの歴史						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
Global Social Issues, Topics in Global Social Issues, Graduation Thesis Seminar I, II, Modern Japan in a Global Context, Field Study in Food and Culture, Current Issues in Japan						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
ゲスト講師による講義		2024.7.9	W157(1)受講生 & 学内関係者	龍谷大学教授・マイケル・ファーマノフスキー氏によるゲスト講義		
大阪コリアタウンでのフィールドワーク		2024.11.9	W111(2)a / W111(2)b 受講生	Vaage先生と学生を連れてコリアタウンでのキムチ作り体験と歴史資料館見学		
ゲスト講師による講義		2024.11.20	E206-2b 受講生 & 学内関係者	人権講演家・吉川ヒロ氏によるゲスト講義		
ゲスト講師による講義		2024.12.18	E332-2b 受講生 & 学内関係者	京都精華大学名誉教授・レベッカ・ジェニスン氏によるゲスト講義		
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
『女子プロレスの誕生・冷戦期日本の大衆文化とインターセクショナリティ』	2025.2.17	春風社	単			
学術論文						
学会発表						
"The Cold War Homosocial Bonds: Salarymen's Accounts of Female Professional Wrestlers in 1950s Japan"	2024.7.7	Asian Studies Conference Japan 2024	単			
[マゾヒスト作家・鬼山絢策が観た女子プロレスー戦後家父長制と冷戦文化]	2024.9.6	Antitled友の会第3回研究大会	単			
"The Socialist Politics of Parody Songs and Street Performances against the Russo-Japanese War (1904-05)"	2025.3.15	The Association for Asian Studies Annual Conference 2025	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
女子プロレスの誕生 冷戦期日本の大衆文化とインターセクショナリティ (1948-1969)	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)		代	600	2023	2025
学内研究助成金						

その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書				
書評：「学ぼうジェンダー平等・『地獄の反逆者 松村喬子遊郭関係作品集』」	2024.9.22	『兵庫民報』	単	p.3
書評：「水田宗子著 崖の上の家 父なるものの凋落と復活」	2025.1.24	『週刊読書人』	単	p.6
学会役員				
就任期間	学会役員名			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		

Goran VAAGE

学位						
B.A. (文化社会学), 修士 (言語・文化), Ph.D. (言語・文化)						
専門分野						
社会言語学, 日本語・日本文化, ユーモア, 言語学, 語用論, 日本語教育, 比較文化						
研究課題						
ことばあそびとユーモア, 関西方言とボケとツッコミ, DNA研究と言語・文化の起源, スティグマとことばに対する姿勢, 人称表現, 異文化コミュニケーション						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
Morphology, Sociolinguistics Theory and Practice I, II, Graduation Thesis Seminar I, II, Kansai Language and Culture, Field Study in Food and Culture, Graduation Thesis Seminar I, II, Scandinavian Culture, Tutorial for Exchange Student, Introduction to Japanese Culture						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
Thesis Writing						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
A sociolinguistic analysis of humorous elements in Ainu language and culture	2024.5.6-8	Third Conference on the Endangered Languages of East Asia	単			
Three Stages in the History of Linguistic Research on Japanese Personal Pronouns, or So-called Words for Person.	2024.8.26-30	THE XVI International Conference on The History of The Language Sciences	単			
アイヌ言語文化におけるユーモアの社会言語学的考察	2025.3.8	日本語日本文化教育研究会 第47回研究発表会	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
The Sociolinguistics of Humor in Folklore and Mythology	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)		代	300		
その他(著書、学術論文以外)の執筆および訳書						
未出版、ウェブマガジン『未草』連載	2024.9.5	「ボケとつっこみの言語学」第4回				
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2024.04-2024.03	日本語日本文化教育研究会運営委員					

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
ICC お笑いトークナイト 講演	2024.7.1	早稲田大学	単	お笑いと文化についての招待講演・解説。早稲田大学 ICC（異文化交流センター）
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
その他社会活動上特記すべき事項				
教育実習校訪問				
海外での活動				
期間	国名	概要		

岩間 文雄

学位						
学士(社会福祉学), 修士(社会福祉学)						
専門分野						
社会福祉学						
研究課題						
精神保健福祉分野におけるソーシャルワークの展開						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ), ソーシャルワークの理論と方法Ⅰ, ソーシャルワーク演習, 社会福祉援助技術現場実習指導, 文献ゼミ, 卒業論文, クローバーゼミ, ソーシャルワークの基盤と専門職, ソーシャルワーク実習指導Ⅰ, ソーシャルワーク実習						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
比較文化学特殊講義, 比較文化学総合演習Ⅰ						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金						
				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

景山 佳代子

学位						
学士（教育学）, 修士（人間科学）, 博士（人間科学）						
専門分野						
社会学, メディア論, 社会意識論						
研究課題						
日本近代を「風俗化」概念で捉える（戦後民主主義）						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), (Ⅱ), (Ⅲ), メディア論, 社会病理学, 文献ゼミ, 卒業論文, 社会意識論, ジャーナリズム論						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
「抵抗」の記憶、その継承の意味～国策と闘った住民たち～	2024.5.12	神戸市立総合福祉センター	単	内容／紀伊半島熊野市での原発反対運動について。主催／お芝居大好き！九条の会 テアトル9 学習会		
原発をつくらせなかった住民運動～熊野灘の原発反対運動～	2024.10.6	神戸女学院大学	単	内容／紀伊半島熊野市での原発反対運動について。主催／「地域活性化論」		
熊野市原発反対運動にみる“生きること”と“学ぶこと”	2024.11.10	西宮市立勤労会館1Fホール	単	内容／紀伊半島熊野市での原発反対運動について。主催／第30回近畿ブロック女性のつどいin兵庫		
原発を作らせなかった住民運動～三重県熊野市の原発反対運動～	2024.11.17	交野市立ゆうゆうセンター	単	内容／紀伊半島熊野市での原発反対運動について。主催／交野9条の会		
週刊誌『アサヒ芸能』からみる風俗としての性	2024.11.28	阪神シニアカレッジ	単	内容／週刊誌『アサヒ芸能』からみた売春防止法後の性風俗。主催／阪神シニアカレッジ		

熊野原発反対運動～その歴史と知恵～	2025.3.2	西宮市民会館	単	内容／紀伊半島熊野市での原発反対運動について。主催／西宮平和委員会
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
その他社会活動上特記すべき事項				
2025.2.15 MBSラジオ「ファクトチェックラジオ」ゲスト出演				
海外での活動				
期間	国名	概要		

金田 知子

学位			
文学士, Dip.SW, M.Soc.Sci.			
専門分野			
社会福祉学			
研究課題			
途上国（アフリカ）の精神保健福祉, 国際ソーシャルワーク			
教育活動			
担当授業（大学）			
文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ), ソーシャルワーク演習, 社会福祉援助技術現場実習指導, 基礎ゼミ, 卒業論文, 精神保健福祉の原理, ソーシャルワーク実習指導Ⅰ, ソーシャルワーク実習, Tutorial for Exchange Student			
担当授業（大学院）			
比較文化学特殊講義			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
精神保健福祉士国家試験対策の実施	2024.05- 2025.01	精神保健福祉士養成課程の学生（4年生）	精神保健福祉実習室のスタッフの協力を得て、精神保健福祉士国家試験対策としての学内小テスト（前期6回、後期6回）、学内模試（2回）を実施。さらに、福祉教育カレッジによる国家試験科目の講座（6日間）を開講した。
『ソーシャルワーク実習報告書』の発行	2025.03	精神保健福祉士養成課程の学生（4年生、3年生）、ソーシャルワーク実習指導者、ソーシャルワーク実習担当教員、精神保健福祉士養成校	『2024年度ソーシャルワーク実習報告書』の執筆および発行。
精神保健福祉士養成課程OG（卒業生）への卒後教育	2024.07.20 2025.03.01	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の修了生	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の修了生を対象にOG会を開催し、各自の現状を確認するとともに、指導および研修を実施した。
就職支援	2024.04- 2025.03	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生（4年生）	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生に対して、適宜、求人情報を提供した。また公務員志望の学生に対しては、公務員として働いているOGを紹介し、公務員試験対策をアレンジした。
実習報告会の開催	2024.12.14	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の学生（4年生、3年生、2年生）	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の実習報告会を開催した。報告会には4年生のソーシャルワーク実習の発表とともに、2名のOG（精神保健福祉士）からの実践報告の機会を設けた。
実習指導者研修会の開催	2025.02.22	精神保健福祉援助実習の実習指導者および本学卒業生	総合文化学科精神保健福祉士養成課程の実習機関の指導者を対象とした研修会を開催した。2024年度は、大阪公立大学の松田博幸先生による研修「対人援助専門職者としてのセルフヘルプ・グループの意味」を実施した。

名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等										
著書・CD														
学術論文														
学会発表														
その他の研究発表、演奏														
神戸女学院大学文学部総合文化学科精神保健福祉士養成課程OG会での講演	2025.03.01	神戸女学院大学	単	ライフストーリーを語る										
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)										
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度								
学内研究助成金														
精神障害当事者・家族が直面する課題とニーズに関する西アフリカ3カ国（ナイジェリア、シエラレオネ、リベリア）の比較研究	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)		代	300										
学会役員														
就任期間	学会役員名													
社会貢献活動														
公開講座														
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要										
学外機関委員等														
就任期間	機関名・委員名・役職名等													
2024.04-2025.03	一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会 監事													
2024.04-2025.03	神戸市市民福祉調査委員会（精神保健福祉専門分科会） 特別委員													
2024.04-2025.03	兵庫県精神医療人権センター 監事													
2024.04-2025.03	神戸市地域自立支援協議会運営協議会 委員													
2024.04-2024.09	公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会・日本精神保健福祉士学会学術集会抄録原稿査読委員													
海外での活動														
期間	国名	概要												
2024.08.25-09.06	南アフリカ	6th South Africa-Japan University Forum (SAJU 6)に出席。ステレンボッシュ大学およびCape Mental Healthでの情報収集。												
2025.03.20-03.31	ボツワナ	JICAによる国際協力現場の視察及び青年海外協力隊員へのインタビュー。												

川瀬 雅也

学位					
学士（文学）, 修士（文学）, 博士（文学）					
専門分野					
哲学・倫理学					
研究課題					
ミシェル・アンリ哲学研究 共同性の思想史					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ), 哲学(Ⅱ), 倫理学(Ⅰ),(Ⅳ), 基礎ゼミ, 卒業論文					
<u>担当授業（大学院）</u>					
-					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「メランコリーと生の現象学」	2025.3.21	第6回 情感性研究会	単		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
ミシェル・アンリの共同体論の意義と近現代哲学史におけるその位置づけに関する研究	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)		代	400	2024 2026
情感性概念の応用的拡張—アンリ哲学研究の新展開	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(C)		分	320	2023 2025
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2024.04-2025.03	日本ミシェル・アンリ哲学会運営委員（編集委員）				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
その他社会活動上特記すべき事項					
2024年7月29日 長崎北陽台高校文理探究科講演会講師					
海外での活動					
期間	国名	概要			

河島 真

学位					
学士（文学），修士（文学）					
専門分野					
日本近現代史					
研究課題					
戦間期日本の政治史・思想史・地域史, 戦後日本の政治史・思想史・地域史					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), (Ⅱ), 社会科・地理歴史科教育法, 日本史(Ⅱ), 近代日本思想史, 社会思想史, プロジェクト A (Ⅳ), 文献ゼミ, 卒業論文, 地理歴史科教育法, クローバーゼミ, Tutorial for Exchange Student					
<u>担当授業（大学院）</u>					
日本史演習					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金					
			(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
戦間期内務官僚による「官民一体」政策の形成過程－田澤義鋪の思想と活動を中心に－	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)	代	0	2019	2024
学内研究助成金					
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書					
「政治教育雑誌『大成』『新政』調査報告書」	2025.03	科研費による研究成果	単		
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
田澤義鋪記念会総会講演	2024.10.31	日本青年館	単	内容/田澤義鋪の政治思想。主催/一般財団法人日本青年館	
新版八尾市史講座	2025.01.25	八尾市役所	単	内容/戦後八尾市の成立と展開 主催/八尾市	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
2014.05-現在	三木市情報公開審査会委員				
2014.05-現在	三木市個人情報保護審査会委員				
2015.04-現在	明石市史編纂専門部会委員（現代部会長）				
2018.01-現在	三木市史通史編近現代史部会員				
海外での活動					
期間	国名	概要			

researchmap ; <https://researchmap.jp/xprof291108>

北川 将之

学位						
学士（外国研究），修士（国際関係論），博士（国際関係論）						
専門分野						
政治学, 国際関係論						
研究課題						
インド民主主義の変容, 在外インド人の市民意識, インド貧困女性の政治参加						
教育活動						
担当授業（大学）						
概説国際関係論,国際関係論,基礎ゼミ,Introduction to Japanese Culture,Current Issues in Japan,専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),市民のための現代社会・政治,政治学(国際政治を含む),現代アジア地域研究(Ⅳ)(南アジア),プロジェクトA(Ⅰ),文献ゼミ,卒業論文,プロジェクト：神戸女学院を創る						
担当授業（大学院）						
国際文化論Ⅱ						
研究活動						
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
分権化と集権化の政治学：インド28州から見る「民主主義」の展開と再生への道		日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（A）		分	20	2022 2025
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
寄稿：「アーンドラ・プラデーシュ州でのインド人民党と野党の選挙協力」	2024.4.10	『インド経済フォーラム』第206号	単	13頁。		
寄稿：「インド南部州における連邦下院議会選挙の激戦区」	2024.5.10	『インド経済フォーラム』第207号	単	14頁。		
寄稿：「南部諸州の連邦下院選挙結果」	2024.6.10	『インド経済フォーラム』第208号	単	12頁。		
寄稿：「アーンドラ・プラデーシュ州議会選挙結果」	2024.7.10	『インド経済フォーラム』第209号	単	12頁。		
寄稿：「カルナータカ州における地元候補者の雇用留保法案をめぐる論争」	2024.8.10	『インド経済フォーラム』第210号	単	11頁。		
寄稿：「最高裁の指定カーストに関する判決とアーンドラ・プラデーシュ州政治の行方」	2024.9.10	『インド経済フォーラム』第211号	単	12頁。		
寄稿：「カルナータカ州首相の汚職疑惑と州政治の行方」	2024.10.10	『インド経済フォーラム』第212号	単	12頁。		
寄稿：「サムスン労働者のストライキとタミル・ナードゥ州政府の対応」	2024.11.10	『インド経済フォーラム』第213号	単	12頁。		

寄稿：「カルナータカとケーララの州議会補欠選挙結果」	2024.12.10	『インド経済フォーラム』第214号	単	11頁。
寄稿：「タミル・ナードゥ州の女子学生性暴力事件とその政治的余波」	2025.1.10	『インド経済フォーラム』第215号	単	11頁。
寄稿：「タミル・ナードゥ州における鉱山採掘プロジェクトの中止」	2025.2.10	『インド経済フォーラム』第216号	単	13頁。
寄稿：「国家教育政策2020をめぐるタミル・ナードゥ州と連邦政府の対立」	2025.3.10	『インド経済フォーラム』第217号	単	12頁。
学会役員				
就任期間	学会役員名			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		
2024.8.24-2024.9.8	インド	国際交流センター主催サマープログラムの引率		

藏中 さやか

学位					
文学士, 文学修士, 博士 (国文学)					
専門分野					
日本古典文学					
研究課題					
中古中世和歌文学における私家集のあり方や歌合との関連性, 歌題集成書の成立と展開					
教育活動					
担当授業 (大学)					
文献ゼミ, 専攻ゼミ (Ⅰ), (Ⅱ), 国語科教育法Ⅱ,Ⅳ, 日本語 (Ⅰ) 漢字・語彙, 日本古典文学研究 (Ⅰ), 日本文化・文学研究 (Ⅰ), 基礎ゼミ, 卒業論文, 教職実践演習 (中・高), 教育実習Ⅰ 日本古典文学講読 (Ⅱ)					
担当授業 (大学院)					
日本文学演習Ⅰ					
研究活動					
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD					
学術論文					
『続詞花和歌集』の歌合歌			神戸女学院大学論集第71 - 2号		
学会発表					
『続詞花集』の歌合歌ー『袋草紙』との 関係		2024.12.1	第117回近世和歌輪読会		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円) 開始年度 終了年度
学内研究助成金					
その他 (著書、学術論文以外) の執筆および訳書					
愛と美を求めてーC.B.デフォレスト先生 の歩みを振り返る		2024.4.1	『学院史料』37号		
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2024.04-2024.10		和歌文学会常任委員			
2024.04-2025.03		和歌文学会関西例会委員			
2024.04-2025.03		中古文学会関西部会運営委員			
2024.04-2025.03		中古文学会委員			
2024.11-2025.03		和歌文学会委員・和歌文学会諸問題検討委員			
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名		年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名等			
海外での活動					
期間		国名	概要		

三木 順子

学位						
学士（文学）、修士（文学）、博士（文学）						
専門分野						
美学および芸術学						
研究課題						
1. 形象（イメージ）の現象と人間の感性の関係について 2. ポストヒューマンの時代における批判的人間学の構築に向けて						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
基礎ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),芸術学,美学(Ⅱ),(Ⅲ),文献ゼミ,卒業論文,クローバーゼミ,Tutorial for Exchange Student						
<u>担当授業（大学院）</u>						
比較文化学総合演習Ⅰ						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
「現代アート②」	2024.10.12-14	第75回美学会全国大会 (大阪大学)一般発表D-3	単	司会		
その他の研究発表、演奏						
学術講演	2024.10.5	熊本県立大学	単	「人はなぜ形をつくり、形を味わうのか ―HOMO PICTORの美学」		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2021.06－現在	日本映像学会・関西支部幹事					
2022.04－現在	意匠学会・副会長					
2022.10－現在	美学会・委員					
2024.04－現在	民族芸術学会・理事（例会担当）					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
2022.04－現在	日本ファンボルト協会・理事					
海外での活動						
期間	国名	概要				

三杉 圭子

学位					
文学士, 文学修士, M.A., 博士 (英文学)					
専門分野					
20世紀アメリカ小説					
研究課題					
語りの技法, モダニズム, ジェンダー, 多文化社会におけるマイノリティの諸相					
教育活動					
<u>担当授業 (大学)</u>					
アメリカの文化・文学(Ⅰ),(Ⅳ),基礎ゼミ,英米文化・文学入門,専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),プロジェクトA(Ⅳ),文献ゼミ,卒業論文,クローパーゼミ					
<u>担当授業 (大学院)</u>					
比較文化学総合演習Ⅰ,Ⅱ					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
『ユダヤ文化事典』	2024.7.31	丸善出版	共	編集幹事、pp.486-87 執筆担当	
学術論文					
「ガートルード・スタインの「メランクサ」——その革新性とウィリアム・ジェイムズの心理学」	2024.12.20	『外国語研究』第95号 ジェイムズ兄弟妹とモダニティ	単	pp.117-35。	
学会発表					
"Journey Through Ambiguity: Unveiling Masculinity and War in <i>One Man's Initiation</i> ——1917"	2024.5.24	the 4th Biennial John Dos Passos Society Conference	単		
Panel "Dos Passos at Mid-Career"	2024.5.25	the 4th Biennial John Dos Passos Society Conference	単	司会	
今野泰三「10.7とジェノサイドの根底にあるもの——入植地研究から植民地主義研究へ——」および市川裕「ユダヤ文明の20世紀—師資相承の学の復活—」	2025.3.1	ユダヤ学会関西研究例会	単	司会	
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2023.4-現在	日本アメリカ文学会編集委員				
2007.4-現在	日本アメリカ文学会関西支部評議員				
2013.4-現在	日本ユダヤ学会理事				

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2023.4-現在	公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事			
海外での活動				
期間	国名	概要		
2024.5.18-27	イタリア	資料調査と学会参加		

researchmap ; <https://researchmap.jp/read0181135>

中野 敬一

学位						
神学士, 神学修士, D.Min.						
専門分野						
キリスト教学, 実践神学						
研究課題						
キリスト教の死者儀礼, 死生学						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
専攻ゼミ(Ⅱ), 現代キリスト教思想, 卒業論文						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院中高部礼拝	2024.7.11	神戸女学院中高部	単	奨励		
神戸女学院中高部礼拝	2024.12.6	神戸女学院中高部	単	奨励		
同志社大学人文科学研究所公開講演会	2025.2.18	同志社大学	共	「アメリカン・ボードと日本のキリスト教主義学校」		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2023.4-現在		日本基督教学会幹事				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
芦屋川カレッジ	2024.11.27	芦屋市民会館	単	『死生学のご案内』主催/芦屋市		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

奥野 佐矢子

学位						
学士（教育学）, 修士（教育学）						
専門分野						
教育哲学・人間形成論						
研究課題						
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築, 道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), (Ⅱ), 人間と教育, 教育原理Ⅰ, Ⅱ, カリキュラム論, プロジェクトA(Ⅳ), 基礎ゼミ, 卒業論文, 教育実習Ⅰ						
<u>担当授業（大学院）</u>						
文化基礎論Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
ゼミ合宿		9月2日～3日	芦屋奥池ロッジ	4年生ゼミ生対象。目的は卒業論文発表会の準備。卒業論文中間報告会のレジュメを検討する発表を、発表予定がが行い、ゼミ生全員で意見交換を行った。		
神戸女学院中高部 授業見学		6月26日	葆光館J3D教室	Tutorial for Exchange Student履修学生を引率、宗教科の授業を見学した。		
研究活動						
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
特集「旅と学びを哲学&検証する」内記事「旅を哲学する」		2024年4月20日 (2024 APR.)	『Career Guidance』 vol.450, リクルート発行.	共	pp.16-19	
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2023年1月1日～2024年12月31日		日本教育学会 編集委員会委員				

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
神戸女学院中高部 人権研修会講師	2月19日（水） 16時30分～18時	神戸女学院中高部 葆光館 会議室	単	講演テーマ：「現代社会における 「若者」の道徳の特徴－心理主義の 問題圏－」共催/ハラスメント委員 会、人権教育委員会 参加者：中高部専任教員、職員（事 務室、生徒支援室、図書室）
神戸女学院中高部「白熱教室」ファシリ テーター（中高部で展開されている教育 プログラム）	11月11日	神戸女学院中高部 葆光館 小会議室Ⅱ	共	テーマ：「なぜ学ぶのか。何のため に学ぶのか。誰のために学ぶのか」
神戸女学院中高部「白熱教室」ファシリ テーター（中高部で展開されている教育 プログラム）	7月18日	神戸女学院中高部 葆光館 家庭科被服室	共	テーマ：「話せば分かるというのは 本当だろうか？」
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		

清水 学

学位						
社会学士, 学術修士						
専門分野						
社会学						
研究課題						
社会の詩学, エスノメソドロジー以後の社会理論						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), (Ⅱ), 社会学概論, 社会理論, 基礎ゼミ, 卒業論文, 社会学概論, 社会理論						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
『グローバル化と日本』	2024.11.15	東信堂	共	内海博文編。第15章「神の子どもはみな踊る：ダンスミュージックの越境」担当 (pp.392-425)		
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金						
				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名等				
海外での活動						
期間	国名	概要				

建石 始

学位					
学士（言語・文化）, 修士（文学）, 博士（文学）					
専門分野					
日本語学・日本語教育学					
研究課題					
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ), 中国語(Ⅰ)文法, 日本語学入門(Ⅰ), 日本語(Ⅲ)アカデミック・スキルズ（書き言葉）, プロジェクトA(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅵ), 文献ゼミ, 卒業論文, 日本語教授法（Ⅰ）（日本語教育概論）, 日本語教育実習(国内), 日本語学特論, Tutorial for Exchange Student					
<u>担当授業（大学院）</u>					
比較文化学特別研究AⅠ, 日本語学演習, 比較文化学合同研究A, 比較文化学特殊研究					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
「コーパスを活用した中国語教育にむけて一程度副詞”非常”を例に一」	2024.6	論集 71巻1号	共	共著/建石始・宋瑩。pp.89-98。	
学会発表					
「「動物」の談話の型」	2024.11.16	2024年度日本語教育学会秋季大会	単	中俣尚己・清水由貴子とのパネルセッション「『日本語話題別会話コーパス: J-TOCC』に見られる話題ごとの談話の型」の一部である。	
「～たことがある」と回数表現一日本語教科書での扱いとコーパス調査から一	2025.03.29	第22回関西日本語研究会	単		
学外研究助成金					
(支給額は当該年度の直接経費配分額)					
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
ユーザー中心設計による中国語教育文法の構築一事例研究からの実用化と体系	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)	分	400	2022	2024
「話題から始まる日本語教育」を支援する情報サイトの構築と話題別会話コーパスの拡充	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究(B)	分	180	2022	2026
学内研究助成金					
「話題」に着目した類義語・反義語研究	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)	代	300		
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書					
「日本語文法学界の展望（2021～2023）現代語」	2025.3	日本語文法 25巻1号	単	pp.115-122。	
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2024.04-2025.03	日本語文法学会学会誌委員会委員				
2024.04-2025.03	日本語教育学会連携協力委員会委員				
2024.04-2025.03	日本語教育学会審査・運営協力員				
2024.04-2025.03	関西言語学会編集委員会委員				

2024.04-2025.03	日中対照言語学会常務理事			
2024.04-2025.03	日本語／日本語教育研究会大会委員長			
2024.04-2025.03	中国語話者のための日本語教育研究会代表幹事			
2024.05-2025.03	日中対照言語学会編集委員会委員			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2024.06-2025.03	令和6年度 技能実習生の技能習得に資する日本語教育教材の開発事業検討会委員（一般財団法人 海外産業人材育成協会）			
海外での活動				
期間	国名	概要		

researchmap ; <https://researchmap.jp/read0134917>

米田 眞澄

学位						
文学士, 法学修士						
専門分野						
国際人権法						
研究課題						
国際人権法における男女平等の確保, 国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), (Ⅱ), 日本国憲法, 人権論, 現代社会と法, 基礎ゼミ, 卒業論文, 日本国憲法, 国際法						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
文化基礎論Ⅰ						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

傳 詰

学位					
学士（経済学）、修士（経済学）、博士（経済学）					
専門分野					
環境経済、環境政策、地域経済					
研究課題					
(1) 環境ガバナンスの構造、環境汚染の原因構造の解明と解決のための政策研究。(2) 自然資源を活かした地域経済、特に再生可能エネルギーなどの普及と活用の研究。					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
基礎ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),現代社会と経済学,経済学,経済学(国際経済を含む),比較経済論,文献ゼミ,卒業論文,クローパーゼミ					
<u>担当授業（大学院）</u>					
-					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
学生主事としての学生へのケア	2024.4～ 2025.3	総合文化学科1年生	総合文化学科1年生を担当し、留学予定者、休学・退学等の学籍異動、合理的配慮の申請者、勉強生活に困難を抱えている学生への面談と対応を行った。		
学生の海外大学院への進学指導	2024.4～ 2025.3	総合文化学科4年生	ゼミ生が海外の大学院進学を希望していたため、進学に向けた学習指導やサポートを行うとともに、進学先大学および奨学金申請のための推薦書を作成した。その後、当該学生はオーストリアの国立大学大学院への進学を実現した。		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
龍谷大学社会科学研究所共同研究会における発表（共同研究課題「東アジアにおける環境課題の変化と政策的対応の比較研究」）	2025年3月30日	オンライン	単	「中国農村部の太陽光発電事業と地方の取り組み」、そして今後の研究構想について発表を行った。	
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				

その他研究活動上特記すべき事項				
事項	年月	概要		
東アジア学術交流会	2025年2月18日	東アジア学術交流会（後援：日本現代中国学会）の「先輩に聞く～大学院修了後のキャリアについて」に登壇し、自身の経験をもとに、将来研究職を目指す方や、進路・研究について迷いや悩みを抱える方々と意見交換を行った。		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		

桐生 裕子

学位						
学士（文学），修士（学術），博士（学術）						
専門分野						
西洋史						
研究課題						
近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質						
教育活動						
担当授業（大学）						
文献ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),西洋史入門,ヨーロッパ社会史(Ⅱ),基礎ゼミ						
担当授業（大学院）						
-						
研究活動						
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD						
学術論文						
"Struggle for the Hegemony in Czech Politics: The Rise of the Czech Agrarian Movement in Bohemia and its Relationship to Liberalism and Nationalism, 1870s-1890s"（査読あり）		2025.2.	Bohemia. Zeitschrift für Geschichte und Kultur der böhmischen Länder, vol. 63, no. 2.	単	pp. 263-294.	
学会発表						
学外研究助成金						
				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
第一次世界大戦中のハプスブルク君主国における国家一住民関係		日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		代	600	2022 2025
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名		年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名等				
海外での活動						
期間		国名	概要			
2024.8.16-2024.9.1.		オーストリア	オーストリア国家文書館、オーストリア国立図書館での史料、文献調査。			

小林 隆道

学位						
学士（文学），修士（文学），博士（文学）						
専門分野						
中国史						
研究課題						
10-14世紀中国における統治の諸相						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
現代アジア地域研究（Ⅰ）（中国），文献ゼミ，専攻ゼミ（Ⅰ），（Ⅱ），中国語（Ⅰ）文法，中国語（Ⅱ）閲読，アジア史入門，アジア史研究，基礎ゼミ，卒業論文，日本アジア関係史						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行（開催）年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
「『宋史』「隠逸伝」の論理」	2024.6.8	第14回アジア史連絡会	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
宋金元代中国の文物をめぐる政治と士人	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		代	0	2019	2024
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
海外での活動						
期間	国名	概要				

researchmap ; <https://researchmap.jp/7000011381>

栗山 圭子

学位						
学士（文学）, 修士（文学）, 博士（文学）						
専門分野						
日本史						
研究課題						
日本古代中世王家成立史, 日本古代中世家族史						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), (Ⅱ), 日本史(Ⅰ), 史料で探る日本の歴史, 基礎ゼミ, 卒業論文, Tutorial for Exchange Student						
<u>担当授業（大学院）</u>						
日本文化論, 比較文化学総合演習Ⅰ, Ⅱ						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
「藤原賢子三題」	2024.4.26	武蔵野書院	共	共著『平安朝の文学と文化』。pp.161-177。		
「後白河院」	2024.12.3	小径社	共	共著『京都からみた鎌倉幕府の成立』。pp.8-21。		
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
宇治市源氏物語ミュージアム連続講座 「紫式部と大式三位」	2024.9.19	宇治市源氏物語ミュージアム	単	内容：『源氏物語』作者の紫式部とその娘大式三位母娘について。主催：宇治市源氏物語ミュージアム		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
2017.12-現在	三木市史編纂委員会古代史部会委員					
2022.4-現在	明石市史編纂委員会古代・中世史部会委員					
2022.8-現在	丹波篠山市史編纂委員会古代史部会委員					
海外での活動						
期間	国名	概要				

大澤 香

学位					
学士（文学），修士（神学），博士（神学）					
専門分野					
聖書学（ヘブライ語聖書, 新約聖書）					
研究課題					
第二神殿時代ユダヤ教と原始キリスト教の聖書解釈					
教育活動					
担当授業（大学）					
基礎ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ), キリスト教概説, 聖書学(Ⅰ),(Ⅱ), 新約聖書原典講読, プロジェクトA(VI), 文献ゼミ, キリスト教学(旧約学), 卒業論文, Current Issues in Japan					
担当授業（大学院）					
キリスト教学					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
「詳細はresearchmap」(2024年度1件)					
学術論文					
「詳細はresearchmap」(2024年度2件)					
学会発表					
「詳細はresearchmap」(2024年度2件)					
学外研究助成金			(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
キリスト教形成期における「他者」の実態：共生の地盤としての異邦人	日本学術振興会科学研究費補助金 若手研究	代	700	2022	2025
学内研究助成金					
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書					
「詳細はresearchmap」(2024年度1件)					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
「詳細はresearchmap」(2024年度2件)					
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
「詳細はresearchmap」(2024年度2件)					
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
その他社会活動上特記すべき事項					
2024.5.12 日本基督教団甲東教会主日礼拝説教					
2024.9.22 日本基督教団神戸教会主日礼拝説教					
2024.12.22 日本基督教団洛西教会クリスマス礼拝説教					
海外での活動					
期間	国名	概要			

researchmap；https://researchmap.jp/ozawa_kaori

朴 秀娟

学位				
学士（文学），修士（文学），博士（文学）				
専門分野				
日本語教育学，現代日本語文法				
研究課題				
現代日本語文法の記述的研究，日本語教育の視点を取り入れた文法研究，非母語話者日本語教師のビリーフに関する研究				
教育活動				
担当授業（大学）				
文献ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),言語習得論,日本語(Ⅲ)アカデミック・スキルズ（話し言葉）,日本語学研究(V),プロジェクトA(Ⅱ),基礎ゼミ,日本語教育実習(国内)				
担当授業（大学院）				
日本語学演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
「授業振り返りシート」の導入および活用	2024年度前期	受講生（学部生）	講義科目（「言語習得論」「日本語学研究(V)」では，毎回の授業において「授業振り返りシート」を導入し，各回の理解度の確認および授業に関する質問の記入をしてもらっている。記入内容については，翌回の授業においてフィードバックを行っている。	
留学生による日本語スピーチコンテストの企画および実施	2024. 7.18	受講生（学部留学生）	パブリック・スピーキングスキルを身につけることを到達目標として掲げている「アカデミック・スキルズ（話し言葉）」（2024年度前期）の授業の一環として，日本語教育や留学生に興味をもつ学生（学部生/大学院生），教職員を聴衆に迎えたスピーチコンテストを企画し実施した。	
日本語教育および異文化に対する理解を深めるための異文化交流会の企画および実施	2024.12. 5	学部生	日本語教育学ゼミの学生向けに，本学の留学生および他大学の留学生を迎えた異文化交流会を企画し実施した。	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
『イメージでわかる！日本語の副詞（初級・中級）』（教科書）	2024.12.21	アスク	単	総ページ数：122
学術論文				
学会発表				
「日本語教科書は副詞の評価的意味をどのように扱っているのか」	2024. 8. 4	2024年日本語の誤用及び第二言語習得研究国際シンポジウム（於福建師範大学（中国））	単	オンライン発表

「多様性理解促進のための共修ケース教材を用いた授業実践から見えてきた課題－「意味ある交流」を促す問いとは－」	2024. 8. 24	留学生教育学会 第29回 JAISE年次大会（於国際教養大学）	共	共同発表/朴秀娟，黒田千晴（神戸大学）		
「韓国語母語話者の日本語学習－日本語と韓国語のはざまで－」	2024. 9. 21	中国語話者のための日本語教育研究会 第56回大会（於中山大学外国語学院（中国））	単	シンポジウム「学習経験から考える上級以上の言語学習－ことばの学びに「卒業」はあるのか？－」での発表である。（登壇者：石川慎一郎（神戸大学），丸尾誠（名古屋大学），朴秀娟，劉志偉（埼玉大学），司会：森篤嗣（武庫川女子大学））		
「アカデミック・ライティングのためのテンス・アスペクトの再学習－図表の提示を中心に－」	2024. 12. 5	日本語文法学会第25回大会（於九州大学）	単	パネルセッション「アカデミック・ライティングのための初級文法項目の再学習」での発表である。（企画者：高梨信乃（関西大学），庵功雄（一橋大学），朴秀娟）		
「非母語話者日本語教師がもつ「不安」について」	2025. 3. 9	科学研究費研究成果報告会（課題番号：20K00713，科学研究費代表者：嶋津百代）	単	公開シンポジウム「ネイティブ・ノンネイティブを巡る物語」での発表である。（登壇者：門脇薫（摂南大学），朴秀娟，平塚貴晶（龍谷大学），山崎直樹（関西大学），義永美央子（大阪大学），ファシリテーター：嶋津百代（関西大学））		
その他の研究発表、演奏						
「『なかなか』になかなか苦しむ日本語学習者－学習者による副詞の使用をめぐって－」	2024. 7. 19	2024年度前期 総合文化学科 学部別集会	単			
学外研究助成金				（支給額は当該年度の直接経費配分額）		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
日本語学習者における評価・感情副詞の習得研究と指導用ガイドラインの構築	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		代	500	2022	2026
多文化共生社会における大学生の当事者意識を涵養するケースメソッド教材の開発	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		分	320	2023	2026
評価性を伴う形式としての指示詞の研究	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		分	230	2023	2026
受講生の言語的多様性を活かした日本語教師養成モデルの提案と検証	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		分	97	2024	2027
学内研究助成金						

学会役員					
就任期間		学会役員名			
2017.10～現在に至る		韓国日本語学会，常任理事			
2021. 4～現在に至る		日本語誤用と日本語教育学会，理事			
2022. 4～2025. 3		日本語文法学会，総務委員			
2023. 4～現在に至る		日本語／日本語教育研究会，編集委員			
2023. 6～現在に至る		日本語教育学会，大会委員会 委員			
2024. 6～現在に至る		日本語学会，事務局委員			
2025. 1～現在に至る		韓国日本語教育学会，海外理事			
2025. 1～現在に至る		韓国日本語教育学会，編集委員			
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名		年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名等			
海外での活動					
期間		国名	概要		
2024.12.26～2024.12.30		韓国	新規の研究プロジェクトの立ち上げに向けたフィールドワークを実施した。		

researchmap ; <https://researchmap.jp/sypark>

戸江 哲理

学位					
学士（法学），修士（文学），博士（文学）					
専門分野					
社会学					
研究課題					
子育て支援の社会学的研究・現代家族にかんする全国規模の質的調査にもとづく社会学的研究・家庭生活の社会学的研究					
教育活動					
担当授業（大学）					
文献ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),子どもの社会学,家族社会学,基礎ゼミ,卒業論文,質的調査法					
担当授業（大学院）					
文化基礎論Ⅱ,比較文化学総合演習Ⅰ,Ⅱ					
研究活動					
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD					
岩波講座 社会学 10 家族・親密圏		2024.8.21	岩波書店	共	共著/岩澤美帆・不破麻紀子・伊達平和・施利平・保田時男・中島満大・野田潤・木下衆・野辺陽子・久保田裕之・松木洋人・永田夏来。pp.157-176。
日本の家族のすがた――語りから読み解く暮らしと生き方		2024.11.19	青弓社	共	共著/木戸功・松木洋人・齋藤直子・永田夏来・大森美佐・安藤藍・鈴木富美子・須長史生・里村和歌子・田中慶子・吉原千賀・水嶋陽子・笠原敬太・pp.201-220。
学術論文					
（書評）榎田美雄『ビデオ・エスノグラフィの可能性――医療・福祉・教育に関する新しい研究方法の提案』		2024.6.30	『ソシオロジ』第69巻1号	単	単著/71-74。
学会発表					
Analyzing how an eight-year-old Japanese girl urges her family to play a card game		2024.6.27	International Institute for Ethnomethodology and Conversation Analysis	単	
家族実践への会話分析からのアプローチ		2024.8.27	家族実践の社会学第1回公開研究会	単	
会話分析と家族社会学――子育てひろばにおける「近しさ」の実践		2024.9.8	日本家族社会学会第34回大会	単	
家族実践にかんする8つの研究発表へのコメント		2024.11.3	家族実践の社会学第2回公開研究会	単	コメンテーター
家族実践にかんする7つの研究発表へのコメント		2025.3.11	家族実践の社会学第3回公開研究会	共	共同/松木洋人。コメンテーター
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円) 開始年度 終了年度
子育て支援組織における他人の子どもに対する指示と注意の会話分析的研究		日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		代	0 2021 2024

学内研究助成金				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2022.7-現在	家族問題研究学会・『家族研究年報』編集委員			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		

藤岡 達磨

学位						
博士（学術）,文学修士, 文学学士						
専門分野						
社会学, 消費文化論						
研究課題						
地域社会における異文化コミュニケーションと組織化についての研究						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
基礎ゼミ,外国語セミナー(中国語),専攻ゼミ(Ⅰ),(Ⅱ),社会学への招待,地域社会学,文献ゼミ,卒業論文,クローバーゼミ,Tutorial for Exchange Student						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
学外の研究者を招いた卒論報告会の実施		2025年1月22日	学部生	神戸大学人文学研究科研究員2名を招いた卒論報告会を、L28 教室において実施した。 当日は研究員からの質問に学生が真摯に回答し、高い教育的効果が見られた。		
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
『臺灣書旅——台湾の食文化を知るためのブックガイド』	2024年8月20日	台北註日経済文化代表処 台湾文化センター	共	特定非営利活動法人日本台湾教育支援者ネットワーク編、大岡響子・天神裕子・松葉隼・山崎直也・五十嵐隆幸・洪郁如・藤岡達磨・田中美帆・国府俊一郎。pp.32-33。		
学術論文						
学会発表						
「中国らしさからの逃避? : 日中国際結婚家族における家族文化の変容」	2nd November 2024 to 3rd November 2024	the 8th GCI Conference "Artists, Markets, and Survival in the Creative Industries in Japan and East Asia", Osaka University, Osaka, Japan	単			
その他の研究発表、演奏						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						

その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書				
【項目執筆】「夜市」、みんなの台湾辞典	2024.12.27	「みんなの台湾修学旅行ナビ」、特定非営利活動法人日本台湾教育支援者ネットワーク	単	https://taiwan-shugakuryoko.jp/dictionary/3642/
学会役員				
就任期間		学会役員名		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名等		
海外での活動				
期間	国名	概要		

佐藤 園子

学位						
学士（教養）, 修士（学術）, 博士（文学）						
専門分野						
フランス語圏文化研究						
研究課題						
フランス近現代詩、環境詩学、文学における多言語使用						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
フランスの文化・文学(Ⅰ),(Ⅳ),欧米文化特殊研究(Ⅱ),文献ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),フランス語(Ⅱ)(文学・言語),基礎ゼミ						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
"Un <i>autre</i> dans la poésie de Silvia Baron Supervielle"	2024.6.28	Colloque International, Silvia Baron Supervielle : le pays de l'écriture, Association des Amis de Pntigny-Cerisy (Cerisy-la-Salle, France)	単			
その他の研究発表、演奏						
「詩人が旅するとき：20世紀初頭のフランス詩が拓く新たな世界認識」	2024.11.19	総合文化学科専門部会研究発表会	単			
「ジュール・シュペルヴィエルの抒情性とその変遷」	2024.12.14	第7回フランス抒情詩研究会	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
20世紀フランス詩のエコポエティック研究	日本学術振興会科学研究費補助金 研究活動スタート支援		代	0	2021	2024
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
書評：「Hélène Dorion, <i>Mes forêts</i> 」	2024.7	ASLE-Japan /文学・環境学会『文学と環境』27号	単	pp. 51-53。		
学会役員						
就任期間	学会役員名					

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
その他社会活動上特記すべき事項				
2025.3.19 神戸大学「第4回フランス語プレゼンテーション大会」審査員（対象：兵庫県内の高校生、神戸大学の学部生）				
海外での活動				
期間	国名	概要		

田村 美由紀

学位				
学士（文学），修士（文学），博士（学術）				
専門分野				
日本近現代文学				
研究課題				
ジェンダー批評・フェミニズム批評・クィア批評の方法論に基づいた日本近現代文学研究				
教育活動				
担当授業（大学）				
基礎ゼミ,専攻ゼミ(Ⅰ),国語科教育法Ⅱ,Ⅳ,日本文学概論(Ⅱ),日本近現代文学講読(Ⅰ),日本文化・文学入門(Ⅱ),文献ゼミ,教育実習Ⅰ,日本近現代文学研究(Ⅱ),日本文学史(Ⅱ)				
担当授業（大学院）				
-				
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
「老いのシナリオー小説『空也上人がいた』をよむ」	2024.04	『ユリイカ』第56巻第5号、青土社	単	pp.316-323。
「口述筆記という問題系一書くこととジェンダーの関係を再考するために」	2025.03	『アジア・ジェンダー文化学研究』第9号、奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター	単	pp.73-83。
学会発表				
「桐野夏生の文学作品をめぐる『越境』を考える」	2024.05.23	第279回日文研木曜セミナー	単	コメンテーター
「沖縄で傷跡としての身体を書くことー『月ぬ走いや、馬ぬ走い』をめぐる」	2025.01.07	特別講演会「傷／傷跡としての戦後日本ーポスト冷戦期における生政治と文学」	共	コメンテーター
「口述筆記のジェンダー・ポリティクス」	2025.01.11	第19回女性史学賞 授賞式	単	
「金原ひとみとフェミニズムーその距離の危うさ」	2025.03.07	奈良女子大学アジア・ジェンダー文化学研究センター/神戸女学院大学ジェンダーインスティテュート（共催）2024年度 合同研究会	単	
「言葉を〈再演〉する女性たちー『みずから我が涙をぬぐいたまう日』から『水死』へ」	2025.03.14	セミナー「大江文学と女性」、東京大学	単	

その他の研究発表、演奏					
「代わりに書くのは何者か？ー口述筆記からみる日本近代文学のジェンダー・ポリティクス」	2024.07.11	総合文化学科2024年度 前期専門部会	単		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
傷／傷跡としての戦後日本——ポスト冷戦期における生政治と文学	日本学術振興会科学研究費補助金 挑戦的研究（萌芽）	分	200	2024	2026
学内研究助成金					
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書					
研究動向：「ケアと文学」	2024.09	『昭和文学研究』第89集、昭和文学会	単	pp.188-191。	
寄稿：「「二人で書く」ということー中島らもと中島美代子の口述筆記」	2025.12	没後20年特別展「中島らもーぼくがうまれたまち」	単	解説文	
寄稿：「すべてを「ケア」と呼んでしまう前に」	2025.03	『コメント通信』第56号、水声社	単	pp.3-4。	
学会役員					
就任期間	学会役員名				
その他研究活動上特記すべき事項					
事項	年月	概要			
第19回女性史学賞 受賞	2025.01				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
海外での活動					
期間	国名	概要			

researchmap ; https://researchmap.jp/m_tamura

Xavier LUCK

学位				
B.Mus Honours, ARCM, Magister Artium				
専門分野				
Flute Performance, Orcherstral Repertoire Training, Chamber Music and Music Analysis				
研究課題				
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repetiore				
教育活動				
<u>担当授業（大学）</u>				
器楽Minor(フルート)(Ⅲ),管楽器Major(Ⅲ),(Ⅳ),音楽実技（管楽器）Ⅰ,器楽Second Major(フルート)(Ⅰ),オーケストラⅠ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),管打合奏Ⅰ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),室内楽(Ⅰ),(Ⅱ)				
<u>担当授業（大学院）</u>				
室内楽特別実習Ⅰ,室内楽特別実習Ⅱ				
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
S' Flute Celebration Orchestra 定期演奏会	2024.04.08 2024.05.06	大阪市中央公会堂 中集会室 東京文京シビックホール 大ホール	共	上野星矢, サビエル・ラック: フルード, フェデリコ・アゴスティーニ, S'フルートセレブレーションオーケストラ Program: W.A Mozart: Divertimento D-Dur KV 136 arr. for Flute Orchestra K. Iwaoka. C. Debussy: Petite Suite arr. for Flute Orchestra K. Iwaoka. A. Vivaldi: "Le Printemps" from the Four Seasons for orchestra arr. Flute Orchestra Féard Grognet. J.S Bach: Concerto in C minor BWV 1060 arr. for Flute Orchestra Carla Rees. S. Barber: Adagio for Strings arr for Flute Orchestra Rie Schmidt. B. Bartok: Romanian Dances arr. for Flute Orchestra K. Iwaoka.

アンサンブル神戸 オーケストラ探訪 オーケストラで奏でる様々な仕事	2024.04.27	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: G. ロッシーニ 歌劇:「セヴィリアの理髪師」序曲 A. プライヤー: 口笛吹きと小犬 W. A. モーツァルト: ポストホルンセレナーデ J.ハイドン: 交響曲第55番第1楽章「校長先生」 J.シュトラウス: 鍛冶屋のポルカ A. ケテルビー: ペルシャの市場 G. ビゼー: カルメン前奏曲 J.ブラームス: ハンガリー舞曲第5番 G. ビゼー: カルメン組曲より 「闘牛士の歌」 J.シュトラウス: ジョッキーク ポルカ L.v.ベートーヴェン: 交響曲第7番第4楽章
シニア CITY カレッジ 短期音楽講座 第13回ドルチェ音楽講座 様々な方向からの 西洋音楽へのアプローチⅠ【第2回】フルート音楽の魅力～バロックから現代まで～	2024.05.10	大阪歴史博物館4階講堂	共	サビエル・ラック: フルート, 岡田 将: ピアノ テレマン: カノニックソナタ モーツァルト: ロンドニ長調 K.382 ライネック: フルート・ソナタ”水の精” ドップラー: 華麗なるワルツ 武満徹: ヴォイス タファネル: ”魔弾の射手”によるファンタジー
アンサンブル神戸 第84回定期演奏会	2024.06.01	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮), 釈迦郡洋介 (ピアノ) ヨハネス・ブラームス: ピアノ協奏曲第2番変口長調作品83, 交響曲第4番木短調作品98
文化芸術による子供育成推進事業－巡回公演事業	2024.06.10 2024.06.11 2024.06.12 2024.10.01	神戸市立灘さくら支援学校他	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: E. Grieg: “Morgenstimmung” from Peer Gynt Suite Op. 23 L.V. Beethoven: Symphony No.5 Op.67 (1st Movement Allegro con brio) L.V. Beethoven: Symphony No.6 Op.68 (4th Movement Gewitter, Sturm) J.Haydn: Excerpts from “Die Jahreszeiten”, Hob. XXI:3. E.Elgar: Salut d'Amour, Op. 12 F. Mendelssohn: “Nocturne” from Midsummer Night's Dream Op. 61 A. Dvorak: Symphony No. 9 in E minor, “From the New World”, Op. 95 (2nd Movement Largo) J.Strauss Jr. Im Krapfenwald'l, Op.336. J. Strauss sr. “Radetzky March” Op. 228.

南依里ピアノリサイタル 名作に秘められた伝説 シリーズ Vol.18	2024.07.13	ザ・フェニックスホール	共	南依里: ピアノ, ザビエル・ラック: フルート F.プーランク:フルートとピアノのためのソナタ A モーツァルト: ロンド ニ長調 K.185
アンサンブル神戸 第85回定期演奏会	2024.07.27	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: ロベルト・シューマン: オラトリオ「楽園とペリ」 作品50
Flute Celebration 2024 “OPERA”	2024.08.09 2024.08.11	大阪市中央公会堂中集会室 新国立劇場オペラパレス 東京	共	上野星矢, ザビエル・ラック, セバスチャン・ジャコー, 工藤重典, クレモン・デュフル, ヴィルジール・アラゴ, フルートセレブレーションオーケストラ大阪 F. メンデルスゾーン (H. コーエン 編曲): 『真夏の夜の夢』より 《スケルツォ》 V. ベッリーニ(旭井翔一 編曲): 歌劇『ノルマ』序曲 A. ロイド＝ウェバー(土方逸郎 編曲): オペラ座の怪人セレクション D. チマローザ(内田有沈編曲): 2本のフルートのための協奏曲ト長調 Eボザ: 夏山の日 旭井翔一: 東のエオリアンハーブ(委嘱作品) A. ピアソラ(旭井翔一 編曲): リベルタンゴ G. ビゼー(旭井翔一編曲): カルメン組曲
第14回日本ルーンフェスティバルin奈良 ザビエル・ラック& 瀧本実里 Duo リサイタル in 奈良 “avec l'idéal~理想とともに~”	2024.09.01	いかるがホール 大 ホール 奈良	共	ザビエル・ラック, 瀧本実里: フルート, 伴奏 寺嶋千紘: ピアノ Program: G.Ph.テレマン: カノン風ソナタ ニ長調 TWV 40:120 Ph.ゴッペール: バラード J.M.ダマーズ: 2本のフルートとピアノのためのトリオ C.ライネッケ: バラード Op.288 F.ドップラー: 夢遊病の女 Op.42
マウロ・イウラート イタリア共和国功労勲章カヴァリエーレ(騎士) 受勲記念演奏会および祝賀会のご案内	2024.09.23	神戸市中央区文化センター1F 多目的ホール	共	ザビエル・ラック: フルート, マウロ・イウラート: ヴァイオリン, 林 裕: チェロ, 佐野 まり子: ピアノ J.S Bach: Trio Sonata aus den “Musikalisches Opfer” BWV 1079 F. Mendelssohn: Klaviertrio Nr.1 d-moll Op.49. F. Doppler: Andante and Rondo. Nocturne for Flute, Violin, Cello & Piano.

カール・ライネッケ 生誕200年記念 演奏会	2024.10.03	ザ・フェニックスホール	共	正戸里佳: ヴァイオリン, 岡田 将: ピアノ, ザビエル・ラック: フルート Program: シューマン／リスト: 献呈. ライネッケ: オーボエ、ホルンとピアノのための三重奏曲 イ短調 Op.188(Arr.Alto Flute, Violin and Piano) シューマン: トロイメライ 作品15-7. メンデルスゾーン: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ 第3番 ヘ短調 BWV Q26 より 第1楽. ライネッケ: バラード作品288 フルートとピアノ版 ライネッケ: ゆりかごから墓場まで作品202 ライネッケ: ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ホ短調 作品116より第1楽章 ライネッケ: フルートとピアノのためのソナタ「ウンディーネ」作品167 ライネッケ: 12の二重唱カノンによる歌曲集 作品163より (フルートとヴァイオリンとピアノに編曲)
第2回S'Flute Celebration Orchestra 定期演奏会	2024.10.14 2024.10.25	東京文京シビックホール 大ホール 住友生命いずみホール	共	ザビエル・ラック, 上野星矢: フルート 金子鈴太郎: チェロ S'Flute Celebration Orchestra Program: J.ハイドン: ロンドン・トリオ 第1番 ハ長調 Hob.IV-1 W.A.モーツァルト: フルート協奏曲 第2番 ニ長調 K.314(285d) C. ドビュッシー: 夢, M.ラヴェル: 組曲「マ・メール・ロワ」, G.ビゼー: アルルの女 第2組曲
福井麻衣&ザビエル・ラック Harp & Flute—デュオリサイタル	2024.11.24	京都コンサートホール, アンサンブルホールムラタ	共	ザビエル・ラック: フルート, 福井 麻衣: ハープ Program: J. ムーケ: パンの笛Op.15 C. ドビュッシー: 牧神の午後への前奏曲 (フルート・ハープ版) C. サン＝サーンス: 幻想曲 Op.124 P. ゴーベール: マドリガル マラン・マレ: ラ・フォリア F. ボルヌ: ビゼー『カルメン』の主題による 華麗なる幻想曲
Kobe College Wind Orchestra Concert	2024.11.30	神戸女学院大学	共	ザビエル・ラック, Kobe College Wind Orchestra, 松浦先生 (指揮) Program: セシル・シャミナード: コンチェルティーノ Op.107

Christmas Flute Celebration 2024	2024.12.19 2024.12.25	大阪市中央公会堂中集会室 東京オペラシティコンサートホール	共	上野星矢, ザビエル・ラック, 景山 梨乃 (ハーブ) S'Flute Celebration Orchestra Program: C.E. グノー: アヴェ・マリア WA. モーツァルト (R.サーストン 編曲): アヴェ・ヴェルム・コルプス W.A. モーツァルト (M. アクステル 編曲): ハレルヤ WA. モーツァルト (C. フェルナンデス 編曲): フルートとハーブのための協奏曲 内門卓也: クリスマス・キャロル・メドレー R. ワグナー (内門卓也 編曲): エルザの大聖堂への行列 P.L. チャイコフスキー (葛西竜之介 編曲): 組曲「くるみ割り人形」より
アンサンブル神戸 ジルヴェスターコンサート Vol.1 ベートーヴェン全交響曲連続演奏会	2024.12.31	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: L.v.ベートーヴェン: 交響曲第2,3,6,7,8.
香港亜州(アジア) 交響楽団&アンサンブル神戸 日中友好新年演奏会	2025.01.05	阿倍野区民センター 大ホール	共	亜州(アジア)交響楽団 アンサンブル神戸 【作曲、指揮】 劉新 【指揮】 矢野 正浩 Program: G.ピゼー: 歌劇《カルメン》前奏曲 劉新: 《酉水人家》 瞿琮 作詞/鄭秋楓 作曲: 《我愛你, 中国》 劉新: 《山村狂想》 W.A. モーツァルト: 歌劇《フィガロの結婚》序曲 J.シュトラウス2世: ポルカ 《クラップフェンの森で》, ワルツ 《春の声》 ポルカ 《雷鳴と稲妻》 W.A. モーツァルト: 〈行こう、だが愛しい人よ〉 歌劇《皇帝ティートの慈悲》より J.シュトラウス2世: アンネン・ポルカ ジョッキー・ポルカ 鍛冶屋のポルカ, ワルツ 《美しく青きドナウ》
アンサンブル神戸 第25回特別演奏会	2025.01.25	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: 西村朗: ヴォルフガング・シュルツ氏の思い出に寄せるアダージョ W.A.モーツァルト: フルート協奏曲第1番 ト長調K.313 J.D.ボンテンポ: レクイエム

S'Flute Celebration Orchestra 第3回定期演奏会	2025.02.02 2025.02.27	東京文京シビックホール 大ホール 大阪市中央公会堂中集会室	共	上野星矢, ザビエル・ラック(フルート) S フルートセレブレーションオーケストラ Program: ヴィヴァルディ: オペラ「ジュスティーン」よりアリア"よろこびと共に会わん" ヴィヴァルディ: 2つのヴァイオリンのための協奏曲 イ短調く調和の靈感>第8番 バッハ: 管弦楽組曲第3番 ニ長調 ヨハン・シュトラウス2世: 喜歌劇「こうもり」序曲 ブラームス: ハイドンの主題による変奏曲
紀元前660年へタイムスリップ! 2月11日 日本誕生建国の神話コンサート	2025.02.11	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: W.A.モーツァルト: ピアノ協奏曲第20番 ニ短調K.466 北原白秋作詞信時潔作曲: 海道東征
アンサンブル神戸 盲人のためのコンサート	2025.03.14	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, 矢野 正浩 (指揮) Program: G. ロッシーニ: 歌劇「セヴィリアの理髪師」序曲 A. プライヤー: 口笛吹きと小犬 W. A. モーツァルト: ポストホルンセレナーデ J.ハイドン: 交響曲第55番第1楽章「校長先生」 J.シュトラウス: 鍛冶屋のポルカ A. ケテルビー: ペルシャの市場 G. ビゼー: カルメン前奏曲 J.ブラームス: ハンガリー舞曲第5番 G. ビゼー カルメン組曲より 「闘牛士の歌」 J.シュトラウス ジョッキー ポルカ L. v. ベートーヴェン: 交響曲第7番 第4楽章
アンサンブル神戸 第88回定期演奏会	2025.03.28	神戸新聞 松方ホール	共	アンサンブル神戸, レオニードウ・スルコフ(オーボエ), 矢野 正浩(指揮) Program: W.A.モーツァルト: 歌劇「イドメネオ」のための5つの舞踏曲K.367 W.A.モーツァルト: オーボエ協奏曲ハ長調K.314 R.シュトラウス: オーボエ協奏曲ニ長調AV.144
作曲・編曲・振付				
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)

学内研究助成金				
A detailed study on breathing techniques for musicians; exploring the musical and technical advantages an efficient management of air has on flute playing.	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)	代	300	
学会役員				
就任期間	学会役員名			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
公開レッスンでの指導				
ヤマハミュージックジャパン：東京 マスタークラス開催	2024.04.02	ヤマハアトリエ東京	共	5 Students: Repertoire: Berio: Sequenza for solo Flute. Telemann: Fantasies Nos. 3.6 and 7. Martin: Ballade.
Xavier Luck Fundamentals masterclass and Open Lessons	2024.06.27	ヤマハアトリエ東京	共	6 Students: Topics and Repertoire: Taffanel and Gaubert Daily Exercises No. 1,2 and 4. Phillippe Bernold: Embouchure Technique. Brahms: Symphony No.4 (Solo4th Mov't)Poulen c: Flute Sonata.Cesar Franck: Sonata in A-Dur 3rd and 4th Movements.
2024年上野星矢ザビエルラックフルート夏合宿	2024.08.17-21	ビワ池ホテル 長野県	共	18 Students
Xavier Luck Breathing Workshop	2024.10.17	ヤマハアトリエ東京	共	Topics: Breath Technique. Body Balance.5 Students.
S'フルートセレブレーションオーケストラ - ザビエル・ラック公開レッスンと講義	2024.12.19	ドルチェミュージックサロン梅田、大阪	共	Topics: Flute practice methods and techniques.
大阪音楽大学と神戸女学院大学の学生による第2回合同フルート勉強会	2025.01.22		共	Examination pieces and performance techniques. 15 Students.
上野星矢, フルード合宿ぼくらの春やすみ	2025.03.22-25	静岡県掛川市	共	18 Students
コンクール等の審査				
第27回びわ湖国際フルートコンクール	2024.05.4-6	ガリバーホール（滋賀県高島市）	共	びわ湖国際フルートコンクール実行委員会
第12回関西の音楽大学オーケストラフェスティバルオーディション	2024.05.12	大阪音楽大学	共	関西音楽大学協会
第25回大阪国際音楽コンクール	2024.08.16	神戸市立東灘区文化センター(うはらホール)	共	大阪国際音楽振興会
第78回全日本学生音楽コンクール 大阪大会予選 大阪大会予選; 中学校	2024.09.21	ザ・フェニックスホール	共	毎日新聞社
第78回全日本学生音学コンクール 大阪大会予選 大阪大会予選; 高校	2024.09.22	ザ・フェニックスホール	共	毎日新聞社

第25回大阪国際音楽コンクール: ファイナル	2024.10.6	大阪市立阿倍野区民センター	共	大阪国際音楽振興会
第78回全日本学生音楽コンクール大阪大会予選: 大阪大会本選	2024.10.21	ザ・フェニックスホール	共	毎日新聞社
第20回仙台フルートコンクール	2024.10.31 - 11.04	日立システムズホール仙台(仙台市青年文化センター)	共	仙台フルートコンクール実行委員会
第3回日本国際音楽コンペティション グランプリファイナル	2024.12.27	アクリエひめじ 大ホール (姫路市文化コンベンションセンター)	共	日本国際音楽コンペティション実行委員会
第9回堺管打楽器コンクール	2024.02.23	堺市立西文化会館ウェスティホール	共	堺管打楽器コンクール実行委員会 後援:堺市
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2024.04-現在	関西音楽大学協会 / 実行委員			
2024.04-現在	関西の音楽大学オーケストラフェスティバル/ 実行委員			
海外での活動				
期間	国名	概要		

松本 薫平

学位				
学士（音楽）				
専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 歌曲, 宗教曲				
教育活動				
担当授業（大学）				
声楽Major(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),声楽Minor(Ⅱ),声楽Second Major(Ⅰ),(Ⅱ),専門実技（声楽）Ⅰ,伴奏実習(Ⅱ)				
担当授業（大学院）				
演奏芸術特論Ⅰ,演奏芸術特論Ⅱ				
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピアノデュオコンサート＆オペラ 「トスカ」よりハイライト カヴァラドッシ役	2024.5.11	郷の音ホール	共	主催/角南優子。共演/並河寿美、角南優子。曲目/「トスカ」ハイライト。
ムジークフェストなら 奈良フィルハーモニー管弦楽団 交響曲第九番二短調「合唱付き」	2024.5.19	DMGMORIやまと郡山城 ホール大ホール	共	主催/奈良県ムジークフェストなら実行委員会。共演/延原武春、白石優子、西村規子、大谷圭介。 曲目/ベートーベン交響曲第9番 テノールソロ。
関西二期会創設60周年記念 オペラ・ガラ・コンサート	2024.5.26	住友生命いずみホール	共	主催/公益社団法人関西二期会。共演/グイード・マリア・グイダ、日本センチュリー交響楽団他。曲目/「アンドレア・シェニエ」より”ある日、青空を眺めて”。
オペラ歌手集団<樹>第21回ガラ・コンサート オペラ「道化師」カニオ役	2024.7.21	知立リリオ・コンサート ホール	共	主催/オペラ歌手集団<樹>。共演/藤村匡人、妹尾樹、森本ふみ子他。曲目/オペラ「道化師」ハイライト。
Canzone da KOBE vol.26 フェニックス コンサート56th 11人の男が贈る愛のメッセージ	2024.8.3	神戸新聞松方ホール	共	主催/兵庫県音楽活動推進会議。共演/江頭義之、桑井謙三他。曲目/なぜ、たくさんの人の中で他。
プッチーニ作曲 オペラ蝶々夫人 原語 ハイライト上演 ピンカートン役	2024.8.17	熱田文化小劇場	共	主催/グルッポディリリカジャポネ。共演/愛知智絵、武田美保、片桐直樹他。曲目/オペラ「蝶々夫人」ハイライト
テノール・サミット2024	2024.8.31	兵庫県芸術文化センター KOBELCO第ホール	共	主催/テノール・サミット実行委員、兵庫県音楽活動推進会議。共演/河原忠之、福井敬、佐野成宏他。曲目/「アイダ」より”清きアイダ”他。

歌劇「蝶々夫人」 ピンカートン役	2024.9.28	伊丹アイフォニックホール	共	主催/伊丹「蝶々夫人」2024実行委員会。共演/森川華世、萩原寛明、名島嘉津栄他。曲目/オペラ「蝶々夫人」		
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会 ヘンデル：オラトリオ「メサイア」 テノールソロ	2024.12.10	兵庫県芸術文化センター KOBELCO大ホール	共	主催/神戸女学院大学音楽学部。共演/松浦修、周防彩子、萩原寛明ほか。曲目/ヘンデル「メサイア」		
Musikerinnen Yamate ムジカリネン山手 第13回コンサート	2024.12.22	神戸文化ホール中ホール	共	主催/Musikerinnen山手。共演/中西覚、新谷奈々、鬼一薫、吉岡彩他。曲目/ヘンデル「メサイア」抜粋。		
オールスター紅白オペラ歌合戦2024	2024.12.26	ザ・シンフォニーホール	共	主催/ザ・シンフォニーホール。共演/栗辻聡他。曲目/「トスカ」"星は光りぬ"他。		
帝国ホテルの音楽會 New Year Gala 2025 ～オペラ歌手たちと寿ぐ新春～	2025.1.3	帝国ホテル・チャペル	共	主催/帝国ホテル。共演/尾崎比佐子、西原綾子、西尾岳史、矢崎真理。曲目/マッティナータ、マリア、衣装をつけろ他。		
第39回伊丹市民オペラ定期公演 オペラ「Falstaff」 フェントン役	2025.1.26	東りいたみホール大ホール	共	主催/伊丹市民オペラ実行委員会。共演/加藤完二、井原広樹、湯浅貴斗、榎貴志、北野智子、斉戸英美子他。曲目/オペラ「ファルスタッフ」		
オペラ「カルメン」 ハイライト ドン・ホセ役	2025.2.23	摂津市民文化ホール	共	主催/一般財団法人摂津市施設管理公社。共演/森香織、奥村啓吾、梶谷栄里子、松浦優、下林一也他。曲目/「カルメン」ハイライト。		
神戸女学院大学音楽学部卒業生による SPRING CONCERT	2025.3.3	和歌山城ホール小ホール	共	主催/神戸女学院めぐみ会和歌山支部。共演/斉藤言子、細田紗希。曲目/踊り、勿忘草、禁じられた音楽他。		
フェニックスコンサート57th 音楽のフル コースvol.21 私の好きなあの曲この曲～ 震災から30年～	2025.3.22	神戸新聞松方ホール	共	主催/音楽のフルコース実行委員会、兵庫県音楽活動推進会議、神戸新聞社。共演/榎貴志、崎谷明弘。曲目/「ドン・カルロ」"我らの胸に友情を"他。		
第33回藤井寺市「市民うたごえの会」 うたごえまつり	2025.3.30	藤井寺市市民総合会館別館中ホール	共	主催/藤井寺市「市民うたごえの会」。共演/小梶由美子。曲目/九十九里浜、星は光りぬ、誰も寝てはならぬ。		
作曲・編曲・振付						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
2024カワイうたのコンクール	2024.4.27	クオレ大阪南	共	主催/カワイ音楽コンクール関西地区委員会
第2回プリマベラ声楽コンコルソ	2024.4.28	LIC はびきのホールM	共	主催/一般社団法人カンタームス
第11回あおによし音楽コンクール奈良	2024.8.18	旭堂楽器店 サンホール	共	主催/あおによし音楽コンクール奈良
第3回国際声楽コンクール東京	2024.10.20	たんば田園交響ホール	共	主催/一般社団法人カンタームス
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
1999～2025.3	関西二期会会員			
1999～現在	神戸音楽家協会会員			
2009～現在	兵庫県音楽活動推進会議			
2010～現在	神戸芸術文化会議会員			
2016～現在	藤原歌劇団団員			
海外での活動				
期間	国名	概要		

なかにし あかね

学位				
Ph.D				
専門分野				
作曲, 歌曲伴奏				
研究課題				
ことばと音楽, イギリス歌曲				
教育活動				
<u>担当授業 (大学)</u>				
音楽理論Ⅰ, ミュージック・クリエイション演習A, 合唱・吹奏楽研究, 合唱特別実習(Ⅰ),(Ⅱ), 創作Major(Ⅲ), テクニカル・ライティング, Tutorial for Exchange Student				
<u>担当授業 (大学院)</u>				
作品分析 A, 副論文制作Ⅱ				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
各授業科目の教材はPowerPointで作成し、MoodleにPDFをあげて履修全学生と共有。	2024年4月～ 2025年1月	担当全学生		
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
CD『Danny Boyイギリス愛唱歌集Ⅱ～なかにしあかねの編曲による独唱と重唱』	2024/10/7	ALM Records コジマ録音	単	全曲編曲。ピアノ伴奏。独唱辻裕久
楽譜『道は空に続いているか』混声合唱版	2024/4/20	カワイ出版	単	
楽譜『道は空に続いているか』女声合唱版	2024/4/20	カワイ出版	単	
楽譜『道は空に続いているか』男声合唱版	2024/4/20	カワイ出版	単	
楽譜『Benedicta es tu, Virgo Maria』	2024/5/10	カワイ出版	単	
楽譜『わが道は明日も』	2024/8/8	カワイ出版	単	
楽譜『イギリス歌曲シリーズ8 Home, Sweet Home』ヴィクトリア朝の歌曲	2024/8/22	カワイ出版	共	辻裕久・なかにしあかね監修
楽譜『大好きなあなたへ』	2024/12/24	カワイ出版	単	
楽譜『はじまりのいま』	2025/3/5	カワイ出版	単	
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
自身の出演のみ記載(他者による作品上演は含まず)				
音展vol.2 ～作曲家なかにしあかねさんを迎えて～	2024.4.27	札幌バプテスト教会	共	主催:音展実行委員会 共演:真部恵子、辻裕久他 演奏曲目:『ひとつの花が咲くように』『四季の翼』『もしも世界が』『なかにしあかね編曲による聖歌と童謡』 新作初演(25に記載)

第28回英国歌曲展plus『ヴィクトリア朝のバラッドと歌曲・ホルスト生誕150周年』	2024.9.8	江崎ホール	共	主催:シンムジカ 共演:辻裕久 演奏曲目:「アナベル・リー」「失われた和音」『ハンバーと・ウルフの詩による12の歌曲』他		
第28回英国歌曲展plus『ヴィクトリア朝のバラッドと歌曲・ホルスト生誕150周年』	2024.9.17	東京オペラシティ・リサイタルホール	共	主催:トウンド・インターナショナル・ジャパン 共演:辻裕久 演奏曲目:「アナベル・リー」「失われた和音」『ハンバーと・ウルフの詩による12の歌曲』他		
関根かおるmeetsなかにしあかねトーク&ライブ	2024.11.24	MZES東京	共	主催:MZES東京 共演:関根かおる、万代ヒロト 演奏曲目:『二番目に言いたいこと』他		
辻裕久テノールリサイタル なかにしあかねを歌う	2024.12.28	東京オペラシティリサイタルホール	共	主催:シンムジカ 共演:辻裕久 演奏曲目:『木のように』他		
PRAY FROM KOBE2025 ～明日へつなげるコンサート	2025.1.26	神戸文化ホール	共	主催:兵庫県合唱連盟 共演/神戸市混声合唱団、宮城県連有志合唱団、公募合唱団他		
なびあす子供合唱団2025ジョイントコンサート～なかにしあかねさん・辻裕久さんといっしょに	2025.2.16	美浜町生涯学習センター なびあす	共	主催:美浜町、美浜町教育委員会 共演:辻裕久、なびあす子ども合唱団、美浜コーラスライン 演奏曲目:『ディックとねこ』『大空に絵を描こう』他		
筑波大学混声合唱団50周年記念演奏会	2025.3.2	サントリーホール 大ホール	共	主催:筑波大学混声合唱団 共演:筑波大学混声合唱団 演奏曲目:『ひとつの時代』新曲(25に記載)		
作曲・編曲・振付						
新作初演のみ記載						
音展vol.2	2024.4.27	札幌バプテスト教会	単	器楽作品集『風の情景』ViolinとPianoのための「天のそよ風」		
清流の国ぎふ音楽祭	2024.10.20	パロー文化ホール	単	混声合唱とピアノのための「求める木」		
筑波大学混声合唱団50周年記念演奏会	2025.3.2	サントリーホール	単	混声合唱とピアノのための「はじまりの今」		
ことばとこんとらばす	2025.2.17	杉並公会堂	単	コントラバスとバリトンのための「大空のコントラバス」		
その他の研究発表、演奏						
兵庫県高等学校教育研究会音楽部会阪神地区高等学校合唱部会ジョイントコンサート	2025.3.26	尼崎ピッコロシアター	単	「道は空に続いているか」		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
ゴールデンウェーブ横浜	2024.4.15	横浜みなとみらい大ホール	共	内容/講師、主催/横浜市、ゴールデンウェーブ実行委員会
全日本おかあさんコーラス東北支部大会	2024.6.9	都南文化会館キャラホール(岩手)	共	内容/選考委員 主催/全日本合唱連盟東北支部
全日本おかあさんコーラス中部支部大会	2024.6.30	新川文化ホール大ホール(富山)	共	内容/選考委員 主催/全日本合唱連盟中部支部
全日本おかあさんコーラス中部支部大会	2024.6.30	新川文化ホール大ホール(富山)	共	内容/選考委員 主催/全日本合唱連盟中部支部
所沢市合唱祭	2024.9.29	所沢市文化センター ミューズ	共	内容/講師 主催/所沢市合唱連盟
神戸シルバーコーラス	2024.10.1	神戸文化ホール	共	内容/講師 主催/こうべ市民福祉振興協会
群馬県合唱祭	2024.10.13	メガネノイタガキ文化ホール伊勢崎	共	内容/講師 主催/群馬県合唱連盟
練馬区秋の合唱祭	2024.10.27	練馬文化センター	共	内容/講師 主催/練馬区合唱連盟
入間市合唱祭	2024.11.10	武蔵野音楽大学パッハザール	共	内容/講師 主催/入間市合唱連盟
公開レッスンでの指導				
三重県合唱連盟合唱祭、合唱ワークショップ	2024.6.16	三重県総合文化センター	単	内容/講師、主催/三重県合唱連盟
東北レディースカンタート	2024.7.28	山形テルサ	共	内容/講師、主催/全日本合唱連盟東北支部
函館合唱連盟合唱講習会	2024.9.1	北斗市総合文化センター かなでーる	単	内容/講師 主催/北海道合唱連盟函館支部
東京学芸大学特別合唱講座	2024.12.3	東京学芸大学	単	内容/講師 主催/東京学芸大学
長野須坂女声合唱公開講座	2025.2.24	長野市芸術館	単	内容/講師 主催/長野須坂女声合唱団合同
福岡県筑豊支部合唱講座	2025.3.9	宮若市マリーホール	単	内容/講師 主催/福岡県合唱連盟筑豊支部
JCDAアカデミー講習会	2025.8月～	オンデマンド	単	内容/講師 主催/JCDA日本合唱指揮者協会
コンクール等の審査				
青森県合唱コンクール	2024.8.18	リンクモア平安閣市民ホール	共	内容/審査員 主催/青森県合唱連盟
関西合唱コンクール	2024.9.23	枚方市総合文化芸術センター関西医大ホール	共	内容/審査員 主催/関西合唱連盟
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2024.7.1.～2025.6.30	兵庫県立西宮高等学校学校評議委員			
海外での活動				
期間	国名	概要		

佐々 由佳里

学位				
芸術学士, Magister der Künste				
専門分野				
ピアノ				
研究課題				
音色とタッチの関わりについて, 室内楽（ピアノトリオ・ピアノを含む室内楽作品）				
教育活動				
<u>担当授業（大学）</u>				
ピアノMajor(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),ピアノMinor(Ⅱ),ピアノSecond Major(Ⅱ),ピアノ重奏Ⅰ,音楽実技（ピアノ）Ⅰ,室内楽(Ⅰ),(Ⅱ),専門実技（ピアノ）Ⅰ,選択副科実技（ピアノ）,副科実技（ピアノ）				
<u>担当授業（大学院）</u>				
指導法研究B				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催	2024.7.22	室内楽クラス履修生		
室内楽の愉しみ(室内楽クラス発表会)開催	2025.2.28	室内楽クラス履修生		
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
佐々由佳里室内楽シリーズVol.11 弦楽器 x ピアノ～光と影の織りなす世界～	2024.8.7	ザ・フェニックスホール	共	共演：Adrian Janke、菊本恭子、三木香奈、永ノ尾文江、Schumann:ピアノ四重奏曲Op.44、Shostakovich:ピアノ五重奏曲 他
室内楽の愉しみ（久保惣ミュージアムコンサート）	2024.10.19	和泉市久保惣記念美術館 Eiホール	共	共演：菊本恭子、細谷公三香、Chopin：ノクターン嬰ハ短調遺作、Beethoven：ピアノトリオNo.5 他
トリオ・フォンターナ2025秋～結成26年記念コンサート～	2024.10.26	岸和田市立自泉会館ホール	共	共演：久保由佳子、山下泰質、Beethoven:ピアノトリオOp.70-1、Schöberg:浄夜 他
トリオ・フォンターナ2025秋～結成26年記念コンサート～	2024.10.27	サロン ドゥ フローラ 芦屋フラット	共	共演：久保由佳子、山下泰質、Haydn:ピアノトリオHob.X V-24, Schöberg:浄夜 他
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
オープンキャンパスミニコンサート	2024.8.4	神戸女学院大学音楽館ホール	共	共演：Adrian Janke、菊本恭子、三木香奈、Schumann:ピアノ四重奏曲Op.44
オープンキャンパスミニコンサート	2024.9.15	神戸女学院大学めじらウーニ	共	共演：菊本恭子、崎元蘭奈、Beethoven: ピアノトリオOp.70-1

学外研究助成金			(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
その他研究活動上特記すべき事項					
事項	年月	概要			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.4.20	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.5.11	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.6.01	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.7.06	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.8.24	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.9.07	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.10.05	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.11.02	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2024.12.14	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2025.1.11	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2025.2.08	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
佐々由佳里 ピアノアドヴァイスレッスン	2025.3.15	小学生～社会人 ヤマハ学園前センター、主催：コウキ商事			
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
神戸女学院大学学外講座 声楽・ピアノ ワンポイントレッスン・室内楽〈ピアノトリオ体験〉	2024.6.8		共		
エレガーノ西宮 ～ピアノトリオの名曲を集めて～（実技指導と当日の進行）	2024.10.7	エレガーノ西宮	共	産学連携を結んでいるエレガーノ西宮での室内楽コンサート。室内楽クラスの学生が出演。賛助出演：菊本恭子、崎元蘭奈	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
第57回カワイ音楽ピアノコンクール(審査)	2024.4.29	クレオ大阪南	共	カワイ音楽コンクール関西地区委員会	
第26回泉の森フレッシュコンサートオーディション(審査)	2024.5.25	エブノ泉の森ホール	共	泉佐野市文化振興財団	
自泉ジュニアオーディション(予選)(審査)	2024.5.18	岸和田市立自泉会館	共	岸和田文化事業協会	
自泉ジュニアオーディション(本選)(審査)	2024.6.16	岸和田市立自泉会館	共	岸和田文化事業協会	
和歌山高校音楽コンクール(審査)	2024.7.26	紀南文化会館ホール	共	和歌山県高等学校 教育研究会 音楽部門	
摂津音楽祭リトルカメラコンクール(予選)	2024.9.28, 9.29	摂津市民文化ホール	共	摂津市施設管理公社	
摂津音楽祭リトルカメラコンクール(本選)(審査)	2024.12.01	摂津市民文化ホール	共	摂津市施設管理公社	

泉の森フレッシュコンサート(審査)	2024.11.30	エブノ泉の森ホール	共	泉佐野市文化振興財団
日本ピアノ教育連盟オーディションA部門 (審査)	2024.11.10	相愛大学本町学舎	共	(公財) 日本ピアノ教育連盟
ピアノフェスティバル(審査)	2025.1.18	寝屋川市立アルカスホール	共	大東楽器株式会社
第8回ヤマハジュニアコンクール (Web審査)	2024.3		単	ヤマハミュージックジャパン

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名等
2024.04-2025.03	岸和田文化事業協会理事
2024.04-2025.03	(公財) 日本ピアノ教育連盟関西支部 副支部長

海外での活動

期間	国名	概要
2024.7.17	オーストリア	Mozarteum大学院生、ヤコブ・シュルテとヨハネス・ブレンメルによる学際的プロダクション「オリンピアとカグヤ」作成の協力(国内で作業)
2024.5.29,6.26,10.9,2025.1.29	オーストリア	インターネット会議システムを使って、モーツァルテウム音楽大学ブラッケ教授のピアノレッスンを実施 (国内で作業)
2024.5.14, 5.21, 5.28, 6.4, 10.8, 11.5, 11.12, 12.3	イタリア	ベクテレフ先生のZoom特別レッスンを開催 (国内で作業)
2024.10.27-11.3	オーストリア	モーツァルテウム音楽大学との交流プログラム Friendship Week 2023の企画と開催 (国内で作業)
2024.11.21	オーストリア	モーツァルテウム学長、副学長との面会 (国内で作業)

島崎 徹

学位					
専門分野					
舞踊					
研究課題					
振り付け, 演出					
教育活動					
<u>担当授業 (大学)</u>					
アナライズクラス(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),舞踊レパートリークラス(Ⅲ),(Ⅳ),ソロリサイタル(舞踊),卒業公演					
<u>担当授業 (大学院)</u>					
-					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
演奏会・発表会					
第7回竹内ひとみバレエ団バレエフェスティバル	2024.7.31	けんしん郡山文化センター中ホール	単	「SAKURA」	
平野節子バレエスクール発表会	2024.8.25	兵庫県立尼崎青少年創造劇場中ホール	単	「希望への階段」	
舞踊専攻第16回卒業公演	2024.11.28-30	神戸女学院大学エリブライソン記念館スタジオA	単	「Painfully Good」「Without Words」	
舞踊専攻第19回公演	2025.3.13-14	兵庫県立芸術文化センター 中ホール	単	「Patch Work」「青の印象」「Without Words」「tears」	
作曲・編曲・振付					
第7回竹内ひとみバレエ団バレエフェスティバル 振付	2024.7.31	けんしん郡山文化センター中ホール	単	「SAKURA」	
平野節子バレエスクール発表会 振付	2024.8.25	兵庫県立尼崎青少年創造劇場中ホール	単	「希望への階段」	
舞踊専攻第16回卒業公演 演出・振付	2024.11.28-30	神戸女学院大学エリブライソン記念館スタジオA	単	「Painfully Good」「Without Words」	
舞踊専攻第19回公演 演出・振付	2025.3.13-14	兵庫県立芸術文化センター 中ホール	単	「Patch Work」「青の印象」「Without Words」「tears」	
その他の研究発表、演奏					
第7回ミュージック・コミュニケーション講座	2024.11.29	神戸女学院大学エリブライソン記念館スタジオA	単	「芸術と共に社会の扉を開く」	
学外研究助成金			(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					

学会役員				
就任期間	学会役員名			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
公開レッスンでの指導				
TAIWAN GRAND PRIX	2024.7.27-30	Xinzhuang Cultural Arts Center	単	振付指導
山口国際ダンスコンペティション	2024.8.16	KDDI維新ホール	単	レッスン指導
コンクール等の審査				
全国舞踊コンクール	2024.4.6	目黒パーシモン 大ホール	単	東京新聞事業局文化事業部
山口国際ダンスコンペティション	2024.8.16-18	KDDI維新ホール	単	山口国際ダンスコンペティション事業部
全国MIEバレエコンペティション	2024.12.15	津リージョンプラザお城ホール	単	abs company
TAIWAN GRAND PRIX	2024.7.27-30	Xinzhuang Cultural Arts Center	単	TAIWAN INTERNATIONAL BALLET ASSOCIATION
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		

古田 昌子

学位				
芸術学士, KonzertreifeDiplom, Diplom der Konzertreife als Opernsängerin				
専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ, 芸術歌曲				
教育活動				
<u>担当授業（大学）</u>				
宗教曲, 副科実技（声楽）, 声楽アンサンブル, 声楽Minor(II), 音楽実技（声楽）Ⅰ				
<u>担当授業（大学院）</u>				
指導法研究B				
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会	2024.12.10	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	共	主催/神戸女学院大学音楽学部。共演/周防彩子、松本薫平、萩原寛明、指揮：松浦修、神戸女学院大学音楽学部オーケストラ、神戸女学院大学音楽学部コーラス&賛助男声コーラス(合唱指揮：山口秀樹)。曲名/ヘンデル：オラトリオ「メサイア」。
第39回伊丹市民オペラ定期公演G.ヴェルディ作曲「ファルスタッフ」	2025.01.26	東リいたみホール 大ホール	共	主催/伊丹市民オペラ公演実行委員会/公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団。共演/湯浅貴斗、榎貴志、松本薫平、清原邦仁、中川正崇、片桐直樹、北野智子、斉戸英美子、高谷みのり、指揮：加藤完二、演出：井原広樹、伊丹シティフィルハーモニー管弦楽団、伊丹市民オペラ合唱団(合唱指揮：岩城拓也)、平野節子バレエスクール。曲名/G. ヴェルディ：オペラ「ファルスタッフ」全3幕、イタリア語上演。
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学音楽学部オペラ実習発表会「フィガロの結婚」	2025.02.13	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念講堂	共	曲名/W. A. モーツァルト：オペラ「フィガロの結婚」全4幕、イタリア語上演（ハイライト）

学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
第4回国際声楽コンクール東京西日本准 本選(c04)声楽ジュニア部門(c07)声楽大 学生部門	2024.10.20	田園交響ホール	共	主催/一般社団法人カンタームス	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
海外での活動					
期間	国名	概要			

稲本 渡

学位				
Bakk.art.				
専門分野				
ウインドオーケストラ, クラリネット, 音楽ビジネス				
研究課題				
ウインドオーケストラ, クラリネットの演奏法, 音楽ビジネス				
教育活動				
担当授業（大学）				
アート・クリティック,アートマネジメント[講義],ウインド・オーケストラⅠ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),オーケストラⅠ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),音楽によるアウトリーチ(実習),音楽実技（管楽器）Ⅰ,管楽器Major(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),管打合奏Ⅰ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),器楽Second Major(クラリネット)(Ⅱ),基礎ゼミ,専門実技（管楽器）Ⅰ				
担当授業（大学院）				
指導法研究B,室内楽特別実習Ⅰ,Ⅱ				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
ザ・シンフォニーホールとの連携協定		2024.4.～現在		音楽学部との連携協定の調整
アウトリーチ先の提携：阪急百貨店		2024.4.～現在		株式会社阪急阪神百貨店と年間複数回のアウトリーチ公演を提携、阪急西宮、宝塚阪急で実施。
アウトリーチ先の提携：宝塚市		2024.4.～現在		宝塚市と年間複数回のアウトリーチ公演を提携、宝塚市のイベントで実施。
研究活動				
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共 共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
The Symphony Hall Super Brass		2024.4.19	The Symphony Hall	共 主催/ザ・シンフォニーホール。共演/The Symphony Hall Super Brass。
The Symphony Hall Super Brass		2024.5.3	The Symphony Hall	共 主催/ザ・シンフォニーホール。共演/The Symphony Hall Super Brass。
ドリームウインドオーケストラ		2024.5.29	The Symphony Hall	共 主催/大阪芸術大学
第40回高砂市吹奏楽合同演奏会		2024.6.8	高砂市文化会館	共 主催/高砂市施設利用振興財団。共演/高砂南高校。独奏曲共演。
ワールドドリーム・ウインドオーケストラ		2024.8.3	ミューザ川崎シンフォニーホール	共 主催/ヤマハミュージックジャパン。共演/原田慶太楼。
ワールドドリーム・ウインドオーケストラ		2024.8.5	アクトシティ浜松 中ホール	共 主催/ヤマハミュージックジャパン。共演/原田慶太楼。
尼崎市立双星高校吹奏楽部 第14回定期演奏会		2024.11.4	尼崎市総合文化センター	主催/尼崎市立双星高校吹奏楽部。独奏曲共演。
堺市役所クリスマスコンサート		2024.12.6	堺市役所21階	単 主催/堺市。
活水中学校・高等学校吹奏楽部第10回定期演奏会		2024.12.14	長崎ブリックホール 大ホール	単 主催/活水中学校・高等学校吹奏楽部。独奏曲共演。

The Symphony Hall Super Brass ジル ヴェスターコンサート	2024.12.29	The Symphony Hall	共	主催/ザ・シンフォニーホール。共演 /The Symphony Hall Super Brass。
陸上自衛隊中部方面音楽隊 阪神・淡路大 震災30年祈念演奏会	2025.1.18	神戸文化ホール	単	主催/陸上自衛隊中部方面音楽隊。オ ルチンの天使たち（二重奏版初演） を共演。
平野区吹奏楽団 第3回定期演奏会	2025.3.16	平野区民センター	共	主催/平野区。コンサートマスターと して出演。
夜桜コンサート	2025.3.29	堺市大仙公園	単	主催/堺市。
作曲・編曲・振付				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.4.7	札幌コンサートホール Kitara	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.4.20	倉敷市芸文館ホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.4.21	びわこホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.6.2	兵庫県立芸術文化セン ター	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.6.15	長野市芸術館	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.7.15	やまと芸術文化ホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
THE Roots 2024	2024.8.3	東京オペラシティ	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.8.4	和歌山城ホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.8.18	サントリーホール 大ホー ル	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.8.24	ロームシアター京都	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.9.8	レクザムホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
Brand New Musical Concert 2024	2024.9.14	東京オペラシティコン サートホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
Brand New Musical Concert 2024	2024.9.15	東京オペラシティコン サートホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
Brand New Musical Concert 2024 KOBE	2024.9.22	神戸国際会館こくさい ホール	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.10.6	アクトシティ浜松 中ホー ル	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.10.19	鎌倉芸術館	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.10.26	新潟市民芸術文化会館	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.11.9	J:COM ホルトホール大分	共	制作。オーケストラプロデュース。
ジブリの思い出がいっぱい～オーケスト ラによるドリームコンサート～	2024.11.10	熊本市市民会館	共	制作。オーケストラプロデュース。

ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.11.16	岡山芸術創造劇場 ハレノワ 大劇場	共	制作。オーケストラプロデュース。				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.11.17	福岡シンフォニーホール	共	制作。オーケストラプロデュース。				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.11.24	ウェスタ川越	共	制作。オーケストラプロデュース。				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.11.30	愛知県芸術劇場 コンサートホール	共	制作。オーケストラプロデュース。				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.12.7	東京オペラシティコンサートホール	共	制作。オーケストラプロデュース。				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.12.8	いずみホール	共	制作。オーケストラプロデュース。				
ジブリの思い出がいっぱい～オーケストラによるドリームコンサート～	2024.12.15	松山市民会館 大ホール	共	制作。オーケストラプロデュース。				
Brand New Musical Concert 2024 Merry Christmas	2024.12.24	東京オペラシティコンサートホール	共	制作。オーケストラプロデュース。				
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)				
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度				
学内研究助成金								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
社会貢献活動								
公開講座								
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要				
宮水学園	2024.11.6	西宮市フレンテホール	単	主催/西宮市地域学習推進課				
堺市立金岡南小学校 特別授業	2024.12.16	堺市立金岡南小学校	単	主催/堺市子ども堺学推進事業				
公開レッスンでの指導								
高砂市吹奏楽合同クリニック	2024.6.8	高砂市文化会館	単	中高生のクラリネット演奏指導				
管・打楽器実技講習会	2025.1.25	始良市文化会館	単	鹿児島県のクラリネット演奏指導				
コンクール等の審査								
大阪府吹奏楽コンクール（南地区）	2024.7.30,31	フェニーチェ堺	共	主催/大阪府吹奏楽連盟				
大阪府マーチングコンテスト	2024.9.8	Asueアリーナ大阪	共	主催/大阪府吹奏楽連盟				
関西マーチングコンテスト	2024.9.23	Asueアリーナ大阪	共	主催/関西吹奏楽連盟				
香川ジュニアコンクール	2024.10.6	サンポートホール高松	共	主催/香川音楽連盟				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名等							
2024.4-現在	堺市・堺親善アーティスト							
2024.4-現在	堺管打楽器コンクール実行委員長							
海外での活動								
期間	国名	概要						

松浦 修

学位			
学士（教育学）, M.Mus. P.G.Dop., 修士（音楽）			
専門分野			
指揮, 音楽教育			
研究課題			
オーケストラ作品の演奏表現の追求, オペラ及び合唱作品の音楽表現の追求, オーケストラの指導法研究, 教員養成における実践的指導力育成に向けた授業開発, コミュニケーションの活性化による音楽の授業づくり			
教育活動			
担当授業（大学）			
音楽科教育法Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,Ⅳ,オーケストラⅠ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),指揮法,合唱(Ⅲ),(Ⅳ),舞台芸術制作基礎演習,教職実践演習（中・高）,教育実習Ⅰ,クローバーゼミ,演奏・指揮演習			
担当授業（大学院）			
オーケストラ特別実習Ⅰ,Ⅱ			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
応用音楽領域の専門性を培う新専攻（音楽キャリアデザイン専攻）の開設	2024年4月	神戸女学院大学	少子化による大学間競争の激化を見据え、他の音楽系大学が演奏系と音楽文化系の2つの系統から教育を展開している点に着目し、「音楽教育」「音楽ビジネス」「生涯教育」の3つの応用音楽領域を専門とする新たな専攻の開設を構想。大学全体の方針を踏まえつつ、音楽学科専任教職員と協働しながら構想から開設までの主導的な役割を担い、新専攻開設を実現に導いた。当該専攻は、想定定員10名に対し、初年度に14名の入学者を迎え、目標を上回る成果を達成した。
高等教育機関における新たなカリキュラムの開発・構築	2024年4月	神戸女学院大学	新専攻の開設に伴い、音楽を通じて人や社会に貢献できる人材を育成することを目指し、学生が多様な応用音楽領域を横断的に学べる新しいカリキュラムを構想。構築までの主導的な役割を担い、音楽学科専任教職員と協働し開発・構築した。構築にあたり、他の音楽系大学の教育課程を調査・分析し、高等教育における実践研究の最新動向や将来的な展望を考究した。音楽の高度な専門知識や技能の修得に加え、実社会の多様な応用音楽領域との連携や社会的課題に対応する実践力を養うことを特色に、より幅広い視野を持った人材育成を重視し開発した。
教員採用試験対策指導（音楽科）	2024年度	音楽学科4年生教職課程履修者	教員採用試験を目指す学生に対し、音楽科の専門教養や実技、小論文、面接、模擬授業などの総合的な対策を行い、個別のニーズに応じた指導で合格を支援している。

教職オリエンテーションを含むキャリアガイダンス	2024年度	音楽学科1～3年生教職課程履修者	教職課程の担当教員として、下級生に教職オリエンテーションを含むキャリアガイダンスを行い、教員の仕事内容や必要な準備を具体的に説明している。魅力だけでなく責任や困難も伝え、教職への理解と進路意識の向上を支援している。
教職実践演習におけるOGによる特別講義の実施	2024年度	音楽学科4年生教職課程履修者	教職実践演習では毎年卒業生（OG）の現職教員を招き、特別講義を実施している。学生は現場の具体的な経験や助言を通じて教職への理解を深め、将来への意識と準備を高めている。
音楽科教育法における模擬授業実践	2024年度	音楽学科3年生教職課程履修者	音楽科教育法の授業では、理論と実践を結びつけるために、学生全員が30分の模擬授業を2回行えるようにし、指導力の向上を図っている。教案作成には授業外で個別指導を行い、丁寧な支援を通じて学生が自信を持って実践に臨めるようサポートしている。
新学習指導要領に基づく授業実践	2024年度	音楽学科教職課程履修者	学校現場でのICT活用を踏まえ、PowerPointやiPadを用いた授業を実践し、学生がICTを活用した効果的な授業デザインや指導法を学べるよう支援している。これにより、現代の教育環境に対応した指導力の向上を図っている。
ICTを活用した授業実践	2024年度	音楽学科教職課程履修者	学校現場でのICT活用を踏まえ、PowerPointやiPadを用いた授業を実践し、学生がICTを活用した効果的な授業デザインや指導法を学べるよう支援している。これにより、現代の教育環境に対応した指導力の向上を図っている。
学習指導要領および授業作成支援ハンドブックの作成・配布	2024年度	音楽学科3年生教職課程履修者	学習指導要領の要点や指導案の作成方法、模擬授業のポイントをまとめたハンドブックを作成・配布し、学生が教員に必要な基礎知識や授業準備を効率よく学べるよう支援している。授業の補助教材として活用され、授業計画や模擬授業の指針となっている。
和楽器実習の実施（音楽科教育法）	2024年度	音楽学科3年生教職課程履修者	学習指導要領に基づき、音楽科教育法の授業で琴を用いた和楽器実習を実施している。学生が実際に演奏や指導法を学ぶことで、教育現場で活かせる実践的なスキルと伝統文化への理解を深めている。
指揮法の授業実践	2024年度	音楽学科3年生教職課程履修者	指揮法の授業では、毎回全員が交代で指揮台に立ち、実際に指揮を行う機会を提供している。人数が多い大学では一般的に一斉学習が行われることが多いが、本学では学生が個々の指揮スタイルや表現力を磨けるよう教育している。

オーケストラやウインドオーケストラの授業の運営と学生指導	2024年度	音楽学科学生	オーケストラの授業では、セッティングや楽譜準備、演奏会の準備などを上級生のインスペクターを中心に学生の自治に委ねている。これにより、学生はチームワークやリーダーシップ、責任感、協調性を育み、将来の演奏会企画・実施能力を身につけるよう指導している。	
オープンキャンパスにおけるウインドオーケストラ授業体験	2024年度	中学・高校生	毎年6月のオープンキャンパスで、ウインドオーケストラの体験授業を実施し、中高生に吹奏楽の魅力を伝えている。実際の演奏体験を通じて音楽の楽しさを伝え、吹奏楽への興味を喚起し、プロの指導で演奏技術を学ぶことで、本学の教育の魅力を体感し、志願動機を高めている。	
音楽キャリアデザイン専攻アカデミックアドバイザー	2024年度	音楽キャリアデザイン専攻1年生	アカデミックアドバイザーとして14名の学生と前期・後期に各1回個別面談を行い、学習指導、学生生活支援を行なった。	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
おめでとうプラバホール～みんなの音楽の日2024	2024/4/14	松江市総合文化センタープラバホール	共	主催:NPO法人松江音楽協会。共催:松江市、松江市教育委員会。曲目:源田俊一郎：混声合唱のための唱歌目メドレー「ふるさとの四季」(オーケストラ伴奏版)、シベリウス：フィンランドディア。合唱：松江市コーラルソサエティ加盟団体。管弦楽：山陰フィルハーモニー管弦楽団。
篠山吹奏楽団サマーコンサート	2024/6/1	篠山市田園交響ホール	共	主催/篠山吹奏楽団。吹奏楽：神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ。曲目/シベリウス：悲しきワルツ。
ベガにオーケストラがやってきたVol.13～神戸女学院大学音楽学部オーケストラin宝塚(ウインドオーケストラ)	2024/6/24	宝塚ベガホール	共	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/シベリウス：悲しきワルツ他。
ベガにオーケストラがやってきたVol.13～神戸女学院大学音楽学部オーケストラin宝塚(オーケストラ)	2024/6/25	宝塚ベガホール	共	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目/バーンスタイン：キャンディード序曲、ロッシーニ：歌劇<セヴィリアの理髪師>より「今の歌声は」(独唱：山田舞香)、ラヴェル：ボレロ、リムスキー・コルサコフ：交響組曲「シェヘラザード」。

山陰フィルジュニアオーケストラ第36回 定期演奏会	2024/8/25	松江市総合文化センター プラバホール	共	主催/山陰フィルジュニアオーケストラ。曲目/ベートーヴェン：交響曲第1番他。		
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケ ストラ ふれあいコンサート	2024/11/30	神戸女学院講堂	共	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目 /ワーグナー：エルザの大聖堂への行 列他。		
神戸女学院大学音楽学部定期演奏会	2024/12/10	兵庫県立芸術文化セン ターKOBELCO大ホール	共	主催/神戸女学院大学音楽学部。曲目 /ヘンデル：メサイア。管弦楽：神戸 女学院大学音楽学部オーケストラ。		
芦屋市民オペラ	2025/1/26	芦屋ルナホール	共	主催/芦屋市民オペラ。曲目/マスネ ：サンドリヨン。管弦楽：芦屋交響 楽団。		
西宮市プラスフェスティバル	2025/2/2	アミティ・ベイコムホー ル	共	主催/西宮市吹奏楽連盟、西宮市文化 振興財団。演奏：神戸女学院大学音 楽学部ウインドオーケストラ。曲目/ エルガー：威風堂々第1番。		
はつかいちジュニア弦楽合奏団 NO・ ZO・MI スプリング・フレッシュ・コン サート2025	2025/3/2	はつかいち文化ホール ウッドワンさくらびあ	共	主催/廿日市市。(公財)廿日市市芸術 文化振興事業弾。曲目/ガッロ：12の トリオソナタより第1番、J.S.バッハ ：2つのヴァイオリンのための協奏 曲、アンダーソン：舞踏会の美女他。		
作曲・編曲・振付						
山陰フィルジュニアオーケストラ第36回 定期演奏会	2024.8.25	松江市総合文化センター プラバホール	単	ライオンキングの弦楽オーケストラ 編曲。		
神戸女学院クリスマス礼拝	2024.12.20	エレガーノ西宮	単	クリスマスキャロル等の室内オーケ ストラ編曲。		
エレガーノ西宮クリスマスコンサート	2024.12.23	エレガーノ西宮	単	クリスマスキャロル等の室内オーケ ストラ編曲。		
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院クリスマス礼拝	2024.12.20	神戸女学院講堂	共	クリスマスキャロル等。奏楽/神戸女 学院大学音楽学部。		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
西宮市プラスクリニック	2024年度	神戸女学院大学	共	内容/西宮市などが主催する「西宮市プラスクリニック」を神戸女学院大学が連携して行う取り組みのコーディネーターとして企画・運営。市内の中高計35団体が参加し、音楽学部講師による年4回のパート別クリニックを開催した。主催/西宮市教育委員会、西宮市吹奏楽連盟、西宮市文化振興財団。
スミリンケアライフ株式会社との産学連携協定による音楽プログラムの実践	2024年度	エレガーノ西宮	共	内容/大学と企業の連携による音楽プログラムの企画立案・運営。学生・卒業生・教員を高齢者施設に派遣しコンサート(6回)、教員講演会(1回)を実施した。
濱田あや氏（チェンバロ）による公開講座	2024.12.2	神戸女学院大学	共	内容/公開講座の企画・実施。主催/神戸女学院大学音楽学部。
公開レッスンでの指導				
西宮市プラスクリニック 指揮法講座	2025.2.1	アミティ・ベイコムホール	単	中高教員を対象に公開レッスンを実施。
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
その他社会活動上特記すべき事項				
2025年3月 ザ・シンフォニーホールと芸術文化振興に資する人材育成に関する連携協定を締結				
海外での活動				
期間	国名	概要		

岡田 将

学位				
Konzert Diplom				
専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ実技と演奏法				
教育活動				
担当授業（大学）				
ピアノMajor(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),ピアノSecond Major(Ⅰ),ピアノ重奏Ⅰ,Ⅱ,専門実技（ピアノ）Ⅰ,選択第二専門実技（ピアノ）Ⅰ,選択副科実技（ピアノ）Ⅰ,副科実技（ピアノ）				
担当授業（大学院）				
指導法研究B,室内楽特別実習Ⅰ,Ⅱ				
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピアノトリオ&デュオコンサート	2024.6.16	下関ドリームシップ「海のホール」	共	共演/宮田 大、正戸里佳
華麗なる室内楽の調べ	2024.7.14	広島市西区民センター	共	共演/ネリオンカルテット、正戸里佳 ショーソン コンセール、他
カール・ライネッケ生誕200年記念演奏会	2024.10.3	あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール	共	共演/正戸里佳、Xavier luck。曲目 カール・ライネッケの作品
園田高広メモリアルコンサート	2024.10.11	東京文化会館 小ホール	共	ショパン 幻想ポロネーズ Op.61
正戸里佳 ヴァイオリンで贈るパリの散歩道	2024.10.26	東大和市民会館	共	マスネ、サン＝サーンス、フランク
青山学院行進曲 作曲者ヨーゼフ・ラスカ没後60周年記念レクチャーコンサート	2024.10.19	青山学院大学 青山キャンパス ガウチャー記念礼拝堂	共	登壇者/根岸一美、司会/山本美紀、 共演/馬淵悠理、杉山佳代子
フォーレの肖像 1	2024.9.4	カフェモンタージュ	共	共演/正戸里佳、曲目/ピアノのための バラードOp.19, ヴァイオリンソナタ第1番 Op.13 他
フォーレの肖像 2	2024.11.30	カフェモンタージュ	共	共演/正戸里佳、曲目/ノクターン第6番、第13番、ヴァイオリンソナタ第2番 Op.108 他
岡田 将ピアノリサイタル	2025.2.24	上田市交流文化センター	単	ベートーヴェン ピアノソナタ第32番 作品111、リスト 巡礼の年 スイス全曲
カウンターテナー藤木大地 コンサート	2025.3.20	北九州市響ホール	共	早春賦、さくら横ちょう、他

作曲・編曲・振付					
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金					
An investigation into the life and music of Carl Reinecke in celebration of his 200th birthday.	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)	代	300		
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
飯塚新人音楽コンクール 予選大会	2024.5.3,4	飯塚コスモスコモン		飯塚文化連盟	
飯塚新人音楽コンクール 本選大会	2024.6.2	飯塚コスモスコモン		飯塚文化連盟	
ピティナ コンペティション G級2次	2024.7.30,8.1	大泉学園ゆめりあホール		日本ピアノ指導者協会	
あおによし音楽コンクール2024	2024.8.10	いかるがホール大ホール		あおによし音楽コンクール奈良	
大阪国際コンクール	2024.8.16	うはらホール		大阪国際コンクール	
九州・山口ジュニアピアノコンクール	2024.8.20,21,22	ウエル戸畑		九州・山口音楽協会	
日本国際音楽コンペティション	2024.12.26	アクリエひめじ		日本国際音楽コンペティション	
ペーテン音楽コンクール	2025.1.5,6	福山リーデンローズ		ペーテン音楽コンクール	
大東楽器ピアノフェスティバル	2025.1.19	寝屋川市アルカスホール		大東楽器	
パッサコンクール 全国大会	2025.2.11	王子ホール		東音企画	
ドリカムピアノコンクール	2025.3.26,27,28	ウエル戸畑		九州・山口音楽協会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
海外での活動					
期間	国名	概要			

八木澤 教司

学位			
学士（音楽）、修士（音楽）			
専門分野			
作曲, 編曲, 吹奏楽指導			
研究課題			
国内外の教育現場における吹奏楽作品の開発と指導法			
教育活動			
担当授業（大学）			
ウインド・オーケストラⅠ,(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),音楽理論Ⅰ,楽式論,合唱・吹奏楽研究,専門実技（創作）Ⅰ,和声学(Ⅱ)			
担当授業（大学院）			
指導法研究B			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
和声学 ソルフェージュ 楽式論	2024年度	音楽学科1、2年生 （他学部履修生を含む）	Keynoteの機能を駆使して、何度でも繰り返し復習できる教材を作成した。
合唱・吹奏楽研究	2024年度	音楽学科2、3、4年生 （他学部履修生を含む）	後期・吹奏楽領域を担当し、実体験を基にした実践的な指導法を伝えると共に、日本と海外の吹奏楽の考え方、文化の違いを実例を用いて示した。また、現場で活躍している吹奏楽指導者、作曲家を招聘しての特別講座も企画した。
ウインド・オーケストラ	2024年度	音楽学科1、2、3、4年生、大学院生（他学部履修生を含む）	2020年度から継続して、世界最大手音楽出版社Hal Leonardのヨーロッパ支社と本学音楽学部ウインドオーケストラとの提携を仲介し、著名な作曲家たちの新譜を日本初演するプロジェクトを実行。また、ブレーン株式会社からのオファーで参考演奏の映像収録を行った。授業のために作曲、編曲を行い、指導者としての視点だけでなく、作曲家としての視点でも学生に指導した。また、それらの作品をCDレコーディングし、学生と共に本学から新しい作品を世界に発信した。授業内で演奏する作品の作曲者を招聘し、本学学生だけでなく地元の中学・高校生たち（指導者を含む）も対象にした企画を実施した。
トランペット講座・研究試演会	2024年度	音楽学部ミュージック・クリエーション専攻生、卒業生、講師陣	トランペット奏者である福中明非常勤講師に講師を依頼し、演奏家としての視点を踏まえた楽器法の講座を行い、その成果として研究試演会を実施した。

研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
CD「響宴XXV」	2024.04.26	ロケットミュージック	共	川越奏和奏友会吹奏楽団による演奏で吹奏楽曲「悠遠の羈旅－芭蕉の歩いた出羽路」が収録されリリースされた。
眩い星座になるために… (フレキシブル版)	2024.05.10	ウインドアート出版	単	関東学園大学附属高等学校創立50周年記念の委嘱で作曲した作品(2008年/改訂2024年)の楽譜が国内で出版された。
FANFARE EVERGREEN	2024.05.10	ネクサス音楽出版	単	常葉大学附属橘高等学校普通科総合芸術コース吹奏楽専攻の開設10周年記念の委嘱で作曲した作品(2022年)の楽譜が国内で出版された。
ジェロミナツィオーネ	2024.05.10	ロケットミュージック	単	北海道芽室高等学校創立70周年記念の委嘱で作曲した作品(2019年)の楽譜が国内で出版された。
著書『やぎりんの音楽表現塾』 ～演奏力を開発する50のアプローチ	2024.06.10	ヤマハミュージックエンタテインメントホールディングス	単	国内外のリハーサルでの経験を踏まえて培った内容から、神戸女学院大学音楽学部に着任して管打楽器以外のピアノ、声楽、弦楽器など他専攻の学生たちに触れたことで改めて気づいた、音楽を学ぶうえで必要なことを50項目にまとめた著書。
カッサツィオーネ	2024.06.21	ロケットミュージック	単	陸上自衛隊中央音楽隊サクソフォーン奏者の本間将大氏の委嘱で作曲した作品(2007年/改訂2024年)の楽譜が国内で出版された。
CD「Supernova」 Best Selections for Band	2024.06.27	Hal Leonard Europe (de haske)	共	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラで録音した吹奏楽曲「オーロラ・ダンス」が収録されヨーロッパでリリースされた。また、自作品「アンティパスト」も収録された。
黄金都市「エルドラード」	2024.07.24	ブレーンミュージック	単	ブレーン株式会社の委嘱で作曲したフレキシブルアンサンブルの楽譜が国内とアメリカで出版された。
New Song ライブラリー 混声編④クラス合唱新曲集 心の声	2024.10.10	教育芸術社	共	「南風が吹いたら」(武田あゆみ詞)の楽譜とCDが出版された。
悲しきワルツ	2024.11.22	ロケットミュージック	単	ジャン・シベリウスの作品を吹奏楽に編曲した楽譜が出版された。
CD「The Planetarium」 Best Selections for Band	2024.12.05	Hal Leonard Europe (de haske)	共	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラで録音した吹奏楽曲「コロンバス」が収録されヨーロッパでリリースされた。

CD「飛越」 井上幸子 バスクラリネット邦人作品集 Vol.4	2024.12.15	ネクサス音楽出版	共	井上幸子女史の委嘱で作曲した「バス・クラリネット小協奏曲」が収録された。
エスターテ II～青き空と緑の大地	2024.12.27	ロケットミュージック	単	山梨県立甲府第一高等学校應援団吹奏楽部の第65回記念定期演奏会の委嘱で作曲した作品が国内で出版された。
希望のすべてに	2025.01.22	ブレーンミュージック	単	シンガポールのイーシュン小学校コンサートバンドの委嘱で作曲した作品（2023年／改訂2024年）の楽譜が国内とアメリカで出版された。
クローバーの祈り～クラリネットとウィンドオーケストラのために	2025.01.30	ロケットミュージック	単	稲本渡准教授とのクラリネット作品レパートリー開発として作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
ジェンティアナ	2025.03.07	ロケットミュージック	単	龍谷大学吹奏楽部のクラリネットと打楽器パートの委嘱で作曲した作品の吹奏楽改訂版が国内で出版された。
クローバーの祈り～クラリネットとピアノのために	2025.03.07	ロケットミュージック	単	稲本渡准教授とのクラリネット作品レパートリー開発として作曲した作品の楽譜が国内で出版された。
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
2024く る め シ テ ィ プ ラ ス の 音 楽 会	2024.04.21	石橋文化ホール	共	吹奏楽曲「ザ・リング・オブ・ブロッガー」が演奏された。
西宮市中学学校4校によるコンサート	2024.04.29	あましんアルカイックホール	共	吹奏楽曲「優位な曲線」が演奏された。
兵庫県吹奏楽連盟創立90周年記念演奏会	2024.05.04	アクリエひめじ	共	委嘱作品「幸せを運ぶ翼」、吹奏楽曲「ディメレンタスII」「淡い花の夢路」が演奏された。
オオサカ・シオン・ウインド・オーケストラ	2024.05.15	兵庫県立芸術文化センター	共	吹奏楽曲「幸せを運ぶ翼」が演奏された。
六甲ヴェルデ吹奏楽団 第30回記念定期演奏会	2024.05.19	神戸文化ホール	共	吹奏楽曲「不朽の大樹」が演奏された。
姫路ウインドアンサンブル 第35回定期演奏会	2024.05.19	あすかホール	共	吹奏楽曲「幸せを運ぶ翼」が演奏された。
篠山吹奏楽団サマーコンサート	2024.06.01	丹波篠山市田園交響ホール	共	吹奏楽曲「ザ・ヴィクトリア・ピーク」「幸せを運ぶ翼」が演奏された。
神戸学院大学吹奏楽部 36th Summer Concert	2024.06.02	神戸学院大学 メモリアルホール	共	委嘱作品「トゥベルナルトの聖なる泉」が世界初演された。
ペガにオーケストラがやってきた Vol.12 神戸女学院大学音楽学部サマーコンサート	2024.06.24	宝塚ペガホール	共	ウインドオーケストラにおいて、自作品「アガスティア」を含む9曲の指揮者を務めた。

龍谷大学 Clarinet X Percussion オーケストラ	2024.09.14	京都市西文化会館	共	委嘱作品「ジェンティアナ」が世界初演された。
集え姫路城1000本のトランペット	2024.09.22	姫路城	共	姫路城世界遺産登録30周年特別記念奉演献呈作品ファンファーレ「白鷺の翼」が演奏された。
たいしウインドアンサンブル 第12回定期演奏会	2024.11.04	あすかホール	共	吹奏楽曲「チューバ協奏曲」が演奏された。
札幌ユース吹奏楽団第46回定期演奏会	2024.11.10	札幌市教育文化会館	共	吹奏楽曲「古都」が演奏された。
かほく市吹奏楽団 20周年演奏会	2024.11.24	かほく市立河北台中学校 講堂	共	委嘱作品「我がゆく道を我は行くなり」の世界初演の客演指揮者を務めた。
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ	2024.11.30	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念講堂	共	吹奏楽曲「クローバーの祈り」を含む8曲の指揮者を務めた。
「弁慶記」吹奏楽プロジェクト演奏会	2024.12.01	紀南文化会館大ホール	共	編曲作品「弁慶記組曲」が世界初演された。
シドニー大学シンフォニックウインドオーケストラ 特別公演 with 名古屋芸術大学	2024.12.02	名古屋芸術大学東キャンパス音楽講堂	共	吹奏楽曲「トウベルナルトの聖なる泉」が演奏された。
陸上自衛隊中部方面音楽隊 スペシャルコンサートin 堺	2024.12.06	フェニーチェ堺	共	吹奏楽曲「トウベルナルトの聖なる泉」が演奏された。
篠山吹奏楽団 第40回定期演奏会	2024.12.07	丹波篠山市田園交響ホール	共	委嘱作品「高城山の空は燃ゆ」が世界初演された。
活水中学校・高等学校吹奏楽部 第10回定期演奏会	2024.12.14	長崎ブリックホール	共	委嘱作品「夢～あなたへつなぐ陽～」が世界初演され、「クローバーの祈り」の客演指揮者を務めた。
The 78th Annual Midwest Clinic (シカゴ)	2024.12.18 2024.12.19 2024.12.20	McCormick Place West	共	吹奏楽曲「アマランサス」「太陽への讃歌」「March-Bou-Shu」、アンサンブル曲「エリタージュ」「サントリーニで休日」をが演奏された。
名古屋芸術大学 新春コンサート2025	2025.01.05	名古屋芸術大学東キャンパス音楽講堂	共	吹奏楽曲「アマランサス」「トウベルナルトの聖なる泉」が演奏された。
中西綾乃ユーフォニアムリサイタル	2025.01.11	今福音堂	共	作品「ユーフォニアム協奏曲」が演奏された。
陸上自衛隊中部方面音楽隊 阪神・淡路大震災30年祈念演奏会	2025.01.18	神戸文化ホール	共	吹奏楽曲「オルチンの天使たち」「夢の華」が演奏された。
Sカルテットオルゴール サクソフォーン四重奏チャリティコンサート	2025.01.26	所沢市民文化センター ミューズ キープホール	共	委嘱作品「オリーブ畑に吹く風と」が世界初演された。
プラス・クリニック コンサート	2025.02.02	アミティ・ペイコムホール	共	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラとしてゲスト出演し自作品「クローバーの祈り」を含む4曲の指揮、西宮市中学・高等学校選抜バンドの客演指揮者を務めた。
第32回 クラリネット讃歌	2025.03.06	ザ・シンフォニーホール	共	作品「ジェンティアナ」が演奏された。
21世紀の吹奏楽第26回“響宴”	2025.03.06	文京シビックホール	共	吹奏楽曲「アガ스티ア」が演奏された。

京都府立嵯峨野高等学校吹奏楽部 第38回定期演奏会	2025.03.26	京都府長岡京記念文化会館	共	吹奏楽曲「ファセクラ」が演奏された。
滋賀県立国際情報高等学校吹奏楽部 第31回定期演奏会	2025.03.28	栗東芸術文化会館 さくら大ホール	共	吹奏楽曲「オルチンの天使たち」が演奏された。
名古屋芸術大学ウインドオーケストラ U-20成果発表会 春の陣 2025	2025.03.29	名古屋芸術大学東キャンパス音楽講堂	共	吹奏楽曲「アマランサス」「大地に咲く花を讃えて」が演奏された。
作曲・編曲・振付				
悲しきワルツ	2024.04.15		単	神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラのためにオーケストラを吹奏楽に編曲した。
黄金都市「エルドラード」	2024.06.26		単	ブレーン株式会社の委嘱でフレキシブル・アンサンブルを作曲した。
ジェンティアナ	2024.08.05		単	龍谷大学吹奏楽部のクラリネット、打楽器パートの委嘱でアンサンブル曲を作曲した。
弁慶記組曲	2024.08.15		単	FM TANABEの委嘱でラジオ劇版音楽を吹奏楽に編曲した。
クローバーの祈り～クラリネットとウインドオーケストラのために	2024.09.15		単	稲本渡准教授とのクラリネット作品レパートリー開発として作曲した。
高城山の空は燃ゆ	2024.09.17		単	篠山吹奏楽団結成45周年・第40回期演奏会の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
オリーブ畑に吹く風と	2024.09.20		単	Sカルテットオルゴールの委嘱でサクソフォン4重奏を作曲した。
希望のすべてに（改訂版）	2024.09.25		単	シンガポールのイーシュン小学校コンサートバンドの委嘱で作曲した作品を改訂した。
スクロヴェーニ	2024.09.30		単	神戸女学院大学音楽学部ミュージック・クリエイション専攻トランペット作品・研究試演会のためにトランペット3重奏を作曲した。
我がゆく道を我は行くなり	2024.10.11		単	かほく市吹奏楽団創立20周年記念の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。
空が知る路	2024.10.15		単	滝川吹奏楽団の委嘱で金管8重奏を作曲した。
夢～あなたへつなぐ陽～	2024.11.15		単	活水中学校・高等学校吹奏楽部の委嘱で生徒たちの詩に基づく合唱曲を作曲した。
オルチンの天使たち～2本のクラリネットとウインドオーケストラのために	2024.12.14		単	稲本渡准教授とのクラリネット作品レパートリー開発として作曲した。
ファンファーレ「白鷺の翼」（吹奏楽版）	2024.12.18		単	姫路城世界遺産登録30周年特別記念奉演献呈作品としたトランペットアンサンブルを吹奏楽曲に改訂した。
オルレアの小道～「陽のあたる庭」の旋律による	2024.12.22		単	管楽器のための作品を歌曲として改訂した。
エスターテ II～青き空と緑の大地	2024.12.27		単	山梨県立甲府第一高等学校應援団吹奏楽部第65回記念定期演奏会の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。

ジェンティアナ（吹奏楽版）	2025.01.02		単	龍谷大学吹奏楽部のクラリネット、打楽器パートの委嘱で作曲したアンサンブル曲を吹奏楽曲に改訂した。		
Echoes of Ghisalba	2025.01.30		単	Corpo Bandistico Musicale Canonico Cossali（イタリア）の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。		
クローバーの祈り〜クラリネットとピアノのために	2025.02.15		単	稲本渡准教授とのクラリネット作品レパートリー開発として作曲した。		
アヤソフィアの祈りと儀式	2025.03.15		単	神戸学院大学吹奏楽部の委嘱で吹奏楽曲を作曲した。		
オルチンの天使たち 〜 クラリネット 2 重奏とピアノのために	2025.03.28		単	稲本渡准教授とのクラリネット作品レパートリー開発として作曲した。		
その他の研究発表、演奏						
ロケットミュージック 新譜映像収録	2024.05.26	神戸女学院大学音楽学部 ジョージ・オルチン館 合奏室	共	音楽学部の学生たちによる自作品「カッサツィオーネ」を収録した。		
神戸女学院大学音楽学部 ミュージック・クリエーション専攻 トランペット楽器講習会	2024.06.05	神戸女学院大学音楽学部 ジョージ・オルチン館 合奏室	共	企画・主宰し、福中明非常勤講師を講師に招いて開催した。		
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ 第2回CDレコーディング	2024.06.20	神戸女学院大学音楽学部 音楽館ホール	共	「コンゼンサス」「ルクス・アルムケ」「アガスティア」の指揮者を務めた。		
神戸女学院大学音楽学部 ミュージック・クリエーション専攻 トランペット作品・研究試演会	2024.10.30	神戸女学院大学音楽学部 ジョージ・オルチン館 合奏室	共	企画・主宰し、アンサンブル曲「スクロヴェーニ」を作曲し研究発表した。		
神戸女学院大学音楽学部ウインドオーケストラ 第3回CDレコーディング	2024.11.23	神戸女学院大学音楽学部 音楽館ホール	共	「思い出を永遠に抱いて」「ペドロの軌跡の夜」「クローバーの祈り」「カインとアベル」の指揮者を務めた。		
ブレーン株式会社 新譜映像収録	2024.12.12	陸上自衛隊中央音楽隊	共	自作品「希望のすべてに」の編集アドバイザーを務めた。		
ブレーン株式会社 新譜映像収録	2025.01.15	神戸女学院大学音楽学部 音楽館ホール	共	音楽学部の学生たちによる自作品「エルドラード」を収録した。		
八木澤教司生誕50周年・作曲家デビュー25周年記念CDレコーディング	2025.02.08 2025.02.09 2025.02.10	陸上自衛隊中部方面音楽隊	単	自作品12曲のディレクションと指揮者を務めた。		
ロケットミュージック 新譜映像収録	2025.02.16	国本女子高等学校	共	自作品「ジェンティアナ」の編集アドバイザーを務めた。		
学外研究助成金				（支給額は当該年度の直接経費配分額）		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
教育現場における吹奏楽分野のコラール教材	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)		代	300		

その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書				
名古屋芸術大学ウインドシンフォニー 第4回定期演奏会 プログラムノート（曲目解説）	2025.01.31	名古屋芸術大学	単	p.5-6
記事「第78回ミッドウェスト・クリニック」	2025.03.01	『バンドジャーナル』 3 月号、音楽之友社	共	p.25
学会役員				
就任期間	学会役員名			
その他研究活動上特記すべき事項				
事項	年月	概要		
Citizen's Band Radio, KМУZ, Oregon	2024.05.04	自作品「オルチンの天使たち」が放送された。アメリカ・オレゴン州。		
NHK-FM「吹奏楽のひびき」	2024.06.02	自作品「チューバ協奏曲」が放送された。		
Citizen's Band Radio, KМУZ, Oregon	2025.01.04	自作品「オルチンの天使たち」が放送された。アメリカ・オレゴン州。		
Citizen's Band Radio, KМУZ, Oregon	2025.01.11	自作品「バンドーラの箱」が放送された。アメリカ・オレゴン州。		
Citizen's Band Radio, KМУZ, Oregon	2025.03.01	自作品「曙光の波をきって」が放送された。アメリカ・オレゴン州。		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
明石市吹奏楽連盟バンド講習会	2024.06.02	明石市立市民会館	単	内容/明石市の中学・高校の教員、生徒を対象にした講習会の講師を務めた。主催/明石市吹奏楽連盟
教育現場のためのレパトリー開発	2024.06.09	アミティ・ベイコムホール	単	内容/指導者、会員を対象にした講座の講師を務めた。主催/日本吹奏楽指導者協会関西支部
編曲実習講座・試奏会	2024.06.10	陸上自衛隊中部方面音楽隊	単	内容/隊員を対象にした講座の講師を務めた。主催/陸上自衛隊中部方面音楽隊
西宮プラス・クリニック指導者講習会	2024.09.29	神戸女学院大学音楽学部	共	内容/西宮市の中学・高校の教員を対象にした指導法の講師を務めた。主催/西宮市吹奏楽連盟
第42回吹奏楽ゼミナール 楽典基礎① 楽典基礎②	2024.12.28 2024.12.29 2024.12.30	明浄高等学校	共	内容/指導者、学生を対象にした講座の講師を務めた。主催/日本吹奏楽指導者協会
編曲実習講座・試奏会	2025.02.12 2025.02.13	陸上自衛隊第10音楽隊	単	内容/隊員を対象にした講座の講師を務めた。主催/陸上自衛隊第10音楽隊
兵庫県吹奏楽連盟指導者講習会	2025.02.24	神戸女学院エミリー・ホワイト・スミス記念講堂	共	内容/兵庫県の小学・中学・高校の教員・大学生・社会人を対象にした講習会の講師を務めた。主催/兵庫県吹奏楽連盟

公開レッスンでの指導				
オープンキャンパス神戸女学院大学 音楽学部ウインドオーケストラ模擬授業	2024.06.16	本学音楽学部音楽館ホール	共	中学・高校生、教員を対象にした少人数・小編成バンドの講習会で指揮・指導した。
西宮プラス・クリニック 中学・高校選抜バンド公開指導	2025.02.01	アミティ・ベイコムホール	共	内容/西宮市の中学・高校の教員、生徒を対象にした指導法の講師を務めた。主催/西宮市吹奏楽連盟
オープンキャンパス名古屋芸術大学 ウインドオーケストラ模擬授業	2025.02.28	名古屋芸術大学東キャンパス音楽講堂	共	中学・高校生、教員を対象にした吹奏楽コンクール課題曲講習会の講師を務めた。
コンクール等の審査				
4校合同スプリングコンサートの講評	2024.04.29	尼崎市立総合文化センター	共	主催/西宮市中学校教員有志
第34回朝日作曲賞・吹奏楽コンクール 課題曲の最終審査	2024.06.12	住友生命いずみホール	共	主催/全日本吹奏楽連盟、朝日新聞社
西宮吹奏楽連盟第99回定期演奏会の講評	2024.07.14	西宮市民会館アミティホール	共	主催/西宮市吹奏楽連盟
鹿児島県吹奏楽コンクールの審査	2024.07.27 2024.07.28	鹿児島市民文化ホール	共	主催/鹿児島県吹奏楽連盟・朝日新聞社
千葉県吹奏楽コンクールの審査	2023.08.02 2023.08.03	君津市民文化ホール	共	主催/千葉県吹奏楽連盟・朝日新聞社
奈良県吹奏楽コンクールの審査	2023.08.05 2023.08.06	橿原文化会館	共	主催/奈良県吹奏楽連盟・朝日新聞社
鳥取県吹奏楽コンクールの審査	2023.08.10 2023.08.11 2023.08.12	とりぎん文化会館	共	主催/鳥取県吹奏楽連盟・朝日新聞社
第46回マーチングバンド関西大会	2024.10.27	グリーンアリーナ神戸	共	主催/日本マーチングバンド協会関西支部
東阪神アンサンブルコンテスト	2024.12.26 2024.12.27	キセラ川西プラザ	共	主催/東阪神吹奏楽連盟
第36回吹奏楽指導者認定試験の採点	2025.01.30		共	主催/日本吹奏楽指導者協会
令和7年度JBA下谷賞の審査	2025.03.30		共	主催/日本吹奏楽指導者協会
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
その他社会活動上特記すべき事項				
2024.07.29 朝日新聞（デジタル）「八木澤さんへ～6人の吹奏楽部が作曲者に届けたかった思い」が記事になった。				
2024.10.20 FM TANABE ラジオ番組生放送に作曲家として出演した。				
2025.01.14 武蔵野音楽大学「吹奏楽指導法研究」の講義にリモートで出演し講習を行った。				
2025.01.17 尚美ミュージックカレッジ「吹奏楽指導法」の講義にリモートで出演し講習を行った。				
2025.03.01 バンドジャーナル（音楽之友社）3月号で第42回吹奏楽セミナーの講師を務めたことが記事になった。				
2025.03.22 SAGA2024国民スポーツ大会式典音楽の作曲・編曲を担当したことで実行委員会より感謝状を授与された。				

海外での活動		
期間	国名	概要
2024.11.01	アメリカ	Western International Band Clinic (WIBC)により2024年新譜（800曲）から100曲が選出。「エルドラード」が教育プログラムとして選定された。
2024.12.18 - 12.21	アメリカ	世界最大規模の音楽教育カンファレンスThe 78th Annual Midwest ClinicへHal Leonard社より招待され、自作品5曲がアメリカと日本の高校生たちによって演奏された。

崎谷 明弘

学位				
博士（音楽） 修士（音楽） フランス国家職業音楽家上級免状（学士相当）				
専門分野				
クラシック音楽				
研究課題				
ピアノ奏法、ピアノコンクール、地域社会と音楽				
教育活動				
担当授業（大学）				
ピアノMajor(Ⅱ),(Ⅲ),ピアノMinor(Ⅱ),(Ⅲ),(Ⅳ),ピアノSecond Major(Ⅰ),(Ⅱ),ピアノ重奏Ⅱ,Ⅲ,リサイタル(Ⅰ),(Ⅱ),(Ⅲ),鍵盤音楽史Ⅱ,専門実技（ピアノ）Ⅰ				
担当授業（大学院）				
演奏芸術特論Ⅰ,Ⅱ,器楽実技Ⅰ,Ⅱ,指導法研究A				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
指導法研究Bのコーディネート		2024年5月-	音楽研究科	カリキュラム改変に伴い、担当外授業、指導法研究Bのコーディネートを行なった
研究活動				
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共 共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピティナ・ピアノステップ堺春季 崎谷明弘トークコンサート		2024.5.6	アプラたかいしアプラ小ホール	単 主催／全日本ピアノ指導者協会 曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第11番 変ロ長調 作品22 第1楽章 他
ピティナ・ピアノステップ大阪今福 崎谷明弘トークコンサート		2024.5.26	今福音楽堂	単 主催／全日本ピアノ指導者協会 曲名／ドビュッシー：ベルガマスク組曲より「月の光」 他
ピティナ・ピアノステップ 宝塚6月 崎谷明弘 トークコンサート		2024.6.2	宝塚文化創造館	単 主催／全日本ピアノ指導者協会 曲名／ベートーヴェン：ピアノソナタ第11番 変ロ長調 作品22 第1楽章 他
第79回宝塚市交響楽団定期演奏会		2024. 6.9	兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール	共 主催／公益財団法人宝塚市文化財団 宝塚市交響楽団 共演／指揮 浦 優介 宝塚市交響楽団 曲名／ラフマニノフ ピアノ協奏曲第2番
オープンキャンパス ミニコンサート		2024.6.16	神戸女学院大学 ジョージ・オルチン記念音楽館1F合奏室	共 主催／神戸女学院大学 共演／古田 昌子
みんなでハレルヤ2024		2024.6.22	神戸市東灘区文化センター 大ホール	共 主催／公益財団法人 神戸市民文化振興財団 共演／伊藤正、老田裕子 他 曲目／ヘンデル メサイアより 他
オープンキャンパス ミニコンサート		2024.9.15	神戸女学院大学 音楽館ホール	単 主催／神戸女学院大学 曲目／ベートーヴェン：ピアノソナタ第1番他

おとみらいHYOGO 第1回定期演奏会	2024.9.29	神戸新聞松方ホール	共	主催／神戸新聞、神戸新聞文化財団、おとみらいHYOGO第1回定期演奏会実行委員会 共演／坂本彩 他 曲目／サン＝サーンス：動物の謝肉祭 他
河南青・下和田花愛ジョイントリサイタル	2024.10.20	神戸市東灘区文化センター 大ホール	共	(ゲスト出演) 曲目／リスト：ラ・カンパネラ、ラフマニノフ／ロマンス 他
崎谷明弘ピアノリサイタルVol. 12	2024.11.2	神戸新聞松方ホール	共	主催／神戸新聞、神戸新聞文化財団、崎谷明弘ピアノリサイタルVol.12実行委員会 助演／根垣りの他 曲目／ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番（室内楽版）他
昼下がりのバロック コンチェルト（指揮）	2024.11.17	オルフェオの広間	共	主催／自主公演、共演／オペラパークコンチェルトオーケストラ 曲目／バッハ：鍵盤協奏曲第1番他
軽井沢森の音楽祭2024	2024.11.24	軽井沢倶楽部 有明邸	共	主催／軽井沢森の音楽祭実行委員会 共演／中川京子他 曲目／ベートーヴェン：ピアノソナタ第23番「熱情」他
コンチェルタレントコンサート（指揮）	2024.12.14	神戸市立北区文化センター大ホール	共	主催／自主公演 共演／オペラパークコンチェルトオーケストラ 曲目／ベートーヴェン：ピアノ協奏曲第3番 他
神戸ピアノ三重奏団 at Christmas	2024.12.25	西宮市フレンテホール	共	主催／西宮市、西宮市フレンテホール 共演／清永あや 増田喜嘉 曲目／メンデルスゾーン：ピアノ三重奏曲第1番 他
「神戸ピアノ三重奏団」	2024.12.28	Café Montage	共	主催／Café Montage 共演／増田喜嘉 出演者急病のため、即席でトーク付きの演奏会を行なった
ピティナ・ピアノステップ 小金井1月 崎谷明弘トークコンサート	2025.1.26	宮地楽器小金井店 さくらホール	単	主催／全日本ピアノ指導者協会 曲目／ベートーヴェン：ピアノソナタ第14番「月光」他
ピティナ・ピアノコンペティション課題曲聴き比べ 2025	2025.2.14収録	東音ホール	共	主催／全日本ピアノ指導者協会 曲目／ローリー：ミスター・パンチ他 約30曲
The 5 Pianos 2025	2025.2.23	アクリエひめじ大ホール	共	主催／アクリエひめじ 曲目／ホルスト＝アンダーソン／木星 他
音楽のフルコース Vol. 21	2025.3.22	神戸新聞松方ホール	共	主催／兵庫県音楽活動推進会議 共演／松本薫平、宮本慶子他 曲目／ホルスト＝崎谷／木星 他
作曲・編曲・振付				
音楽のフルコース Vol. 21	2025.3.22	神戸新聞松方ホール	単	ホルスト：惑星より「木星（崎谷明弘編曲、マリンバ連弾・ピアノ2台8手）

その他の研究発表、演奏						
音楽学科専門部会 研究発表会 崎谷明弘ピアノリサイタル	2025.1.14	神戸女学院大学 ジョージ・オルチン記念 音楽館1F 合奏室	単	主催／神戸女学院大学 曲目／ベートーヴェン：ピアノソナタ第8番、第14番、第23番		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
令和6年度舞台芸術鑑賞機会創出事業	公益財団法人 兵庫県芸術文化協会		代	430	2024	
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
夏期講習会レクチャー 音楽の力を社会でどう活かすか 演奏家編	2024.7.31	神戸女学院大学 音楽館ホール	単	内容／演奏付き講座、主催／神戸女学院大学音楽学部		
大学共同講座「AI時代の音楽芸術」	2024.9.12	西宮市大学交流センター	単	内容／生成AIについてなど 主催／西宮市大学交流協議会・西宮市		
公開レッスンでの指導						
オープンキャンパス 公開模擬レッスン	2024.9.15	神戸女学院大学 音楽館 ホール	単/共	ラヴェル：ラ・ヴァルス		
コンクール等の審査						
第57回カワイ音楽コンクール 地区 本選会	2024.4.14	クレオ大阪中央	共	開催／大阪府大阪市 他審査員／土居知子氏、藤井快哉氏 他		
ピティナ・ピアノステップ アドバイザー 堺	2024.5.6	アプラたかいし（アプラ 小ホール）	共	開催／大阪府高石市 他審査員／石崎久子氏、山崎裕氏		
第48回ピティナ・ピアノコンペティショ ン プレ特級 第一次予選2 審査	2024.5.19	東音ホール	共	開催／東京都豊島区 他審査員／岩野めぐみ氏、上野優子 氏、後藤れい子氏、富永愛子氏、東 桂子氏、若松成氏		
ピティナ・ピアノステップ アドバイザー 大阪今福	2024.5.26	今福音楽堂	共	開催／大阪府大阪市 他審査員／梅村知世氏、川口みさき氏		
ピティナ・ピアノステップ アドバイザー 宝塚	2024.6.2	宝塚文化創造館（宝塚音 楽学校旧校舎）	共	開催／兵庫県宝塚市 他審査員／宮入友子氏、平尾典子氏		
第48回ピティナ・ピアノコンペティショ ン G級 第一次予選5 審査	2024.7.13-14	音降りそそぐ武蔵ホール	共	開催／埼玉県入間市 他審査員／小山和彦氏、後藤れい子 氏、田中翔一朗氏、野中正氏、本多 昌子氏、吉田秀晃氏		
第33回兵庫県学生ピアノコンクール 西神戸地区 予選	2024.8.8	神戸新聞松方ホール	共	開催／兵庫県神戸市 他審査員／志賀美津夫氏、竹野有紀氏		
第59回岡山県学生音楽コンクール	2024.8.20	早島町町民総合会館 ゆる びの舎	共	開催／岡山県早島町 他審査員／松本昌敏氏、竹内京子氏		

第18回ベートン音楽コンクール 地区予選 審査	2024.8.25	神戸女学院大学 音楽館 ホール	共	開催／兵庫県西宮市 他審査員／田中修二氏、芹澤文美氏
第18回ベートン音楽コンクール 地区本選 審査	2024.10.6	豊中市文化芸術センター	共	開催／兵庫県西宮市 他審査員／藤井快哉氏 他
第3回芦屋音楽コンクール 予選	2024.10.27	神戸女学院大学音楽館 ホール	共	開催／兵庫県西宮市 他審査員／東山洸雅氏、中村伸吾氏
ブルグミュラーコンクール 2024 大阪1ファイナル3	2024.12.22	ムラマツリサイタルホール	共	開催／大阪府大阪市 他審査員／戸田恵氏 他
エチュードコンクール 姫路予選	2025.1.19	アクリエひめじ	共	開催／兵庫県姫路市 他審査員／菊地裕介氏、坂本彩氏
ピティナ・ピアノステップ アドバイザー 小金井1月	2025.1.26	宮地楽器小金井店 さくら ホール	共	開催／東京都小金井市 他審査員／沢田菊江氏 他

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名等
2021.4-現在	公益財団法人 青山音楽財団 音楽事業推進委員
2024.4-現在	公益財団法人 青山音楽財団 育成支援事業選考委員
2023.4-現在	音楽芸術・文化の未来を考える会 兵庫（おとみらいHYOGO）代表

その他社会活動上特記すべき事項

2024/11/2 本格的なリサイタル公演を小・中・高の生徒を対象に、無料で入場招待を行なっている

2024/9/27 おとみらいHYOGO 若手の音楽団体、初定演 演奏家や研究者ら結集（吉本晃司記者）（神戸新聞夕刊記事）

海外での活動

期間	国名	概要

石谷 真一

学位						
教育学士, 教育学修士, 博士 (教育学)						
専門分野						
臨床心理学						
研究課題						
間主観性の観点から見た関係性の発達変化と自己形成, 乳幼児期から児童思春期の臨床問題の関係性の視野からの理解と支援, メンタライジング・アプローチの様々な臨床領域への活用						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
心理学入門ゼミ, 臨床心理学と人間, 臨床心理学概論, 演習Ⅰ A,Ⅰ B,Ⅱ A,Ⅱ B, 心理演習 (実習を含む), 卒業研究 A,B, 発達臨床心理学, 心理実習						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
人間科学合同演習Ⅰ,Ⅱ, 人間科学合同演習, 心理療法特論, 臨床心理査定演習Ⅰ (心理的アセスメントに関する理論と実践), 臨床心理査定演習Ⅱ, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習Ⅱ, 臨床心理実習Ⅰ (心理実践実習Ⅱ), 臨床心理地域実践実習Ⅲ (心理実践実習Ⅵ), 臨床心理学特別研究Ⅰ, 臨床心理学特別研究Ⅱ						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
「学生支援へのAMBITの活用について」	2025.3.31	神戸女学院大学カウンセリングルーム紀要	単	pp15-22.		
学会発表						
「精神分析とMBT」教育研修セミナー指 定討論	2024.11.7	第70回日本精神分析学会	共	池田暁史、松森基子、他5名		
一般演題司会	2024.12.7-9	第4回日本メンタライゼーション研究会学術集会	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2024.4.1-2025.3.31	日本メンタライゼーション研究会運営委員					
その他研究活動上特記すべき事項						
事項	年月	概要				
MBT-Aトレーニング修了	2024.7	アナフロイトの講師による3日間の集中トレーニングを修了。				

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
常光寺幼稚園保護者との会「キンダーカウンセラーに聞いてみよう」	2024.09.09	常光寺幼稚園（尼崎）	単	親子支援の基本的あり方
専門家のための研修会 講師	2024.09.23	本学H301教室	単	「親子並行治療にメンタライジングアプローチを取り入れる」
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2024.4.1-2025.3.31	大学院連合メンタルヘルスセンター監事			
2024.4.1-2025.3.31	葵橋ファミリークリニック理事			
その他社会活動上特記すべき事項				
2024.4.1~2025.3.31 キンダーカウンセラーとして月1回のペースで尼崎の私立幼稚園に訪問し、カウンセリング等を実施				
海外での活動				
期間	国名	概要		

木村 昌紀

学位				
学士（文学）, 修士（人間科学）, 博士（人間科学）				
専門分野				
社会心理学, 特にコミュニケーションと対人関係の心理学				
研究課題				
対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究, 第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究, 日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究, 緊急事態のコミュニケーションに関する研究, コミュニケーションの同期現象				
教育活動				
担当授業（大学）				
プロジェクト：神戸女学院を創る, 心理学入門ゼミ, 対人関係心理学, 演習Ⅰ A, Ⅰ B, Ⅱ A, Ⅱ B, 卒業研究 A, B, 心理学実験				
担当授業（大学院）				
人間行動学演習Ⅰ, 人間行動学特別研究Ⅰ				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
対人関係心理学研究室のWebサイト運用	2024年度	学科学生	対人関係心理学研究室のWebサイトを運用している（http://m-kimura.net/）。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にしよう。	
心理学部サイトの作成	2024年6月	学科学生	学科教員、学部事務室と連携して心理学部サイトを作成・公開した。	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
「The Influence of Emotional Facial Expression Intensity on Decoding Accuracy: High Intensity Does Not Yield High Accuracy」（査読あり）	2024.6.20	日本心理学会 『Japanese Psychological Research』66巻	共	共著/Yunoshin Shimizu, Kazumi Ogawa, Masanori Kimura, Ken Fujiwara, Nobuyuki Watanabe。pp.521-540。

「Can online interactions reduce loneliness in young adults during university closures in Japan? The directed acyclic graphs approach」	2024.12.12	Asian Association of Social Psychology 『Asian Journal of Social Psychology』 28 巻	共	Kohei Kambara, Akihiro Toya, Sumin Lee, Haruka Shimizu, Kazuaki Abe, Jun Shigematsu, Qingyuan Zhang, Natsuki Abe, Ryo Hayase, Nobuhito Abe, Ryosuke Nakai, Shuntaro Aoki, Kohei Asano, Ryosuke Asano, Makoto Fujimura, Ken'ichiro Fukui, Yoshihiro Fukumoto, Kaichiro Furutani, Koji Hasegawa, Hirofumi Hashimoto, Mikoto Hashimoto, Hiroki Hosogoshi, Hiroshi Ikeda, Toshiyuki Ishioka, Chiharu Ito, Suguru Iwano, Masafumi Kamada, Yoshihiro Kanai, Tomonori Karita, Yu Kasagi, Emiko S. Kashima, Juri Kato, Yousuke Kawachi, Jun-ichiro Kawahara, <u>Masanori Kimura</u> , Yugo Kira, Yuko Kiyonaga (Sakoda), Hiroshi Kohguchi, Asuka Komiya, Keita Masui, Akira Midorikawa, Nobuhiro Mifune, Akimine Mizukoshi, Kengo Nawata, Takashi Nishimura, Daisuke Nogiwa, Kenji Ogawa, Junko Okada, Aki Okamoto, Reiko Okamoto, Kyoko Sasaki, Kosuke Sato, Hiroshi Shimizu, Atsushi Sugimura, Yoko Sugitani, Hitomi Sugiura, Kyoko Sumioka, Bumpei Sunaguchi, Masataka Takebe, Hiroki C. Tanabe, Ayumi Tanaka, Masanori Tanaka, Junichi Taniguchi, Namiji Tokunaga, Ryoza Tomita, Yumiko Ueda, Tomomi Yamashita, Kazuho Yamaura, Masao Yogo, Kenji Yokotani, Ayano Yoshida, Hiroaki Yoshida, Katsue Yoshihara, Ayumi Yoshikawa, Kuniaki Yanagisawa, Ken'ichiro Nakashima. e12658
---	------------	---	---	---

学会発表

研究発表「今ここで、他者の感情をいかに制御するのか？－感情による制御方略と非言語行動の差異－」	2024.6.1	日本感情心理学会第32回大会, 大阪体育大学	共	共同／山本恭子・ <u>木村昌紀</u>
研究発表「なぜ緊急時の援助要請を控えるのか－119番通報抑制の実態と心理機序の検討－」	2024.9.19	日本社会心理学会第65回大会	共	共同／ <u>木村昌紀</u> ・塩谷尚正・北小屋裕

学外研究助成金

(支給額は当該年度の直接経費配分額)

研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
市民と通信司令員による緊急事態のコミュニケーションの実験社会心理学的研究	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)	代	0	2022	2025
中国在留邦人の文化適応支援に関する心理学的研究	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)	分	260	2021	2024
対人感情制御における感情表出の機能的役割の解明	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)	分	100	2021	2024
緊急通報における通信指令員による円滑なコミュニケーション法の探索的検討	物質・デバイス領域共同研究助成、物質・デバイス領域共同研究拠点	代	150	2024	2024

学内研究助成金

--	--	--	--	--

その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書				
原稿：「通信指令業務への心理学的アプローチ―特集 通信指令の今―」	2025.1.15	『近代消防』63巻、近代消防社	単	pp.30-35.
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2024.4.1―現在	『容装心理学研究』編集委員			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
神奈川県消防学校、 令和6年度神奈川県消防学校 消防職員特別教育「通信指令員研修」	2025.2.6	神奈川県消防学校	単	内容／神奈川県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令業務教育における心理学の導入」をテーマに講演を行った。主催／神奈川県消防学校。
滋賀県消防学校、 令和6年度消防職員特別教育通信指令教育	2024.12.23	滋賀県消防学校	単	内容／滋賀県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令と心理学」をテーマに講演を行った。主催／滋賀県消防学校。
兵庫県消防学校、 令和6年度 特別教育「通信指令科」	2024.12.9	兵庫県消防学校	単	内容／兵庫県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令の心理学」をテーマに講演を行った。主催／兵庫県広域防災センター・兵庫県消防学校
秋田県、 令和6年度 通信指令・口頭指導研修会 「通信指令コミュニケーションスキル」	2024.9.30	秋田県庁第2庁舎 災害対策本部	単	内容/秋田県下の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令コミュニケーションスキル」をテーマに講演を行った。主催／秋田県。
大阪府立消防学校、 第177回特別教育通信指令研修 「緊急通信の心理学―通信指令業務教育における心理学の導入―」	2024.6.26	大阪府立消防学校	単	内容／大阪府下の消防職員の通信指令員を対象にして「緊急通信の心理学―通信指令業務教育における心理学の導入―」をテーマに講演を行った。主催／大阪府立消防学校。
奈良市消防局、 令和6年度 奈良市消防局 特別研修 「通信指令の対人関係心理学」	2024.6.24	奈良市消防局	単	内容／奈良市・生駒市の消防職員の通信指令員を対象にして「通信指令の対人関係心理学」をテーマに講演を行った。主催／奈良市消防局。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
海外での活動				
期間	国名	概要		

researchmap ; <https://researchmap.jp/masanorikimura>

小林 知博

学位					
学士（地域文化）, 修士（人間科学）, 博士（人間科学）					
専門分野					
社会心理学					
研究課題					
潜在的・顕在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究, 自己呈示尺度の作成, 潜在的・顕在的な自尊心と社会的適応の関係					
教育活動					
担当授業（大学）					
心理学実験, 社会心理学, 演習ⅠA, ⅠB, ⅡA, ⅡB, 卒業研究A, B, 社会・集団・家族心理学					
担当授業（大学院）					
社会心理学特論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
2024年度大会における特別優秀発表賞・優秀発表賞の選考委員	2024.9.	日本心理学会大会発表者	82個の発表から4点の優秀賞候補者を選ぶ		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
認定心理士の会×誠信書房 新刊連動講座 『私たちが分断するバイアス：マイサイド思考の科学と政治』刊行記念イベント ・分断社会の心理学的な背景を読み解く	2024.5.12	zoom開催・参加者180名	共	司会進行役	
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2023.4-2025.10	日本心理学会：心理学研究・編集委員				
2023.4-2025.3	日本心理学会：代議員（～2025.3）				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
海外での活動					
期間	国名	概要			

三浦 欽也

学位					
工学士, 工学修士, 博士 (工学)					
専門分野					
認知科学					
研究課題					
感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究					
教育活動					
<u>担当授業 (大学)</u>					
演習Ⅰ,Ⅱ,ⅠA,ⅠB,ⅡA,ⅡB,卒業研究,卒業研究A,B,数学入門,ⅠⅢ基礎演習,プログラミング演習,人工知能論,認知科学概論,データサイエンス入門					
<u>担当授業 (大学院)</u>					
人間科学合同演習Ⅰ,Ⅱ,人間科学合同演習					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
e-Learning システム (Moodle) の活用	2024.04 ～ 2025.01	Sc184(1), Sc285(1), Sc387(1), BS101(2), Sc188(2), 演習Ⅰ,Ⅱ, 卒業研究 各受講者	e-Learning システム (Moodle) を, 教材の 提示・学生とのコミュニケーション・小テ ストの実施・課題の電子的な提出等に活用 した.		
教材用サンプルプログラムの作成	2024.04 ～ 2025.01	Sc285(1), Sc188(2) 各受講者	教材用サンプルプログラムを複数作成した.		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
その他 (著書、学術論文以外) の執筆および訳書					
巻頭言	2025.3.31	『ヒューマンサイエン ス』28号, 神戸女学院大 学人間科学研究科	単		
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				

その他社会活動上特記すべき事項		
2024.9.14 雲雀丘学園高等学校の One Day College における模擬講義（50分×2）		
海外での活動		
期間	国名	概要

須藤 春佳

学位			
学士（教育学）, 修士（教育学）, 博士（教育学）			
専門分野			
臨床心理学			
研究課題			
青年期の友人関係（発達的変遷とその問題）, 遊戯療法の実践教育と事例研究			
教育活動			
担当授業（大学）			
臨床心理学概論, 演習Ⅰ A,Ⅰ B,Ⅱ A,Ⅱ B, 心理演習（実習を含む）, 卒業研究 A,B, 臨床子ども学			
担当授業（大学院）			
臨床心理面接特論Ⅰ（心理支援に関する理論と実践）, 心理療法特論, 臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）, 臨床心理査定演習Ⅱ, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習Ⅱ, 心理実践実習Ⅰ, 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）, 心理実践実習Ⅲ, 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習Ⅵ）, 臨床心理地域実践演習（心の健康教育に関する理論と実践）, 臨床心理学特別研究Ⅰ, 臨床心理学特別研究Ⅱ			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
公認心理師実習担当教員講習会（厚労省指定：全5日間）への参加	2024.11.2-3 （立命館大学茨木キャンパス）, 12.21-23 （オンライン）		公認心理師カリキュラムのなかでも実習・演習を担当する教員を対象とした講習会（厚労省が指定）に参加し、実習や演習の教授に関する研鑽を積んだ。またカリキュラム全体の内容の修正が求められることがわかり、今後の大学内のカリキュラムに反映させる必要があることを臨床心理学分野内で共有した。
「演習Ⅰ」でのグループ活動、上級生との交流会の実施、卒論指導	2024.4-2025.3	「演習Ⅰ」履修者	ゼミ運営に積極的にグループ活動を取り入れ（ミソドラマ、描画のワークなど）、構成メンバー同士の交流やコミュニケーションを図る工夫を行った。後期には、4年生との交流会を実施し、就職活動や卒論についての上級生との情報交換を行った。春休み（2/21,3/5）にゼミを行い、卒業研究の進捗報告会と今後の研究計画についての指導を行った。
「臨床心理特別研究」でのグループワーク	2024.4-2025.3	「特別研究」履修者(大学院博士前期課程院生)	月に1回程度、箱庭制作の実習をゼミ内で行った。箱庭療法という技法は自身が体験する中で習得できるところが大きいため、心理職の訓練課程にある博士前期・後期課程の大学院生が、まずは自身が箱庭制作を行い、その時々的心情や状況が表現される様子を体験することで体験的に技法を理解する教育上の工夫を行った。

心理相談室行事（心理相談室ウィーク、専門家向け研修会、みつば会）の運営と院生スタッフへの助言指導	2024.4- 2024.12	博士前期課程院生	大学院心理相談室では、年間を通して地域貢献活動の一環として行事を行っている。 2023年度は、①心理相談室ウィーク（無料相談・無料発達検査・講演会：8月開催）、②みつば会（修了生と現役生の合同事例検討会：6月開催）、③専門家向け研修会（専門家を対象とした子育て支援に関する研修会：9月開催）を対象として、講師と院生スタッフが中心となって当日の準備や運営を行ったが、心理相談室室長としてこれらすべての運営を監督し、院生スタッフとの打ち合わせを行い、助言や指導を行った。			
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
「友人関係の持ち方から考える 現代青年のLINEメッセージへの反応」	2024.6.	神戸女学院大学論集 71 巻 1号	共	共著/白畑眞緑・須藤春佳。pp.53－70。		
「「チャムシップ」（親友関係）再考－発達と臨床をつなぐ関係性の可能性－」	2025.3.	心理相談研究 第26号	単	pp.3-12。		
学会発表						
「友人関係における対面・SNS切替尺度作成の試み」（ポスター発表）	2024.8.25	日本心理臨床学会第43回大会、パシフィコ横浜	共	共同/梶原美咲・須藤春佳		
「LINEのやりとりにおけるネガティブ感情の検討－高校生友人間での返信が無い場面を素材として－」	2024.10.13	日本箱庭療法学会第37回大会、島根コンベンションセンター	共	共同/須藤春佳・白畑眞緑		
「「母」をテーマとした箱庭制作におけるイメージから自立する過程に関する基礎研究」	2024.10.13	日本箱庭療法学会第37回大会、島根コンベンションセンター		指定討論者（発表者：橋本俊之）		
その他の研究発表、演奏						
「30代ASD女性の事例」	2024.9.7	日本ユング心理学研究所グループスーパービジョンでの事例発表	単	講師：河合俊雄		
「40代男性の事例」	2025.2.1	日本ユング心理学研究所グループスーパービジョンでの事例発表	単	講師：河合俊雄		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						

その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書				
インタビュー記事：「キャラ」の闇…思春期の人間関係に潜む 親にできるサポートは？	2025.1.27	『日経クロスWoman』、日経BP	単	
情報：編集委員からのメッセージ 第7期編集委員を終えて 学会誌編集委員会：「研究を「論文」として結実させるために大切なこと」	2024.8	『心理臨床学研究』第42巻第3号、日本心理臨床学会	共	共著/皆藤章・石原宏・伊藤亜矢子・山本力・安藤美華代・青木みのり・浅田剛正・平野直己他。pp.257-275。
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2022.8-2024.8	日本心理臨床学会 学会誌編集委員会・編集委員			
2024.8-現在	日本心理臨床学会 学会誌編集委員会・編集委員			
2022.11-現在	日本遊戯療法学会 災害支援委員会 委員			
その他研究活動上特記すべき事項				
事項	年月	概要		
京都大学人と社会の未来研究院「発達障害への心理療法的アプローチ」プロジェクトへの研究協力	2024.11-12	当プロジェクトで実施した、発達障害傾向の子どもを対象とした半年間のプレイセラピーの資料を3事例読み、それぞれの事例において、その期間に重要と思われるテーマと課題について評価を行った。		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
心理臨床実践に関するスーパービジョン	2024.4-2025.3	非常勤勤務先の心療内科	単	他大学院修了生を対象に、心理臨床実践に関する個人スーパービジョンを継続的に（月1回）行った。
2024年度心理相談室ウィーク 講演会「アニメから学ぶ、「私」が「私」を生きるヒント～"イエス"と言うこと、"ノー"と言うこと～」	2024.7.31	神戸女学院大学 H-301 教室	共	講師：鶴田英也教授。主催/心理相談室。心理相談室室長として、スタッフに対して事前準備やマネジメントの助言・指導を行い、当日は冒頭の挨拶を担当した
第2回 心理相談室主催 専門家のための研修会「親子並行面接にメンタライジング・アプローチを取り入れる」	2024.9.23	神戸女学院大学 H-301 教室	共	講師：石谷真一教授。主催/心理相談室。心理相談室室長として、スタッフに対して事前準備や当日のマネジメントの指導・助言を行い、当日は冒頭での挨拶を担当した。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2022.8-2024.8	日本心理臨床学会 学会誌編集委員会・編集委員			
2024.8-現在	日本心理臨床学会 学会誌編集委員会・編集委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
心療内科での心理臨床実践（非常勤心理療法士として）				
海外での活動				
期間	国名	概要		

鶴田 英也

学位					
学士（文学）, 修士（教育学）					
専門分野					
臨床心理学					
研究課題					
バウムのコスモロジーをめぐる研究, イメージの心理臨床, 心理療法のプロセス					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
心理学入門ゼミ, 臨床心理学概論, 演習Ⅰ A,Ⅰ B,Ⅱ A,Ⅱ B, 心理演習（実習を含む）, 卒業研究 A,B, イメージの心理臨床学, 心理実習, Tutorial for Exchange Student					
<u>担当授業（大学院）</u>					
臨床心理面接特論Ⅱ, 臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）, 臨床心理査定演習Ⅱ, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習Ⅱ, 心理実践実習Ⅰ, 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）, 心理実践実習Ⅲ, 臨床心理地域実践実習Ⅲ（心理実践実習Ⅵ）, 臨床心理学特別研究Ⅰ,Ⅱ					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2022年7月ー現在	日本描画テスト・描画療学会地方区近畿理事				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
心の健康・文化フォーラム	2024.12.8	京都国際会館	単	内容/パネリストの一人としてバウムテスト研究について報告した。主催/日本臨床心理士資格認定協会	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
海外での活動					
期間	国名	概要			

矢野 円郁

学位					
学士（文学），修士（心理学），博士（心理学）					
専門分野					
認知心理学					
研究課題					
ジェンダー意識の発達とステレオタイプの解消，子どもの貧困と発達の問題					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
心理学入門ゼミ, 知覚・認知心理学, 演習Ⅰ A,Ⅰ B,Ⅱ A,Ⅱ B,卒業研究 A,B,地域活性化論,地域活性化総合実習,クローバーゼミ,認知心理学					
<u>担当授業（大学院）</u>					
人間科学合同演習Ⅰ,Ⅱ,人間科学合同演習					
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要	
男性育休に関わる複数の外部講師の招へい		2024.6.7-8	学生および教職員	アッセンブリアワーのジェンダーインスティテュート特別講演会および定例研究会に，男性の育休にかかわる経験や研究をされている方を招き，日本の男性の育児に関わる課題を議論する機会をつくった．	
地域創りにかかわる複数の外部講師の招へい		2024.10-2025.1	「地域活性化論」受講生	地域創りリーダー養成プログラムの受講生の教育のため，地域づくりの活動のお手本となる実践家や地域活性の理論の説明ができる講師を調べ，連絡をとり，招へいした．	
日本心理学会企画の「高校生のための心理学講座」における「認知心理学」の講師		2024.9.21	高校生およびその保護者	京都女子大学で実施された「高校生のための心理学講座」に招かれ，「認知心理学」について説明した．	
研究活動					
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
「なぜ男児のランドセルの色が多様化しないのか」		2024.9.16	日本教育心理学会第66回総会	共	矢野円郁・和田夏果
その他の研究発表、演奏					
神戸女学院大学定期演奏会－メサイア－		2024.12.10	兵庫県立芸術文化センターKOBELCO大ホール	共	メサイア/ヘンデル コーラス（ソプラノ）
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円) 開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
2014.5-現在		日本交通心理学会 国際交流委員会・委員			

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2014.8-現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員			
海外での活動				
期間	国名	概要		

吉益 光一

学位						
博士（医学）						
専門分野						
精神医学, 公衆衛生学						
研究課題						
精神疾患の疫学						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
健康・医療心理学, 演習ⅠA,ⅠB,ⅡA,ⅡB,卒業研究A,B,クローバーゼミ,精神疾患とその治療,人体の構造と機能及び疾病						
<u>担当授業（大学院）</u>						
臨床心理基礎実習						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
教員への精神保健コンサルテーション	2024.4～	中高部・大学教職員	教職員相談室でコンサルテーションを行った。			
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
クルト・シュナイダーの臨床精神病理学の観点から発達障害を考える	2024.12.1	神戸女学院大学論集 71 (2)	単	pp.85-101		
学会発表						
日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会精神保健福祉分野活動報告	2024.10.30	第83回日本公衆衛生学会	単	単独発表/吉益光一		
司会、ファシリテーター	2024.10.13	第14回多職種フォーラム				
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
2023/24年度公衆衛生・モニタリングレポート年次報告書（精神保健福祉分野）	2024.11.1	公衆衛生モニタリング・レポート委員会	共	共著/吉益光一、原田小夜、藤枝恵、井上真人、小島光洋、山田全啓、伊東千絵子		
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2024.4-2025.3	日本衛生学会評議員					
2024.4-2025.3	日本公衆衛生学会モニタリング・レポート委員会委員					
2024.4-2025.3	日本精神神経学会多職種協働委員会委員					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
摂食症について	2025.3.26	西宮市教育委員会養護教諭向けオンライン研修	単	主催/西宮市教育委員会・学校保健安全課		

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名等	
2024.4-2025.3	西宮市学校精神保健コンサルテーション医	
2024.4-2025.3	和歌山県警察産業医	
2024.4-2025.3	西宮市学校精神保健推進事業顧問	
その他社会活動上特記すべき事項		
2024.04-現在 西宮市内の幼稚園、小学校、中学校を巡回して事例相談に応じて助言を行っているほか、市教育委員会の関連する会議に顧問として出席している。		
海外での活動		
期間	国名	概要

西嶋 雅樹

学位						
学士（教育学）・修士（教育学）						
専門分野						
臨床心理学						
研究課題						
心理臨床面接における心理臨床家の関与，漫画・アニメから見る現代の心						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
プレゼンテーション演習,臨床心理学概論,演習ⅠA,ⅠB,ⅡA,ⅡB,卒業研究A,B,地域活性化総合実習,教育・学校心理学,心理実習						
<u>担当授業（大学院）</u>						
臨床心理基礎実習,臨床心理実習Ⅱ,臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）,臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習Ⅳ）,臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習Ⅴ）,臨床心理地域実践演習（心の健康教育に関する理論と実践）,臨床心理学特別研究Ⅰ,臨床心理学特別研究Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
学生主事ならびにゼミ担当教員としての カウンセリングルームと連携しての学部 生支援	2024.4-2025.3	学部生				
部活動顧問（ゴルフ部）	2024.4-2025.3	学部生				
公認心理師実習演習担当教員及び実習指 導者養成講習会受講	2024.11.22-24		国立精神・神経医療研究センター主催の同 講習会を修了した			
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
大学院における臨床心理職養成としての グループによる省察一実践例の計量テキ スト分析一	2024.7.16- 2024.8.9	日本ヒューマン・ケア心 理学会 学術集会第25回 大会				
スクールカウンセリングの面接構造	2024.10.13	日本箱庭療法学会第37回 大会				
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
基調講演報告「ヒューマン・ケアにおけ る専門家養成の光と影」	2025.3	HCニューズレター	単			
シンポジウム載録「アニメやマンガから 浮かび上がるころ」	2024.8.31	遊戯療法学研究, 23 (1), 77-100.	共			

学会役員				
就任期間		学会役員名		
2023.4-現在		日本ヒューマン・ケア心理学会, 学術委員		
その他研究活動上特記すべき事項				
事項		年月	概要	
日本箱庭療法学会第37回大会での指定討論		2024.10.13	大賀美氏の発表の指定討論を務めた	
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名		年月	場所	単/共
「AI時代のこころの在り方ー漫画・アニメを素材にー」		2024.11.30	甲東公民館	
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名等		
2024.4-現在		日本臨床心理士資格認定協会, 私立学校臨床心理士支援事業委員		
その他社会活動上特記すべき事項				
2024.12.23 柏原山南地域養護教諭研修会での研修講師				
2025.2.20, 2025.3.6 大阪少年鑑別所で専門職員向け研修講師の担当				
2024.4-2025.3 兵庫県スクールカウンセラー				
海外での活動				
期間		国名	概要	

researchmap ; <https://researchmap.jp/read0133343>

若佐 美奈子

学位			
学士（人間科学）, 修士（人間科学）, 博士（教育学）			
専門分野			
臨床心理学, 精神分析学, 発達心理学, 臨床実践指導学			
研究課題			
精神分析的な心理療法の臨床実践と研究, 自閉症スペクトラム障害をもつ子どもの親の援助, 医療領域における精神分析の応用, 臨床心理スーパーヴィジョンの在り方			
教育活動			
担当授業（大学）			
臨床心理学概論, 家族臨床心理学, 演習Ⅰ A, Ⅰ B, Ⅱ A, Ⅱ B, 卒業研究 A, B, 心理実習			
担当授業（大学院）			
臨床心理査定演習Ⅰ（心理的アセスメントに関する理論と実践）, 臨床心理査定演習Ⅱ, 臨床心理基礎実習, 臨床心理実習Ⅱ, 臨床心理実習Ⅰ（心理実践実習Ⅱ）, 臨床心理地域実践実習Ⅰ（心理実践実習Ⅳ）, 臨床心理地域実践実習Ⅱ（心理実践実習Ⅴ）, 臨床心理学特別研究Ⅰ, Ⅱ			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ」における実習先訪問（巡回指導）	2024.04-2025.03	大学院生、実習指導者	公認心理師養成カリキュラムにおける本授業では、公認心理師法により5回に1回の巡回指導が義務付けられている。 また、初心の臨床家にとって、学外での実習は非常に負担の大きい体験であり、実習指導者との連絡調整を密に行い、各種の問題を回避することは必須である。実習生の現場での適応や学習状況をフォローした。
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ」における事後指導	2024.04-2025.03	大学院生	上記の実習と同じ週に、学内で継続的に、グループでの事後指導を行った。 実習生の不安やリアリティショックを表出し、グループ内で共有し、受け止められるよう、主体的に語ることを求めた。そうした中で、臨床家としての姿勢や倫理、他職種との協働、見立てや心理検査のフィードバックの仕方など、実際的かつ実践的な姿勢を涵養するよう努めた。適宜、実習記録の書き方や、言葉遣いなども指導した。
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」報告会における指導	2024.02-03	大学院生	学外実習での成果を、修士2回生が教員および修士1回生および来年度大学院進学が決まっている学生の前で発表する報告会である。その形式や内容について、指導を行った。
大学院授業「臨床心理地域実践実習Ⅰ・Ⅱ」における事前指導・オリエンテーション	2025.02-03	大学院生	学外実習の各領域（医療、福祉、教育、司法、産業）の特徴や社会的役割などについて学ばせ、実習先への挨拶・訪問を引率した。
大学院事例検討会「みつば会」への参加、指導	2024.06.29	大学院生、大学院修了生	大学院生と研修生、修了生、学外のコメンテーターによる事例検討会への参加と臨床指導

ゼミにおける卒業論文構想発表会および完成報告会	2024.07.24 2025.01.08	学部ゼミ生	ゼミにおいて、前期に1回および後期に1回、3年生と4年生の合同授業とし、4年生の卒業論文の構想や完成の発表会や交流会を行っている。PowerPointでの発表や質疑応答を通して、ゼミメンバー各自の問題意識や研究結果をゼミで共有し、学びを深めていく。3年生にとっては卒論執筆のモチベーションが高まり、4年生には自分の研究を俯瞰的に捉える良い機会となっている。		
大学院「心理相談室ウィーク」の実施	2023.07.30-08.05	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および大学院生への指導。特に、発達の遅れを心配されるなどした子どもへの無料発達検査・知能検査について、実施の仕方や保護者からの主訴の聴取、検査結果のフィードバック方法など、院生に対して詳しい指導を行った。		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
会員企画シンポジウム「心理職の育成を再考するー臨床実践を生き抜くための「指導」しないグループ討議ー」	2024.09.22-10.12 (オンデマンド)	日本心理臨床学会第43回大会web大会	共	企画・話題提供者：若佐美奈子 話題提供者：長谷綾子、橋本貴裕 司会者：鈴木菜実子	
自主シンポジウム「解釈をめぐる思索（２）」	2024.10.06	日本心理臨床学会第43回大会web大会	共	企画・話題提供・司会者：若佐美奈子 話題提供者：村井雅美、上田勝久	
若手の会シンポジウム「“経験”を心理職としての専門性にどのように活かすかーライフイベントや心理職以外の経験を臨床家の成長に活かすー」	2024.09.22-10.12 (オンデマンド)	日本心理臨床学会第43回大会web大会	共	企画者：日本心理臨床学会若手の会 司会者：樽本美穂、榊原久直 話題提供者：西田千尋、鬼頭智美、東海林渉 指定討論者：若佐美奈子、永野浩二	
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書					
書評『精神分析的サポーターセラピー（POST）入門』	2024.12.20	『精神分析的心理療法フォーラム年報』第12巻	単	157-161	
書評『心理臨床に生きるスーパーヴィジョン その発展と実践』	2024.10.05	『精神療法』第50巻第5号	単	785	

学会役員					
就任期間		学会役員名			
その他研究活動上特記すべき事項					
事項		年月	概要		
公認心理師 実習演習担当教員及び実習指導者養成講習会 受講		2024. 11.	厚生労働省の事業の一環として、公認心理師養成課程における学生の 実習・演習に携わる教員・現場指導者の養成講習会。全5日間。		
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名		年月	場所	単/共	概要
心理面で気になる生徒を教職員チームでサポートするには～情報共有のあり方、観察のポイント～		2024.06.04	兵庫県立長田商業高等学校	単	内容/教職員を対象とした校内研修。 青年期の心の問題について概観し、 気になる生徒を一人で抱えず、チー ムで抱える情報共有の在り方を講義 した。主催/長田商業高等学校
「こんな時どうしよう？子育てSOS」		2024.07.20	高槻市立子育て総合支援センター	単	内容/市民を対象とする子育て講座。 高槻市ファミリーサポートセンター による依頼で、妊娠中および子育て 中の母親、市内で子育て中の親子を サポート中のサポーターに、子ども の心理的問題への対処法について講 義を行った。主催/高槻市子育て総合 支援センター
東京大学 文部科学省課題解決型高度医療人材養成プログラム C-1 職業架橋型 コース講義「力動的視点を非精神分析的 ケア場面に適用する」		2024.12.15	東京大学医学部附属病院	単	内容/「トラウマに配慮して援助できる」 「当事者と共同創造できる」 「これらの実現のため組織の治療文化を 変革できる」ことを目標とした 職業・地域架橋型一価値に基づく支 援者育成」（2018-2022年）のTic- pocプログラムにおけるC- 1 コースに おいて、精神分析的アプローチを医 療ケアに応用する方法について講義 した。 主催/東京大学医学部附属病院精神神 経科
抑うつ障害の精神分析的理解		2024.07.13	NPO法人子どもの心理療 法支援会 入門セミナー	単	抑うつ障害とMourning workについ て、そしてクライン派精神分析にお ける治療技法について講義し、ケー ス検討ではコメンテーターとして指 導した。 主催/子どもの心理療法支援会

昨今の親子支援における難しさと工夫： デジタルネイティブに着目して	2024.08.04	NPO法人子どもの心理療 法支援会 サポチル関東 オンラインセミナー	共	シンポジスト：Dalrymple 規子、中 村知佳、大垣怜子、若佐美奈子 内容：現在の子どもと家族の支援は 多様な領域に広がり、複雑な問題が 生じている。乳幼児精神保健、小児 科、スクールカウンセリング、開業 の場それぞれの視点で工夫について 討議した 主催/子どもの心理療法支援会 サポ チル関東
現代の家族：親の離婚・夫婦間葛藤に苦 しむ子どもたち	2024.10.25	年間講座 小夜会	単	内容：支援者支援として始まった、 オンラインの研修会。学派や技法を 越えてそれぞれの領域における今日 的課題を視座に置いた講義とケース 検討。若佐は、親の離婚や夫婦間葛 藤に苦しむ子どもの心理について講 義した 主催/NPO法人女性心理臨床ラボ
令和の臨床に役立つ精神分析的アセスメ ントとアプローチ-成人のクライアントと ともに歩む	2025.03.23	NPO法人子どもの心理療 法支援会	単	内容：専門家向け研修会。現代にお いて精神分析的な枠組みをそのまま 適用するのは難しくなりつつある。 アセスメントや方法を工夫し、より 現代にマッチした精神分析の技法に ついて講義し、事例検討も行った 主催/NPO法人子どもの心理療法支援 会
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名等		
海外での活動				
期間		国名	概要	

宮脇 英子

学位					
学士（文学）、修士（学術）					
専門分野					
社会福祉学					
研究課題					
精神保健福祉, ソーシャルワーク					
教育活動					
<u>担当授業（大学）</u>					
演習ⅠA,ⅠB,ⅡA,ⅡB,卒業研究A,B,ソーシャルワーク演習,ソーシャルワーク演習（専門）Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ,現代の精神保健の課題と支援,精神障害リハビリテーション論,ソーシャルワーク実習指導Ⅰ,Ⅱ,ソーシャルワーク実習					
<u>担当授業（大学院）</u>					
-					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
精神障害者理解促進事業ハートパーク学習会	2025.3.8	箕面市立総合保健福祉センター分館2階講堂	単	内容/タイトル：精神科医療機関における生活支援：精神科医療につながる際に役立つ基礎知識を学びましょう。主催/社会福祉法人息吹。共催/ハートパーク実行委員会。後援/大阪府池田保健所・箕面市教育委員会・社会福祉法人箕面市社会福祉協議会。	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
2024.3-2025.5現在	神戸市精神医療審査会委員				
その他社会活動上特記すべき事項					
2024.11.30－2024.12.1 第67回 病院・地域精神医学会総会兵庫大会運営委員					
海外での活動					
期間	国名	概要			

張野 宏也

学位						
工学士, 工学修士, 博士 (農学)						
専門分野						
環境化学						
研究課題						
化学物質の環境中での動態, 環境汚染物質の微生物への影響評価, 環境汚染物質の処理						
教育活動						
<u>担当授業 (大学)</u>						
環境科学概論, 環境科学基礎実習(講義を含む), 環境科学実習(講義を含む) 演習Ⅰ, Ⅱ, 環境科学, 卒業研究						
<u>担当授業 (大学院)</u>						
分析化学特論						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
船底や漁網に使用されている防汚剤の変遷と生物影響	2024.5.21	厚生社恒星閣	共			
明るい未来を築くための環境科学	2024.12.02	化学同人	共			
学術論文						
底泥中における防汚物質の分布	2024.2	日本マリンエンジニアリング学会 第59号	共	共著/張野宏也, 大地まどか pp6-11		
Residues of non-phthalate plasticizers in seawater and sediments from Osaka Bay, Japan	2024	Marine Pollution Bulletin 199		共著/Miho Nomura, Hideo Okamura, Andhika Puspito Nugroho, Yoshifumi Horie, Mohammad Pramono Hadi, Babu Rajendran Ramaswamy, Hiroya Harino, Takeshi Nakano 115947		
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2022/4/1-現在		日本環境化学会 幹事				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
西宮市生涯学習大学「宮水学園」	2024.12.03	西宮市大学交流センター	単	内容/身近な水、安全、安心を求めて 主催/西宮市 宮水学園		
神戸シルバーカレッジ「生活環境コース」講義	2025.01.23	神戸シルバーカレッジ	単	内容/化学物質と上手につきあう方法 主催/神戸市		

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名等	
2024.04.01-2025.03.31	兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員	
2022.03.31-2025.03.31	西宮市パートナーシップ会議 委員	
海外での活動		
期間	国名	概要

上 泰

学位				
学士（情報工学）, 修士（情報工学）, 博士（情報工学）				
専門分野				
IT教育, 制御工学				
研究課題				
数理解最適化による制御系設計手法の開発, プログラミングの授業・教材に関する研究				
教育活動				
<u>担当授業（大学）</u>				
入門ゼミ, 演習Ⅰ, 数学入門, IT基礎演習, 解析学基礎, 情報科学入門, IT応用演習, データサイエンス入門				
<u>担当授業（大学院）</u>				
-				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
授業のデジタル化と共有	2024年度	数学入門, 解析学基礎, 情報科学入門	板書をデジタル化し, 板書内容を画像保存・展開することで, 板書内容をいつでも見返せるようにし, 学生の理解度向上につなげるようにした. 留学生が受講した科目では, 授業を録画（文字起こし含む）・公開することで, 授業中に聞き取れなかった場合でも, 録画や文字起こし結果を利用して, 内容を振り返ることができるようにした.	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
「中学校技術科内容「D情報の技術」(2)における生徒のエンゲージメントを高める授業の実践と評価」（査読あり）	2024.6.30	日本産業技術教育学会誌, 第66巻, 第2号	共	共著/熊倉 誠, 岩野 優樹, 上 泰, 清水 優菜, 森山 潤, pp.85-95
学会発表				
"A Classification Method Using Vision Transformer to Encourage Reuse of Used Clothes"	2024年9月	Proc.28th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems	共	共同/N. Okumura, C. Mizunuma, S. Tanaka and Y. Kami. pp. 2489-2496
"A Construction of the Data Set and Background Removal Identifier for Classification of Used Clothes"	2024年9月	Proc.28th International Conference on Knowledge-Based and Intelligent Information & Engineering Systems	共	共同/C. Mizunuma, T. Ikeya, H. Kurosaki, N. Okumura, Y. Kami and M. Hanada. pp. 2062-2070
「中大連携を活かしたプログラミング体験授業の実践」	2024年12月	第25回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会予稿集	共	共同/岩野 優樹, 上 泰, 熊倉 誠. 講演番号 1E1-04

「感圧ゴムを用いた全方位移動ベッド用コントローラの開発」	2024年12月	第25回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会予稿集	共	共同/岩野 優樹, 磯野 知輝, 上泰. 講演番号 3A6-04		
「離散時間系におけるロバスト安定のための凸十分条件を用いた固定次数制御器の設計」	2024年12月	第43回計測自動制御学会九州支部学術講演会予稿集	共	共同/佐々木 啓人, 延山 英沢, 上泰, 発表番号 202A4		
「最適化ソルバーを用いた時間領域と周波数領域の性能条件を同時に達成するための制御系設計」	2024年11月	第67回自動制御連合講演会予稿	共	共同/宮原 佑弥, 延山 英沢, 上泰. pp. 894-900		
「ロバスト性能達成のための凸十分条件を用いた固定次数制御器の設計」	2024年11月	第67回自動制御連合講演会予稿	共	共同/田中 颯人, 延山 英沢, 上泰. pp. 638-644		
「ユーズド衣料品分類のための画像データセットの構築」	2024年5月	第38回人工知能学会全国大会論文集	共	共同/水沼 千枝, 池谷 知子, 黒崎 優美, 野手 紀花, 奥村 紀之, 上 泰, 花田 美和子. 発表番号4F3-GS-3-04		
「ユーズド衣料品の再利用促進のための分類システムの構築」	2024年5月	第38回人工知能学会全国大会論文集	共	共同/奥村 紀之, 水沼 千枝, 田中 駿, 浅谷 晋作, 上 泰, 発表番号 4F3-GS-3-04		
「エネルギー関数を用いた有限個周波数応答モデルにおける混合感度問題の解法」	2024年5月	第68回システム制御情報学会研究発表講演会予稿	共	共同/南川 健志郎, 上 泰, 延山 英沢, 小関 祥康, 細川 篤, pp. 137-141		
その他の研究発表、演奏						
「エネルギー関数を用いた反復法による周波数領域の制御器設計」	2025.3	令和6年度第3ブロック専攻科研究フォーラム	共	共同/南川 健志郎, 細川 篤, 上泰		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
制御仕様を定式化したら解けたと見なせる数値的制御系設計の枠組みと設計手法の開発	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究 (C)		代	800	2022	2024
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
その他研究活動上特記すべき事項						
事項	年月	概要				
Society5.0に資する適応学習制御調査研究会 委員	2023年1月-2024年12月	適応制御を中心とした, 制御理論に関する研究活動を推進する研究会の委員として活動				
データ駆動制御とそのシステム評価に関する調査専門委員会 委員	2023年6月-現在	データ駆動型制御に関する研究を推進する専門委員会委員として活動 (活動期限は2025年5月)				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
小野市内小学校一斉オンラインプログラミング体験授業	2024年7月	オンライン	単	内容/micro:bitを用いたプログラミング体験授業. 主催/小野市教育委員会		

小野市内小学校一斉オンラインプログラミング体験授業	2024年12月	オンライン	単	内容/micro:bitを用いたプログラミング体験授業。主催/小野市教育委員会
小野市内小学校一斉オンラインプログラミング体験授業	2025年1月	オンライン	単	内容/micro:bitを用いたプログラミング体験授業。主催/小野市教育委員会
電気を効率的に利用するシステムに関するプログラミング	2025年2月	オンライン	単	内容/micro:bitの明るさセンサ・タッチセンサを利用して、周囲が暗くて人がいるときだけ照明が点灯する動作を実装。主催/小野市立小野小学校
小野市サマースクール	2024年8月	コミセンおおべ	単	内容/Ozobotによるアンブラグドプログラミング体験と、micro:bitを用いたプログラミング体験。主催/コミセンおおべ
小野市おおべ未来塾	2024年6月	コミセンおおべ	単	内容/Ozobotによるアンブラグドプログラミング体験。主催/コミセンおおべ
小野市おおべ大人の未来塾	2024年7月	コミセンおおべ	単	内容/Chat-GPTの特徴に関する講座。主催/コミセンおおべ
小野市おおべ大人の未来塾	2025年2月	コミセンおおべ	単	内容/Chat-GPTの特徴の説明とデモを行う講座。主催/コミセンおおべ
稲美町立天満南小学校プログラミング体験授業	2024年9月	天満南小学校	単	内容/micro:bitとMaqueenを用いたプログラミング体験授業。主催/稲美町立天満南小学校
稲美町立天満南小学校 情報教育に関する研修会	2024年9月	天満南小学校	単	内容/Chat-GPTの特徴に関する研修会。主催/稲美町立天満南小学校
稲美町立加古小学校プログラミング体験授業	2024年9月	加古小学校	単	内容/micro:bitとOzobotを用いたプログラミング体験授業。主催/稲美町立加古小学校
稲美町立加古小学校 情報教育に関する研修会	2024年9月	加古小学校	単	内容/Chat-GPTの特徴に関する研修会。主催/稲美町立加古小学校
福井中学校（福井県）でのプログラミング体験授業	2025年2月	福井中学校	共	内容/micro:bitを用いたプログラミング体験授業。主催/福井工業大学・福井中学校
兵庫県機械技術研究会シーケンス制御講座（講習編）	2024年8月	兵庫県立工業技術センター	単	内容/シーケンス制御の基礎を学ぶ講習会。主催/兵庫県機械技術研究会
兵庫県機械技術研究会シーケンス制御講座（実習編）	2024年9月	明石工業高等専門学校	単	内容/シーケンス制御の基礎に関する実習中心の講習会。主催/兵庫県機械技術研究会

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名等
2024年6月-現在	地域ICT推進協議会

海外での活動

期間	国名	概要

三宅 志穂

学位				
教育学士, 修士（学術）, 博士（学術）				
専門分野				
環境社会学, 科学教育				
研究課題				
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス, 持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開				
教育活動				
担当授業（大学）				
理科教育法Ⅲ,環境教育実践論,演習Ⅰ,Ⅱ,理科教育法Ⅳ,環境社会学,卒業研究,クローバーゼミ				
担当授業（大学院）				
研究指導				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
アカデミックアドバイザーとしての修学アドバイス	2024.04-2025.03	1年生、2年生の担当学生	対面で修学状況の確認と面談を行った	
アカデミックアドバイザーとしての修学アドバイス	2024.04-2025.03	3年生、4年生の担当学生	対面で修学状況の確認と面談を行った	
ケアの必要な学生に対するサポート	2024.04-2025.03	過年度生のゼミ学生	卒業単位数不足で在学している学生へのカウンセリング等相談に応じた。	
アクティブラーニングとポートフォリア評価の工夫	2024.04-2025.03	環境社会学の受講者	作品づくりを取り入れた授業の工夫を行った	
アクティブラーニングとポートフォリア評価の工夫	2024.04-2025.03	環境教育実践論の受講者	作品づくりを取り入れた授業の工夫を行った	
卒業研究における博学連携（共同研究）の遂行	2024.04-2025.03	卒業研究の受講者	卒業研究に取り組む学生への体験的学びを促進するため、地域施設（保育園）との共同による研究実施に取り組んだ	
教職課程履修者への指導とサポート	2024.04-2025.03	教職課程（理科）受講者	教職課程の履修に関わって、履修・辞退希望者への面談およびガイダンス欠席時のレポート課題の対応を行った	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
The value of zoos as educational resources for sharing the sustainable development goals with the public : A Japanese perspective, Chapter 12, Science Education for Sustainable evelopment in Asia	2024.4.3	Springer	共	執筆部分は単著, pp.195-210
学術論文				
学会発表				
アマミノクロウサギをモチーフにした生物多様性保全意識のめばえにつなげる児童教育コンテンツの検討	2024.9.7-8	日本理科教育学会第74回全国大会（滋賀）	単	発表論文集 第22号 P81
大学生向けバイオリテラシー育成プログラム要件の検討：稀少野生動物のロードキル問題を事例として	2024.9.13-15	日本科学教育学会第48回年会（函館）	単	年会論文集48 pp.23-24

自然共生サイトにおける環境教育の実施とその可能性	2024.9.13-15	日本科学教育学会第48回 年会（函館）	共	幸田真梨子・三宅志穂，年会論文集 48 pp.25-26		
生物多様性保全の評価指標に関する事例的研究ーオンラインツアーを活用した教育プログラムの調査結果に基づいてー	2024.9.13-15	日本科学教育学会第48回 年会（函館）	共	出口明子・三宅志穂・大貫麻美・三好美織，年会論文集48 pp.27-28		
生物多様性教育への接続を意図した「土壌動物の観察実験」の実践	2025.3.20	日本理科教育学会オンライン全国大会2025	共	幸田真梨子・三宅志穂，全国大会発表論文集 第24号 P.37		
Exploring an Educational Tool for Promoting an Interest among Public with Biodiversity Conservation: Effects and Challenges of QR Code Quizzes at a Zoo	2024.11.11-15	XXI IOSTE (The International Organization for Science and Technology Education) 2024		Shiho Miyake, Rei Morimatsu, Naho Maeda, Paper ID 4.		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
SDGs世代市民のバイオリテラシーを育成する生物多様性教育プログラム開発と評価	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）		代	970	2021	2025
サステナビリティ・コンピテンシーを培う幼児向けSTEAMプログラムの開発と評価	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）		分	170	2024	2027
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2024.04-2025.03	日本科学教育学会広報委員					
2024.04-2025.03	日本科学教育学会理事（学会賞担当）					
2024.04-2025.03	日本理科教育学会理事					
2024.04-2024.06	日本科学教育学会理事（調査研究・学術交流担当）					
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
2024.06-2024.11	日本学術振興会，科研費審査員					
海外での活動						
期間	国名	概要				

中川 徹夫

学位			
農学士, 理学修士, 博士 (学術)			
専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学, 溶液論			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業 (大学)			
理科教育法Ⅰ,Ⅱ,入門ゼミ,演習Ⅰ,Ⅱ,化学入門,物理学概論,教職実践演習 (中・高),教育実習Ⅰ,卒業研究,化学概論,物理学実習 (講義を含む)			
担当授業 (大学院)			
溶液科学特論			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
1年生アカデミックアドバイザー	2024.04-2025.03	環境・バイオサイエンス学科1年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科1年生に、学期当初に履修カルテに基づき指導した。
2年生アカデミックアドバイザー	2024.04-2025.03	環境・バイオサイエンス学科1年生	アカデミックアドバイザーとして、環境・バイオサイエンス学科2年生に、学期当初に履修カルテに基づき指導した。
入門ゼミ	2024.04-07	環境・バイオサイエンス学科1年生	入門ゼミのまとめ役として、授業内容について検討した。2024年度より、4クラスごとに実施する実験・実習に関しては、全クラス各教員が2回ずつ担当できるように変更した。中川担当分の授業資料は全てMoodleコースにアップロードした。
化学入門	2024.04-07	主に全学1年生	授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。随時、授業内容に関連した問題演習を取り入れ、学習者の理解の定着を図った。テキストとして、自書『化学の基礎』（化学同人）を用いた。
物理学概論	2024.04-07	主に環境・バイオサイエンス学科2年生	授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。オフィスアワーに授業に関する質問に訪れた学生にも、十分理解できるよう丁寧に回答した。
理科教育法Ⅰ	2024.04-07	環境・バイオサイエンス学科3年生 (教職課程履修者)	授業資料を作成し、Moodleコースにアップロードした。高等学校理科 (物理基礎、化学基礎) に関する模擬授業を実施し、次年度の教育実習に備えた。

溶液科学特論	2024.04-07	人間科学研究科博士前期 課程院生	授業資料を作り、Moodleコースにアップ ロードした。通常の講義以外に、溶液物性 論の理解に不可欠な演習的要素も加味して 受講生の理解の向上に努めた。英語文献読 解力を向上させるため、P. AtkinsのPhysical Chemistry (Oxford University Press) の輪読 も取り入れた。	
演習Ia	2024.04-07	環境・バイオサイエンス 学科3年生	授業資料を作成し、Moodleコースにアップ ロードした。研究の進め方や理科教育に関 連した話題に関して討議した。	
演習II	2024.04-2025.01	環境・バイオサイエンス 学科4年生	授業資料を作成し、Moodleコースにアップ ロードした。研究の進め方やまとめ方に関 連した話題に関して討議した。	
卒業研究	2024.04-2025.01	環境・バイオサイエンス 学科4年生	授業資料を作成し、Moodleコースにアップ ロードした。卒業研究のための実験・実習 指導や、卒業論文やパワーポイントの原稿 完成に向けて具体的な指導を実施した。	
演習Ib	2024.09-2025.01	環境・バイオサイエンス 学科3年生	授業資料を作成し、Moodleコースにアップ ロードした。研究の進め方や理科教育に関 連した話題、さらに次年度実施する卒業研 究のテーマに関して討議した。	
教育実習I・II（事前事後指導を含む）	2024.04-2025.01	環境・バイオサイエンス 学科4年生（教職課程履 修者）	教育実習I・IIを履修する際の注意点を Moodleコースにアップロードした。教育実 習終了後に実習校から送付される実習簿や 報告書をもとに、教育実習における学生の 取り組みの様子を把握した。	
研究活動				
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等
著書・CD				
学術論文				
「ブテン異性化反応の特性に関する検 討：エンタルピー変化、ギブズエネル ギー変化、エントロピー変化および平衡 定数の推算」	2024.6.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第71巻1号	単	pp. 41-52。
学会発表				
「ブテン異性化反応のギブズエネルギー 変化と平衡定数の推算」	2024.6.8	第26回近畿地区化学教育 研究発表会、大阪教育大 学天王寺キャンパス	単	
「高校生物におけるマイクロスケール実 験：DNA抽出と酵素反応実験への適応」	2024.8.5-8.9	日本生物教育会第78回全 国大会、東京富士大学	共	大西伸弥

「高等学校化学における金属と酸の反応に関する教材開発：化学反応の自発性の判別とマイクロスケール実験」	2024.9.7-8	日本理科教育学会第74回全国大会、龍谷大学瀬田キャンパス	単	発表以外に座長も担当		
「高等学校化学における金属と金属陽イオンの反応に関する教材開発：化学反応の自発性の判別とマイクロスケール実験」	2024.11.9-10	日本教科教育学会第50回全国大会、筑波大学筑波キャンパス	単	発表以外に座長も担当		
「手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験の実践：大学生を対象としたアルカリ土類金属塩の沈澱生成反応」	2025.3.20	日本理科教育学会オンライン全国大会2025	単			
「手作りウェルプレートを使用した大学1年生に対する金属と水素イオンおよび金属陽イオンの反応に関するマイクロスケール実験の実践」	2025.3.26-29	日本化学会第105春季年会、関西大学千里山キャンパス	単	発表以外に座長も担当		
「手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験教材の開発・改良と普及活動」	2025.3.26-29	日本化学会第105春季年会、関西大学千里山キャンパス	単	日本化学会第42回化学教育有功賞受賞講演		
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科 卒業研究発表会	2025.2.3	神戸女学院大学	単	司会（口頭発表）		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
化学反応の自発性とその主要因に関する理解を深める新規教材の開発	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）		代	1,100	2024	2026
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
化学教育有功賞：「手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験教材の開発・改良と普及活動」	2025.3.	日本化学会 『化学と工業』、78巻3号	単	p. 182。		
学会役員						
就任期間	学会役員名					
その他研究活動上特記すべき事項						
事項	年月	概要				
日本化学会 第42回 化学教育有功賞	2025.3.	手作りウェルプレートを使用したマイクロスケール実験教材の開発・改良と普及活動				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
高校生のための化学実験体験イベント 化学を楽しむ会 「マイクロスケール実験でΔGの謎を解き明かそう」	2024.7.10	神戸女学院大学	単	内容/模擬授業（講義と実験）。主催/神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科。		

学外機関委員等		
就任期間	機関名・委員名・役職名等	
その他社会活動上特記すべき事項		
2024.04-現在 小学校・中学校・高等学校理科教員を対象に、マイクロスケール実験に関する指導助言を実施した。		
2024.04-現在 中学校・高等学校理科教員を対象に、化学、とりわけ物理化学に関する指導助言を実施した。		
2024.04-現在 改良したマイクロスケール実験容器作成用展開図(日本語版)の見本を、関係者に送付した。		
海外での活動		
期間	国名	概要

researchmap ; <https://researchmap.jp/read0060057>

佐藤 友亮

学位						
医学 学士（医学）, 博士（医学）						
専門分野						
血液学、身体論						
研究課題						
「造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析」「身体とコミュニケーション」「ジェンダーと医学」						
教育活動						
担当授業（大学）						
入門ゼミ, 演習Ⅰ,Ⅱ, 生命科学基礎実習(講義を含む), 人体の構造と機能, 生命の科学実習(講義を含む), 健康医学, 卒業研究, 病気の細胞生物学						
担当授業（大学院）						
-						
研究活動						
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD						
学術論文						
「山下澄人によるラボ」探訪		2024.11.15	『精神看護』第27巻第6号	単	p491-496。	
学会発表						
「遺伝子ノックアウト細胞を用いた、造血細胞の増殖・分化におけるSATB1の機能解析」		2024.10.11	第86回日本血液学会学術集会	単		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名		年月	場所	単/共	概要	
合気道凱風館道場での合気道稽古指導		2024.4～ 2025.3	合気道凱風館（神戸市）	単	内容/合気道の稽古指導 主催/内田樹名誉教授	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名等				
その他社会活動上特記すべき事項						
2025.2月 令和六年度労働衛生コンサルタント試験（保健衛生）合格						
2025.3月 労働衛生コンサルタント登録（登録日:令和7年3月14日）						
海外での活動						
期間		国名	概要			

高橋 大輔

学位						
博士号（理学）						
専門分野						
行動生態学、保全生態学						
研究課題						
雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明、里山の生物多様性の保全に関する研究						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
環境科学基礎実習（講義を含む）、演習Ⅰ、Ⅱ、動物生態学、生態学実習Ⅰ、Ⅱ（講義を含む）、環境保護論、卒業研究、生物の適応と進化						
<u>担当授業（大学院）</u>						
人間科学合同演習Ⅰ、Ⅱ、人間科学合同演習、動物生態学特論、環境科学演習Ⅰ（Ａ）、環境科学演習Ⅱ（Ａ）、環境科学特別研究Ⅰ、環境科学特別研究Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
履修生との双方向性を担保	2024年4月17日 ～7月24日	S c 236(1)動物生態学 （履修学生数68名）	全ての授業回において、毎回、授業内容に関する質問や意見をmoodleの「課題」機能を用いて求め、次回の授業の冒頭でそれらの質問や意見に回答することで双方向性を担保した。			
	2024年10月9日 ～2024年1月22日	E S 330(2)環境保護論 （26名）、Sc132(2)生物の適応と進化（66名）				
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
『大学的長野ガイドーこだわりの歩き方』	2025.3.25	昭和堂	共	共著/相川陽一ら24名（高橋大輔を含む）。pp.172-176。		
学術論文						
学会発表						
"Relationships between female-female competition and female mate choice in the freshwater goby <i>Rhinogobius flumineus</i> "	2024.10.1	International Society for Behavioral Ecology Congress 2024	共	共同/Daisuke Takahashi, Rio Sakoi		
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
雌の配偶者選択の柔軟性が性的二形の進化に及ぼす影響の解明	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（Ｃ）		代	0	2019	2024
人口減少社会における新たなため池利活用モデルの構築	長野大学研究助成金【地域・社会貢献研究】		分	500	2022	2024
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
朝日親と子の自然環境教室	2024.7.13	神戸女学院大学	単	内容/神戸女学院大学において、小学生とその保護者を対象とした自然観察教室を実施。主催/NPOシニア自然大学校。後援/朝日新聞、朝日小学生新聞
芦屋市保育所での環境教育活動	2024.6.4および6.11	岩園保育所および緑保育所	単	内容/本学と包括連携協定を締結した芦屋市との協定に関わる取り組みとして、岩園保育所ならびに緑保育所の園児を対象に、野外における以前体験とICTを組み合わせた環境教育活動を実施した。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2021.12-現在	武庫川流域圏ネットワーク・運営委員			
海外での活動				
期間	国名	概要		

高岡 素子

学位					
農学士, 農学修士, 博士（学術）					
専門分野					
食品科学					
研究課題					
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響, アミノ酸に対する身体の応答性について, 抗不安作用をもつ食品の探索, 発酵食品の機能性, 紅茶、緑茶の機能性, 鶏肉の調理特性、高齢者の咀嚼評価					
教育活動					
担当授業（大学）					
演習Ⅰ,Ⅱ,食品学,プロジェクト：神戸女学院を創る,生命科学基礎実習(講義を含む),卒業研究,栄養生理学,食品学基礎実習(講義を含む)					
担当授業（大学院）					
食品基礎科学特論,健康科学演習Ⅰ,Ⅱ,健康科学特別研究Ⅰ,Ⅱ					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
教科書、食べ物と健康Ⅰ〔食品学総論〕の第2版作成	2025.03	学生	「食べ物と健康」の第2版の作成の編著を担当した		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
「食べ物と健康Ⅰ 食品学総論」	2025-04発行	八千代出版	共	編著担当。共著/ 下橋淳子／大久保剛／渡辺敏郎／小長井ちづる／郡司尚子／吉金 優	
学術論文					
「地域における保育園との連携による食教育・理科教育の実践」	2025.03	ヒューマンサイエンス第28号	共	高岡素子・川口遥香	
「マウス前駆脂肪細胞3T3-L1におけるモリंगा葉抽出液の脂肪蓄積と細胞毒性に対する影響」	2024.12	神戸女学院大学論集71(2), 115-122	共	森本莉央・高岡素子	
学会発表					
「メタボローム解析による麹菌生成物の比較」	2024.05.24-25	第78回栄養食糧学会学会	共	加藤愛美、大橋博之、高岡素子	
「ヒハツ抽出物摂取による睡眠への影響」	2024.10.26	第63回日本栄養・食糧学会近畿支部大会	共	川口遥香、弘永加奈子、三栖はるか、山名美江、高岡素子	
"A microplasma contactor operated using differential pressure"	2025.03.03-07	ISPlasma2025/IC-PLANTS2025	共	Tatsuru Shirafuji, Haruki Kato, Kazuaki Shinpo, Keisuke Yoshida, Jun-Seok Oh, Motoko Takaoka, Kazuyuki Noborio, and Koushi	
その他の研究発表、演奏					
模擬講義 大手前高松中学校	2025.03.18	大手前高松中学校	単	模擬講義「食べ物の健康パワー」	
模擬講義 龍野高校	2024.07.30	兵庫県立龍野高等学校	単	模擬講義「高分子化合物に対する酵素反応	
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					

産官学連携				
ジンジャーエキスの摂取によるPMSへの影響の評価	池田食研株式会社	代	1,200	
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2024年4月～2025年3月	日本調理科学会近畿支部会代議員			
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
保育園での食教育実習・ミニ実験	2024.06.06	西蔵こども園	共	ゼミ生12名と保育園児を対象とした食べ物に関する授業と実験
保育園での食教育実習・ミニ実験	2024.06.13	緑保育所	共	ゼミ生12名と保育園児を対象とした食べ物に関する授業と実験
保育園での食教育実習・ミニ実験	2024.06.24	精道こども園	共	ゼミ生14名と保育園児を対象とした食べ物に関する授業と実験
サイエンスプログラム	2024.08.21	神戸女学院大学	共	神戸女学院中高部生対象アクティブラーニング
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2024年4月～2025年3月	神戸大学食資源教育研究センター・共同推進委員			
2024年10月～2025年3月	兵庫県農福連携支援アドバイザー			
2024年4月～2025年3月	JRA事業推進委員会委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
大阪公立大学工学部教授兼任 クロスアポイント制度による				
海外での活動				
期間	国名	概要		
2025.03.26-30	韓国	韓国給食についての学校での調査と行政への聞き取り調査		

横田 弘文

学位					
農学学士, 農学修士, 博士 (農学)					
専門分野					
生態毒性学					
研究課題					
化学物質の環境生物に対する毒性影響, 野生メダカの保護・育成に関する研究					
教育活動					
担当授業 (大学)					
環境科学基礎実習(講義を含む),環境科学実習(講義を含む),演習Ⅰ,Ⅱ,生態毒性学,卒業研究,生態毒性学概論					
担当授業 (大学院)					
環境科学特論Ⅰ,環境科学演習Ⅰ (E),環境科学特別研究Ⅰ					
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金			(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
東瀬戸内型ミナミメダカの行方を探る	令和6年度研究助成金、一般財団法人生産科学研究所	分	200	2024	2025
学内研究助成金					
その他 (著書、学術論文以外) の執筆および訳書					
『化学が世界を変えた』	2024.11.25	ニュートンプレス	単	監訳	
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名等				
2024.04-2025.03	化審法審査支援等検討会委員				
海外での活動					
期間	国名	概要			

西海 信

学位						
学士（農学）、修士（自然科学）、博士（農学）						
専門分野						
メタボロミクス、生化学						
研究課題						
健康と代謝との関連性に関する研究						
教育活動						
担当授業（大学）						
演習Ⅰ,演習Ⅱ,生命科学基礎実習(講義を含む),生化学,生化学実習(講義を含む),細胞生化学,卒業研究,地域活性化総合実習,分子生物学,食品分子機能科学,生物反応速度論						
担当授業（大学院）						
生化学特論						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
教育内容・方法の工夫	2024年度前期・後期	学部2回生、3回生	各回の講義において、その日の講義内容を復習できるように、毎回確認問題などを作成し、学生の理解度を深める工夫を実施			
教育内容・方法の工夫	2024年度前期・後期	学部1回生	各回の実習において、高校で習う化学の内容を復習するための講義の時間を設け、その上で、化学に関する実習を実施することで、学生の理解度を高める工夫を実施			
教育内容・方法の工夫	2024年度後期	大学院1回生、2回生	対象者の修士論文研究内容を確認しながら、その内容に関連した専門的な講義内容とし、対話をしながら授業を進めることで、理解度を高める取り組みを実施			
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元	代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度	
血中代謝物分析における新たなデータ補正・定量分析法の確立	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）	代	720	2021	2024	
高脂肪食負荷によるマクロファージ機能低下メカニズムの解明	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（B）	分	300	2024	2026	
睡眠の「質」の低下による代謝、認知領域への影響に関する基礎的検討	日本学術振興会科学研究費補助金 基盤研究（C）	分	100	2022	2024	
学内研究助成金						
発酵コーヒーの機能性に基づいた疾患予防の可能性についての検討	神戸女学院大学研究所 研究助成(総額)	代	300			
クモノスカビ発酵によるコーヒーの成分変化と機能性と関連性についての検証	人間科学部研究助成	代	400			

産官学連携				
発酵コーヒーの呈味及び機能性研究（その2）	株式会社トワメイト	代	0	
学会役員				
就任期間	学会役員名			
その他研究活動上特記すべき事項				
事項	年月	概要		
非常勤講師	2024.04.01- 2025.03.31	兵庫医科大学 非常勤講師着任（研究開発プロジェクトに関与）		
社会貢献活動				
公開講座				
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要
生命環学部生命環境学科サイエンス体験	2024.07.28	神戸女学院大学	単	内容/「発酵コーヒーの品質評価試験に参加してみよう」の題目で高校生に対してサイエンスに触れる場を設定 主催/人間科学部環境・バイオサイエンス学科
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名等			
2023.07.01-2024.06.30	日本学術振興会 特別研究員等審査会専門委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
香里ヌヴェール学院高等学校での模擬講義				
大阪信愛学院高等学校の神戸女学院大学キャンパス見学会での模擬講義				
海外での活動				
期間	国名	概要		

researchmap ; https://researchmap.jp/Shin_Nishiumi

高木 俊人

学位						
学士（理学），修士（理学），博士（理工学）						
専門分野						
集団遺伝学						
研究課題						
野生生物の集団遺伝構造形成過程の解明						
教育活動						
担当授業（大学）						
入門ゼミ,演習Ⅰ,生命環境データサイエンス基礎,生命科学基礎実習(講義を含む),プロジェクト：神戸女学院を創る,クローバーゼミ,生物有機化学						
担当授業（大学院）						
人間科学合同演習Ⅰ,Ⅱ,人間科学合同演習						
研究活動						
名称		発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD						
学術論文						
「DNA解析で迫るニホンジカの分布拡大プロセスの解明」		2024.7	JATAFFジャーナル 12(7)	単	単著/高木俊人。pp.3-10。pp. 23-27。	
「第10回哺乳類研究交流会の開催記録：アフターコロナにおける学生や若手研究者の研究交流のありかた」		2024.8	哺乳類科学 64(2)	共	共著/高木俊人, 寺田知功, 塚田秋葉, 向井亜美, 村山夏紀, 勝島日向子, 古巻史穂, 遠藤優。pp. 243-249。	
「遺伝解析によって明らかとなった「奈良のシカ」の起源と現在」（査読あり）		2024.8	地域自然史と保全 46(1)	単	単著/高木俊人。pp. 13-18。	
「意外に未解明なニホンジカの種内系統と遺伝構造について」		2024.1	森林遺伝育種 13(4)	共	共著/兼子 伸吾, 高木 俊人, 永田 純子。pp. 131-136。	
学会発表						
「異なる地理的スケールにおけるバイカモの保全遺伝学的研究」		2024.12.13-12.15	第10回山岳科学学術集会・第29回「野生生物と社会」学会合同大会	共	共同/中城拓真, 山田竜輝, 高木俊人, 志賀隆, 仲川邦広, 黒沢高秀, 兼子伸吾, 白濱雄太, 田中啓介, 津田吉晃。	
「北アルプスに侵入しているニホンジカのミトコンドリア DNA 多型」		2024.12.13-12.15	第10回山岳科学学術集会・第29回「野生生物と社会」学会合同大会	共	共同/熊瀬卓己,高木俊人, 兼子伸吾, 永田純子, 瀧井暁子, 泉山茂之, 田中啓介, 黒江美紗子, 津田吉晃。	
「異なる地理的スケールにおけるバイカモの遺伝構造の解明-保全再生への活用-」		2025.3.15-18	第72回日本生態学会大会	共	共同/中城拓真, 山田竜輝, 高木俊人, 志賀隆, 仲川邦広, 黒沢高秀, 兼子伸吾, 白濱雄太, 田中啓介, 津田吉晃。	
「北アルプスにおけるニホンジカの遺伝構造：生態系保全と野生動物管理に向けて」		2025.3.15-18	第72回日本生態学会大会	共	共同/熊瀬卓己,高木俊人, 兼子伸吾, 永田純子, 瀧井暁子, 泉山茂之, 田中啓介, 津田吉晃。	
学外研究助成金					(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル		助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金						

学会役員					
就任期間		学会役員名			
2022.9-現在		日本哺乳類学会 哺乳類保護管理専門委員会 シカ部会			
2023.4-現在		日本生態学会 大会企画委員会 ポスター部会			
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名		年月	場所	単/共	概要
「「奈良のシカ」の起源に迫る 一紀伊半島のニホンジカの遺伝構造とその形成過程一」		2024.6.1	奈良の鹿愛護会	単	内容/鹿サポーターズクラブの会員向けシンポジウム。主催/鹿サポーターズクラブ。
「手羽先から骨格標本!？」		2024.8.7	神戸女学院大学		内容/子どもサイエンス体験。主催/神戸女学院大学人間科学部。
「奈良のシカの歴史を語るDNA」		2024.11.4	奈良公園バスターミナル レクチャーホール	単	内容/市民向けの公開シンポジウム。 主催/一般財団法人奈良の鹿愛護会。
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名等			
海外での活動					
期間		国名	概要		

researchmap ; https://researchmap.jp/toshihito_takagi

小坂 美保

学位			
学士（教育学）, 修士（教育学）			
専門分野			
スポーツ社会学, 体育学, 体育科教育学			
研究課題			
身体の近代化に関する研究			
教育活動			
担当授業（大学）			
初期神戸女学院, 健康スポーツ科学, 生涯スポーツコース(スポーツと社会[講義]), 生涯スポーツコース(球技), 生涯スポーツコース(健やかさ再考[講義])			
担当授業（大学院）			
-			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育内容・方法の工夫	2024.4～ 2025.1	健康スポーツ科学受講生	・授業内容に関する資料を事前にMoodleに掲載し、内容理解を図ると共に、実施内容（実技）への不安を軽減するように努めた。また、毎回課題を課し、授業の振り返りを促すようにした。
教育内容・方法の工夫	2024.4～ 2024.7	生涯スポーツコース（スポーツと社会）受講生	・各テーマに関する映像を積極的に用いることで、授業内容への興味関心を高め、理解を深めるよう図った。 ・授業の最初に、身近なスポーツニュースを取り上げ、スポーツが抱える問題点や課題を解説するようにした。
教育内容・方法の工夫	2024.9～ 2025.1	生涯スポーツコース（健やかさ再考）受講生	・講義に加え、体組成測定、ロコモ度チェック、レク式体力テスト、Healthy Campusチェックなど測定や軽運動を取り入れ、健康への興味関心を高めるようにした。
教育内容・方法の工夫	2024.4～ 2024.7	初期神戸女学院受講生	・担当回の内容についてより理解を深めるため、体育館で実技を交えた講義を実施している。
教材の作成	2024.4～ 2025.1	健康スポーツ科学受講生	・活動記録表を作成し、毎回、運動強度の記録をとることで運動と身体の関係への理解が深まるようにしている。
教材の作成	2024.4～ 2024.7	生涯スポーツコース（スポーツと社会）受講生	・ワークシート形式のレジュメを用いて、思考力・表現力が高まるよう工夫している。
学生へのケア	2024.4～ 2025.3	担当科目受講生	・合理的配慮の申請があるなしにかかわらず、学生が安心して授業を受講できる環境づくりを行っている。具体的には、気になる学生に対して、その都度、簡易的な面談を行い、状況を確認するようにしている。
教員へのケア	2024.4～ 2025.3	体育学担当教員	・教員ハンドブックの作成やFD研修を含む事前打ち合わせ会、各科目及びクラスの気になる学生の情報共有を行っている。

研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
スポーツ社会学事典（事典）	2025.3	丸善出版	共	共著／日本スポーツ社会学会編、「運動会」の項目を担当。		
学術論文						
学会発表						
「公園で運動することの意味」	2024.9-1	西日本スポーツ社会学会	単			
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
その他（著書、学術論文以外）の執筆および訳書						
学びの発信～多様なワクワク・ドキドキの行方～	2024.11	体育・保健体育ジャーナル2024年11月号	単	pp.2-4。		
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2023.4～2025.3		兵庫体育・スポーツ科学学会・理事				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
令和6年度美作新見地区指導者講習会	2024.6	津山市久米体育館	単	内容／「ブレイフルネス（遊び）心を大切にしたいスポーツ活動を目指して」・講師。主催／美作新見地区ミニバスケットボール協会。		
西宮市インターカレッジ神戸女学院大学提供「健康スポーツ科学レクチャー すこやかなカラダを目指して ～フレイル予防と筋力up～」①	2024.7	西宮市大学交流センター	単	内容／フレイル予防に関するレクチャーを実施（含：実技）・講師。主催／西宮市大学交流協議会。		
西宮市インターカレッジ神戸女学院大学提供「健康スポーツ科学レクチャー すこやかなカラダを目指して ～フレイル予防と筋力up～」②	2024.7	西宮市大学交流センター	単	内容／筋力UPに関するレクチャーを実施（含：実技）・講師。主催／西宮市大学交流協議会。		
作って遊んで仲間づくり	2024.11	大阪市東成区民センター	単	内容／福祉現場で役立つゲーム・クラフトを紹介。主催／福祉レク・ネット大阪		
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名等				
2016.6～現在		西宮市スポーツ推進審議会・委員・会長(2024.6～)				
2022.4～現在		加古川市スポーツ推進会議・委員				
2021.9～現在		総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会常任幹事会・委員				
2022.4～現在		総合型地域スポーツクラブ兵庫県協議会・登録審査委員				
2022.10～2025.3		部活動の地域移行等のあり方検討委員会（神戸市）・委員				
2023.4～現在		大阪市公園及びその他施設指定管理選定会議・委員				
2023.4～現在		大阪市経済戦略局スポーツ施設指定管理予定者選定会議・選定委員				
2023.7～現在		西猪名公園管理運営協議会・委員・副委員長				

2024.4～現在	芦屋市立中学校の休日部活動の地域移行推進会議・委員	
2024.4～現在	部活動地域移行推進協議会（兵庫県）・委員	
その他社会活動上特記すべき事項		
2020.4～	福祉レクリエーション・ネットワーク大阪 運営委員・事務局長	
2020.11～	全国体育学習研究会 広報委員・委員長	
海外での活動		
期間	国名	概要

安田 友紀

学位						
学士（体育学）, 修士（スポーツ科学）						
専門分野						
体育学, ダンス（ダンス・ムーブメント・セラピー）, アダプテッド・スポーツ						
研究課題						
インクルーシブダンスにおける実践研究～地域交流事業としての評価検討の試み～, インクルーシブな活動におけるダンスプログラムの展開, 生徒主体型学習に有効な身体表現（ダンス）の教材開発						
教育活動						
<u>担当授業（大学）</u>						
生涯スポーツコース（アダプテッド・スポーツ科学[講義]）						
<u>担当授業（大学院）</u>						
-						
研究活動						
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
学外研究助成金						
				(支給額は当該年度の直接経費配分額)		
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度	終了年度
学内研究助成金						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
社会貢献活動						
公開講座						
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要		
特別支援教育教育講演会～障害児・者の正しい理解と適切な支援を行うために～	2025.2.23	大阪体育大学	共	内容/ダンス公演「アマカマ・ドゥ」指導。主催/大阪体育大学。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名等					
2016.04-現在	大阪女子体育連盟理事					
2024.11-2025.3	第14回ダンス・ガラOSAKA実行委員会					
その他社会活動上特記すべき事項						
2005.04-現在 障がい児・者を主としたダンスグループ(Dance Assemble アマカマ・ドゥ) におけるダンス指導						
海外での活動						
期間	国名	概要				

備考：2024.8-2025.3 休業

田岡 千明

学位			
学士（文学），修士（英文学），M.A., Ph.D.			
専門分野			
認知言語学, 英語教育			
研究課題			
英語検定試験対策・指導法の研究			
教育活動			
担当授業（大学）			
Reading and Writing English A,B,English Honors（Ⅰ）,Academic English for TOEFL and IELTS,Advanced TOEIC Preparation,English for International Communication(Ⅰ),English in Practice(Ⅰ)			
担当授業（大学院）			
-			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
GE152(1)各種テスト制作・Moodle上での資料準備	2024.04-2024.07	GE152(1)受講生・担当教員	コーディネータとして統一テストおよび資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
GE153(1)各種テスト制作・Moodle上での資料準備	2024.04-2024.07	GE153(1)受講生・担当教員	コーディネータとして統一テストおよび資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
GE231(1)各種テスト制作・Moodle上での資料準備	2024.04-2024.07	GE231(1)受講生・担当教員	コーディネータとして統一テストおよび資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
留学に必要な英語検定試験情報のMoodle掲載	2024.04-2025.03	全学科・全学年	共通英語教育研究センターのMoodleコース上にTOEFLおよびIELTSの受験情報をまとめたトピックを作成した。
DMM英会話の教材ガイダンス	2024.04.26	主に中期留学予定者向け	留学を控えた学生が準備として取り組むDMM英会話についてお勧めの教材と使用方法、その他補足関連事項を伝えた。
留学のための英語資格検定（TOEFL/IELTS）についての説明会	2024.06.07	全学科・全学年	留学する際に必要とされる英語検定試験TOEFLとIELTSについてその違いや準備方法について説明会を行った。
TOEFL ITP Writing フィールドテスト調整と実施	2024.06-2024.07	全学科・全学年の希望者	本学学生希望者を対象に3 skills およびwritingのTOEFLテストについて担当機関との調整および実施を行った。
GE161(2)各種テスト制作・Moodle上での資料準備	2024.09-2025.01	GE161(2)受講生・担当教員	コーディネータとして統一テストおよび資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
GE131(2)各種テスト制作・Moodle上での資料準備	2024.09-2025.01	GE131(2)受講生・担当教員	コーディネータとして統一テストおよび資料を準備して各Moodleクラスに配置した。
TOEIC S&W IPテスト（オンライン）調整と実施	2025.02.10	全学科・全学年の希望者	本学学生希望者を対象にTOEIC S&W IPテスト（オンライン）について担当機関との調整および実施を行った。
2025年度GE153(1)/GE131(2)担当非常勤講師対象オンラインミーティング	2025.02.18	2025年度GE153(1)/GE131(2)担当教員	2024年度の振り返りと2025年度の概要・進捗・評価について説明・意見交換を行った。

2025年度GE152(1)/GE161(2)担当非常勤講師対象オンラインミーティング	2025.02.18	2025年度GE152(1)/GE161(2)担当教員	2024年度の振り返りと2025年度のコース概要・進度・評価について説明・意見交換を行った。		
2025年度GE231(1)/GE261(2)担当非常勤講師対象オンラインミーティング	2025.02.18	2025年度GE231(1)/GE261(2)担当教員	2024年度の振り返りと2025年度のコース概要・進度・評価について説明・意見交換を行った。		
新任非常勤講師対象のミーティング	2025.03.13	2025年度新任非常勤教員	新たにGE153(1)/GE131(2)、GE231(1)/GE261(2)を担当する新任非常勤教員に直面での説明・案内を行った。		
研究活動					
名称	発行(開催)年月	発行、開催	単/共	共著者、共同発表者、共演者、担当頁等	
著書・CD					
学術論文					
学会発表					
学外研究助成金				(支給額は当該年度の直接経費配分額)	
研究タイトル	助成金種類、支給元		代/分	支給額(千円)	開始年度 終了年度
学内研究助成金					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
社会貢献活動					
公開講座					
講座名、講演名	年月	場所	単/共	概要	
「TOEFL iBT テストスキルアップセミナー②」	2024.05.24	オンライン(Zoom)による実施	単	九州産業大学の学生の希望者を対象にしたTOEFLのセミナーで、Readingの概要、スラッシュリーディングについて、Reading実践問題、Writingの概要、academice discussion tasksの分析、Writing実践問題を行った。主催/九州産業大学	
「TOEFL iBT テストスキルアップセミナー③」	2024.05.31	オンライン(Zoom)による実施	単	九州産業大学の学生の希望者を対象にしたTOEFLのセミナーで、Readingのスキミングとスキミングテクニックについて、TOEFL特有のReading問題、Writingのacademice discussion tasksの実践問題を取り扱った。主催/九州産業大学	

「TOEFL ITP450から550を目指すロードマップ」	2024.06.06	オンライン(Zoom)による実施	単	一般公開セミナーでTOEFL ITP 450点から550点へのアップを目指すためには何がポイントか、どのような勉強をしたらよいかについて実践問題を交えながら解説を行った。主催/ETS Japan
「TOEFL ITP テストポイント解説セミナー」	2024.06.08	関西学院大学	単	関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター
「TOEFL iBT テストスキルアップセミナー⑤」	2024.06.14	オンライン(Zoom)による実施	単	九州産業大学の学生の希望者を対象にしたTOEFLのセミナーで、Reading実践問題、Writingのacademice discussion tasksの実践問題とIntegrated Writingの問題分析と戦略について取り扱った。主催/九州産業大学
「TOEFL iBT テストスキルアップセミナー⑦」	2024.06.28	オンライン(Zoom)による実施	単	九州産業大学の学生の希望者を対象にしたTOEFLのセミナーで、Reading実践問題、WritingのIntegrated Writing問題を取り扱った。主催/九州産業大学
「大学コンソーシアム京都 TOEFL iBTテストスキルアップセミナー」	2024.06.29	オンライン(Zoom)による実施	単	TOEFL iBT受験予定・経験者向けに、テストに関する基本情報、スコアアップのためのより効果的な学習方法についての解説と指導を行った。主催/ETS Japan、大学コンソーシアム京都
「TOEFL 講座 1」	2024.07.06	オンライン(Zoom)による実施	単	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第1回目は「100語パラグラフと300語エッセイの書き方」、「論理的に書くとは」、「オンラインツールを使用した単語学習方法」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院

「TOEFL ITP テストポイント解説セミナー」	2024.08.08	関西学院大学	単	関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター
「Teaching TOEFL iBT Skills Workshop」	2024.08.23	アットビジネスセンター 心斎橋	単	英語教員を対象にした、TOEFL iBTで必要とされるacademic skillsの指導法に関して理解を深めるワークショップを行った。テストの問題タイプや採点基準についても講義をし、また教員お互いの指導法・経験の共有を促す進行役としての役割も果たした。主催/ETS Japan
「TOEFL 講座2」	2024.09.07	オンライン(Zoom)による実施	単	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第2回目は「議論型作文」、「オンライン英作文添削ツールCriterion®の使い方」、「トピックセンテンスで使える表現」、「Reading学習法ースラッシュリーディング、スキミングとスキニング」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「TOEFL ITP テストポイント解説セミナー」	2024.09.12	関西学院大学	単	関西学院大学大学生希望者を対象に、学習方法を充実させ英語力を向上させることによるスコアアップ達成法について、TOEFL ITPテスト問題を用いて解説と指導を行った。主催/関西学院大学 国際教育・協力センター
「TOEFL 講座3」	2024.10.05	オンライン(Zoom)による実施	単	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第3回目は「議論型作文」、「語数の増やし方」、「説明型英作文」、「Listening学習法ーリピーティング、オーバーラッピング、シャドーイング」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院

「TOEFL 講座4」	2024.10.26	オンライン(Zoom)による実施	単	小林聖心女子学院の中学3年生から高校3年生の希望者を対象に、TOEFL iBT®ライティング問題を中心に適切な単語や文法、論理的な構成を用いて自分の考えを英語で効果的に表現する方法を指導。第4回目は「説明型作文」、「議論に使える表現」、「Speaking学習法」というトピックを取り扱った。主催/小林聖心女子学院
「TOEFL ITPのための英単語セミナー」	2025.02.20	オンライン(Zoom)による実施	単	一般公開セミナーで、英単語学習にフォーカスし、勉強法を紹介した。主催/ETS Japan
「TOEFL iBT スコア60を目指す！スキル別強化講座 Day 1 Reading and Writing」	2025.03.12	オンライン(Zoom)による実施	単	一般公開セミナーで、TOEFL iBTで60点をとるための強化講座。ReadingとWritingの概要と勉強法に焦点をあてて解説した。主催/ETS Japan
「TOEFL iBT スコア60を目指す！スキル別強化講座 Day 2 Listening and Speaking」	2025.03.19	オンライン(Zoom)による実施	単	一般公開セミナーで、TOEFL iBTで60点をとるための強化講座。ListeningとSpeakingの概要と勉強法に焦点をあてて解説した。主催/ETS Japan
「Teaching TOEFL iBT Skills Workshop」	2025.03.28	アットビジネスセンター 大阪本町	単	英語教員を対象にした、TOEFL iBTで必要とされるacademic skillsの指導法に関して理解を深めるワークショップを行った。テストの問題タイプや採点基準についても講義をし、また教員お互いの指導法・経験の共有を促す進行役としての役割も果たした。主催/ETS Japan

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名等
2016.08-現在	ETS Authorized Propell® Facilitator (米国Educational Testing Service 公認 TOEFL iBT テストトレーナー)
2017.09-現在	ETS TOEFL ITP® Teacher Development Workshop Facilitator (米国Educational Testing Service 公認 TOEFL ITPテストトレーナー)

海外での活動

期間	国名	概要